京城日報
夕刊
十二月廿四日（火）
印刷人　編輯人　發行人　小川三之介
京城府太平通一丁目
發行所　合資會社　京城日報社

總督府官製人蔘エキス
精蔘
元賣捌所　京城本町　貴生堂本舗　電本八三一

解散最早確定的

政友會は回避運動を斷念し斷然不信任案提出に決す

休會明け劈頭に

【東京電話】政友會は二十三日午後幹部會をひらき議會對策につき種々意見の交換をなした結果、四圍の情勢は最早解散回避を以て臨むべきでない、飽くまで解散覺悟で進み休會明け劈頭不信任案を提出するとの根本方針を決定し、これが提出期日は極めてデリケートな關係を有するので今後の形勢の推移に應じ適宜の措置をとる事に決定した。從來解散回避氣分の横溢した政友會としては極めて重大なる決意をなしたもので、これによつて政府と野黨政友會は正面衝突をなし茲に正々堂々議會解散によつて信を天下に問ふの結果となることは確定的となつた。しかしてその時期は[illegible]の存するところであるが大體政府の施政方針演説直後の二十一、二日頃と見られてゐる

衆議院成立

堀切氏の議長第一日
部長理事互選でアッサリ散會

【東京電話】衆議院は二十四日午前十時五分開會、[illegible]議長より堀切新議長を紹介すれば、中村[illegible]に案内されて堀切議長[illegible]兵衛氏は[illegible]し、[illegible]に[illegible]て[illegible]の拍手を受けながら

堀切新議長　昨日御推選により本院議長に當選し、宮中に於て勅命を拜しましたが、甚だ不行屆がちではあるが公議職に當らんことを期します

と就任の挨拶を述ぶれば、議場また拍手を送る。次いで年長議員

高木正年氏（登壇）本院の最年長者は犬養毅君だが、本日は缺席されたため一言ご挨拶したい

と堀切氏の議長[illegible]就任を祝す。次いで

堀切議長　本院規則第十五條に依り議席は前席の通り決定し、第十六條に依り抽籤をもつて部屬を決定する

と[illegible]長としての議事の[illegible]を宣し同十時三十五分休憩

再開　午前十一時二十五分再開、各部屬、部長、理事互選の結果報告後

堀切議長　これにて本院は成立したるをもつてこの旨政府及び貴族院に通知いたします、開院式御日取は仰出され次第公報をもつて知らせいたします

と述べ、同三十四分散會

議長選擧　投票の色分け

【東京電話】衆議院議長選擧の際の各派色分けは左の如くである

▲堀切善兵衛　二百三十四票、政友二百二十五（缺十四）第一控室九

▲藤澤幾之輔氏百七十六票、民政百六十六（缺）明政四、革新一外五

中村氏失格公表

【東京電話】和歌山縣選出代議士中村啓次郎氏失格に付き廿四日その旨衆議院より公表されたがその結果民政黨の代議士數は百七十一名となつた

待たれた移出牛檢疫

改正省令漸く公布

三箇月の懸案解決

懸案中の移出牛檢疫に關し農林省はいよいよ二十四日附を以て改正省令を公布し即日施行のこととなつたが、これと同時に總督府においても次ぎの如く檢疫を行ふことになつた

大正十五年農林省令第十七號中左の通改正す

昭和四年十二月廿日　農林大臣

「二十日」を「七日」に改む

附則

本府でも左の如く檢疫を行ふ

本令は公布の月より之を施行す

本令施行前大正十四年朝鮮總督府令第七十九號移出牛檢疫規則に依り朝鮮の檢疫所に入りたる牛に付ては左の期間之を繫留す、但しその期間は七日を下ることを得ず

一、本令施行前六週間以内に平安北道、平安南道、咸鏡南道、黃海道又は江原道を通過せざること、並にその地を發し又は通過したる牛と接觸せざることに付朝鮮總督府獸醫官又は獸醫官補の證明ある牛に在りては朝鮮の檢疫所に於て繫留したる日數を二十二日より控除したる日數

二、鎭南浦より積出したる牛にして平安北道より鎭南浦迄汽車に依り輸送したること及平安北道より鎭南浦迄汽車に依り輸送したる牛以外の牛と接觸せざることに付朝鮮總督府獸醫官又は獸醫官補の證明ある牛に在りては朝鮮の檢疫所に於て繫留したる日數を二十四日より控除したる日數

三、前二號以外の牛に在りては朝鮮の檢疫所に於て繫留したる日數を二十九日より控除したる日數

移出牛檢疫方法に關する件

一、繫留檢疫
檢疫所内に於ける繫留檢疫日數は當分の内十五日とす（内地は七日）

二、豫備檢疫
平安南北道の牛に付ては檢疫所入所前に於て五日間の豫備檢疫を行ふこと
豫備檢疫は他の牛と隔離狀態に置き檢疫官吏又は警察獸醫監督の下に飼養管理せしむること但し適當なる監督の下に屬する入檢待合の日數は之を豫備檢疫日數（鎭南浦に在りては豫備檢疫日數三日を超ゆる場合に限りその超過日數）に通算し得

三、北鮮牛
北鮮牛と稱するは鎭南浦、元山又は城津より移出せらるゝ牛（咸鏡北道の牛を除く）及黃海道並江原道以北の牛にして京城以北の驛より積出すものを謂ふ

四、北鮮牛の取扱
（一）北鮮牛にして汽車輸送に依るものに付ては汽車積込前檢疫官吏又は警察獸醫に於て健康檢查を爲すこと
（二）北鮮牛にして汽車輸送に依らざるものに付ては三日間（元山向のものは四日間）檢疫官吏又は警察獸醫により牽付日程一日の場所に於て繫留觀察を爲すこと
以上の日數は別表の如し
（三）檢疫所に於ては第二號に依る繫留觀察を受けたる證明あるものに非ざれば檢疫の請求に應ぜざること
（四）本檢疫方法實施の日に於て既に汽車輸送者は[illegible]付中の牛又は移出牛檢疫所々在地に滯在中の牛にして左記條件を具備したるものは前號に依らずして直に檢疫所に入檢せしむることを得
（イ）釜山に於ては八日間、元山及仁川に於ては七日間以上他の牛と隔離狀態を經過したることの確證あるもの
（ロ）鎭南浦に於ては三日間以上の豫備檢疫を含み十日間（平安南道の牛は九日間）以上他の牛と隔離狀態を經過したることの確證あるもの

五、採血檢査
檢疫所内に於ては全部の牛に付肺疫補體結合試驗を行ふこと

名倉技師談

右につきさきに東上して農林當局と折衝に努めた畜産課名倉技師は語る

九月二十八日以來約三ケ月の永い間懸案となつてゐた移出牛檢疫問題も漸くこれで解決されることゝなりました　これから移出牛が一時に殺到して大阪ひを呈するでせうが、當業者も朝鮮のために自重して道徳のないやうにしてほしい、徒らに己れの利にのみ走つて朝鮮の牛の名聲を傷つけることなどのない樣に、延いては朝鮮貿易の一端に汚點をつけることのない樣に切に希望する

―會―

京城協贊會理事會　廿四日午後

明五年度

本府豫算綱領

【新規增加の内譯も詳細】

◇―本日發表さる

昭和五年度朝鮮總督府特別會計豫算綱領は廿四日次ぎの如く發表せられた

第一、歲入歲出豫算額並前年度豫算との比較（△印は減）

區別	昭和五年度豫算額	昭和四年度豫算額	比較增△減
歲入			
經常部	二〇二、〇六四、八二三	一九五、九七五、〇〇三	六、〇八九、八二〇
臨時部	三六、七四二、九六〇	五〇、八七七、八四〇	△一四、一三四、八八〇
計	二三八、八〇七、七八三	二四六、八五二、八四三	△八、〇四五、〇六〇
歲出			
經常部	一八六、六二三、三一七	一七六、五五八、六四四	一〇、〇六四、六七三
臨時部	五二、一八四、四六六	七〇、二九四、一九九	△一八、一〇九、七三三
普通財源	三九、六八四、四六六	四五、四九四、一九九	△五、八〇九、七三三
公債及借入金財源	一二、五〇〇、〇〇〇	二四、八〇〇、〇〇〇	△一二、三〇〇、〇〇〇
計	二三八、八〇七、七八三	二四六、八五二、八四三	△八、〇四五、〇六〇

第二、歲入增

減内譯

一、租稅收入の減少　△一、三二一、四六五
二、印紙收入の減少　△三七九、五五九
三、官業收入の增加　七、九〇一、六八七五
四、公債及借入金の減少　△一二、三〇〇、〇〇〇
五、其他の減　△一、九六〇、九一一

第三、歲出增

減内譯

一、常然減少額　△二、六六三、三六六

内

既定計劃額に依る繼續費の增減　一、五五三、七四七
　六、〇九八、七二二
既定計劃に依る非減並前年度限費の減少　△一、三二一五、八三五

二、整理節約に依る減少　△四、九五三、八二九

内

事業繰延に依るもの　△一、六三九七、九八二
整理節約に依るもの　△四、九五三、八二九

三、新規增加額　一六、九六九、二一七

計　△二、三五〇、八一一

新規增加額内譯

（一）公債及借入金償却　三、六二六、〇四二
　借入金償却　三、四四六、〇四二
　減債基金繰入　一八〇、〇〇〇
（二）鐵道職員特別給與金の增加　二、九五三、九五六
（三）教育に關する經費　五〇九、二九四
　京城帝國大學の經費　一二二、三三〇
　各專門學校内容充實　一九二、四〇九
　京城醫學專門學校附屬醫院新營費　五九、二二六九
　同新營費　五九、六五一
　師範學校經費の增加　三〇、〇八三
　水原高等農林學校演習林及附屬普通學校學級增加に要する經費　七、四〇六
　教育補助　三〇四、六五五
　新設小學校補助　一二、〇〇〇
　增設普通學校補助　一六八、〇〇〇
　中等學校建築費補助　一〇四、八七二
　既設各學校學級增加補助　六四、一五〇
　教員養成所補助　△四四、〇〇〇
　短期現役教員俸給補助の減　三六七
（四）勸業に關する經費　六五四、九六一
　農業倉庫指導監督の經費　一七二、七四〇
　農業倉庫補助　五〇〇、〇〇〇
　北鮮漁業調查費　四五、九七八
　耕地改良及擴張費の增加　六五、一一〇
　農業に關する經費　二、八六九
　電氣事業調查費の增加　一〇、〇〇〇
　其の他　一三、七三〇
（五）營林事業に關する經費　二五四、一二〇
　運材流送及立木處分等の經費　一八〇、三五三
　國有森林處分費の增　四九、七六六
　營林署工場其他新營　二四、〇〇一
（六）交通及通信に關する經費　三、〇七〇、六四八
　鐵道に關する經費　一、三七七、一四九
　新線運輸の經費　一二三、八四〇
　事業增進に伴ふ經費　一、〇四九、七七六
　私設鐵道補助の增　一〇〇、〇〇〇
　その他
　航路補助の增　三、五三三
　航空に關する經費　九二五、〇〇〇
　遞信事務費の增加　四七、三九五
　電便取扱員給與制改善　一九六、六八九
　郵便所及郵便取扱所新設の經費　四九、二七二
　國境地方小包郵便物自動車遞送の經費　一六、四五二
　郵便遞信施設維持費　五三、五三五
　通常郵便物自動車遞送便開始　一二、九八四
　鐵道郵便縱切閉囊便開始の經費　四、〇九〇
　新增設電信電話維持費　一三、八四七
　其の他　一二三、八一六
　電信、電話、航路標識並遞信官署營繕費　一二、六九三
　電話營繕費　二四、四一五
　航路標識營繕（梅加島燈臺新營）　二九〇、四二〇
　總額一〇〇、〇〇〇此二ケ年　五〇、〇〇〇
　遞信官署新營等　八三、九九五
（七）官業に關する經費　三、五六〇、一一五
　專賣事業に關する經費　三、四八、三八七
　製造煙草增製　一三七、七一〇
　煙草元賣收益加に要する經費　四八一、八三二
　自家用煙草耕作及民間煙草販賣取締に要する經費　六〇、九五四
　煙草販賣增加に伴ふ經費　六二、三三六
　紅蔘增製の經費　九八、八九一
　煙葉入管理の經費　二二四四、二二二
　食鹽製其の他製造場の增加　五〇七、九五五
　專賣工場及倉田等營繕費　三一二、四二七
　度量衡事業に關する經費　一一、七二六
（八）營繕及土木に關する經費　一、九二五、二五一
　道廳官舍新增築等　一八一、六九五
　裁判所監獄其他新營築　二九六、二二六
　刑務所新增築及修繕　一二五、一〇〇
　警察官署新營築　二四〇、三九
　各廳官舍新築　一五二二
　船舶修造　九七、〇〇〇
　其他新營　二五、八〇〇
　新營に伴ふ事務費　二二一、三八四
　京城市區改正費補助　一一、三〇五
　京城市區改正費補助　三四〇、〇〇〇
　鎭海々軍飛行場道路修築補助　四四、〇〇〇
　敎學及上水道、木浦下水、群山下水道工事費補助　一七二、五〇〇
　鴨綠江下流治水工事費　五〇、〇〇〇
　港灣維持及設備　一三一、〇〇〇
（九）雜件　四一四、七三〇
　社會施設の經費　四九、八九二
　勞働職業紹介に要する經費　八、〇四二
　同補助の增　八、六〇〇
　公益質屋補助　三三、二五〇
　衛生に關する經費　七四、八一八
　「モルヒネ」中毒者治療藥製造の經費　七、四〇〇
　道立醫院補助　三〇、四四九
　傳染病豫防事業補助　二七、三四四
　其他　九、六二五
　法務に關する經費　六七、六九八
　司法々規調查の經費　一〇、〇〇〇
　思想に關する犯罪の審判に要する經費　三〇、六三五
　刑務所職員負擔輕減の爲增員の經費　二一、一〇〇
　其の他　九六三
　警察に關する經費　一六三、二三八
　警察監察制度改善の經費　四九六
　警備電話架設及維持費　六四、七七八
　新設停車場及主要都市巡查增員　九三、六六四
　其の他　五九、〇八四
　府城及處罰に府制施行　三一、七九四
　稅關に關する經費の增加　四七、一四一
　地方理事官昇格　一二、三七五
　國債に關する經費の增加　一三四、四七九
　租稅の減少に伴ふ府面交付金の減　△五五、八二三
　其の他　△一〇〇、八八二

お斷り　昨日の夕刊豫算發表の項中「明年度豫算」とある中豫算の必要は「明年度一般會計豫算」の項中歲出の項中歲出の項と租還へにつき彼此置替へられたし

軍縮豫備交涉は

明年に持越される

松平大使と英首相の豫備交涉は二十日を以て年内打切

正式會議前に持越

【東京電話】松平駐英大使は去る二十日英國首相マクドナルド氏を訪問、日本全權ロンドン到着後の手はずに關し打合せを行ふ處あつたが、兩氏の會見はこれが年内最後で、マク首相は二十四日ロンドン發ロシマスに行き同地で正月を送り一月十三日ロンドンに歸ること、なつてゐる、從つて大使よりマク首相に提示し諒解を求めてゐる日英豫備交涉の要點、即ち（一）制限よりも縮小、（二）水上補助艦に對する對米七割確保、（三）英米比率の一般的低下の三點に關してはマク首相から最後的諒解が得られず、問題はいよいよ明年に持ち越される譯である。かくてマク首相と若槻、財部兩全權との間に正式に日英豫備會見が開始されるはずで、一方アメリカ全權一行もその頃にはロンドンに到着するので、こゝに日、英、米三國全權が會して正式會議直前まで豫備交涉をなすはずである

時事小言

腹藝

『支那の鸚鵡が得々として語つて來た』と話しかけたら、大概の人は『上山草人も映畫俳優として見も角成功したね』と言葉を返すだらう。その草人氏は今頃は、ファンや友人に圍まれて鸚鵡の蛇のやうな尖つた鼻を振めかしながら得意の映畫談を試みて居る事であらう。尖つた頰、尖つた顎、尖つた鼻、大きな眼蓋に、物騷な面、顏ひをして居ながら、案外お人善しの純情家たる草人氏が不遇の内地劇壇から逃れて米國に落ちて行つたのは彼れ是れ十年も前の事だ、『國分苦勞をしましたよ』と大刀持のやうに深く彼の顏に食ひ込んだ幾筋かの皺が說明して居るがハリウッドに入つてから先づ蒙古の王子をやつて人氣を取りそれから、支那の鸚鵡で一躍して一方のスターにまで漕ぎ付けた、不精で吞氣者と自分では言つて居るがその實甚だ神經質の彼としては隨分、人知れぬ苦勞を重ねたことであらう。

◇

その草人とダグとが顏須で出る船と入る船との際どい時間を利用して久しぶりの會見を遂げたといふので『劇的の場面』など、新聞は囃し立てた、本當に劇的光景であつたかドウか、汽車や汽船の中での握手が劇的光景であるなら、毎日、何萬、何十萬の劇的光景が演出される道理で何も、木戸錢を拂つて活動寫眞を見に行くにも及ばぬ譯だが、それほど囃し立てられる處に、草人氏の成功の尺度が現はれて居る。多感の草人氏、多數のファンに迎へられた時ホロホロと感激の涙を落したかドウか、噂はば、錦衣、鄕に歸ると同樣早川雪洲も、草人氏と同じく性格俳優として成功した、腹の底に一物、それが多くの技巧を用ひずして表現される腹藝、米國の俳優連此點では一步も二步も草人や雪洲に讓つて居るらしい事によると、日本人は腹の底に外國人の所有せざる一物を持つてゐるかも知れない、こんな事で國自慢をするのも大人氣ないが鬼も角悪くない特徵だ、大いに涵養するがよからう。

◇

正に嬉しい時期であつたに違ひない。

―人―

◇松井房治郎氏（咸南知事）二十四日午後十時五十五分京城驛發列車にて赴任
◇吉村新任昌德郡守　廿七日午前十時京城驛發家族同伴赴任
◇有賀光豐氏（殖銀頭取）廿七日午前八時五十分城の豫定
◇齋藤良衛氏（滿鐵理事）二十四日京城通過東上
◇大村卓一氏（鐵局長）二日京城發元山より東海線を經釜山に出張七日歸任の豫定
◇曾田篤一郎氏（咸北慶興郡守）京畿道始興郡守より轉任挨拶のため二十四日本社來訪
◇松橋專代治氏（新任京城府學務課長）挨拶のため二十四日來社
◇横江常一氏（平南道新任、大同郡々守）同上、廿五日午前九時五分赴任
◇森大佐（第廿師團參謀長）二十五日午後六時五十分龍山着の豫定
◇上原佐一郎氏（寶業時代社理事）廿三日入城二見旅館へ
◇森務雄氏（京城電氣會社庶務課長）同社取締役白石重太郎氏病氣危篤のため廿四日午後十時三十分京城發東上
◇岡修太郎氏（城大教授）三阪通一三四に轉居
◇利原、日比野父　廿四日市内黃金町一丁目一八一自宅で死去
◇故原惣四郎氏夫人　本社々友の林原▲節局副參事の八重子夫人は豫て病臥中の處廿四日午前五時逝去、廿六日午後四時より同六時まで漢江通鐵道官舍十七號で告別式を營む
◇與謝子爵（東洋拓殖常務)彌佑氏　七歲　腦膜炎のため本町病院に入院加療中の處二十四日午前十時半死去、廿五日午後二時より新町高野山別院において告別式執行の筈

江都秘錄

捕物奇聞

【13】土龍の群（三）　稻葉進作

肥後守は手を鳴らし、次ぎの餅子を命じた。

『いつたい、近頃になつて盜賊の横行が激しくなつたやうですね、私達の取締りが、嚴密になつた譯でもないのですれど……』

『いや、盜賊が横行の地位にあるので一層さう感じられるのでせう……しかし、世の中が斯う窮りを極めるやうでは、自然盜賊だつて多くなりますよ、世間が贅澤になるにつれて、喰べられなくなる者の數も多くなり、それ等が苦しまぎれに盜賊になるのもありませうし、また富豪への反感から好んでその群に投ずる者も無いとはいへませんね』

『ハ、、、それは誠に御説の通りで』

『ハ、、、、町奉行の攻撃は恐ろしいぞ……そんな風ではないんですがね……そんな風だから、今度のやうな手ぬるい盜賊も出るんですな』

『何しろその後ろ盾さへも見た者がないんですから、困つてゐる譯なのです』

『曲者の用意がいゝんでせうね、恐らく……その手下にも腕のいゝ奴があつて、それ等から得た報告を基にしていろいろ考へるんでせうと思ひます』

『驚りましたね、何の盜賊から手を入れて見ていゝか見當がつきませんよ、もし其下だつたら、どこから手を着けますか』

『一口にいへば、その怪賊だつて人間ですからね、どこかに手ぬかりはありませう、それをつかむ外はありませんね』

『例へば……』

『ハ、、、それは盜賊の事ですからな……』

暫く二人は、他の話に興じてゐたが、肥後守は思ひ出したやうに

『さうさう、また怪しい女殺しがありましたね、自石通の目明し政次から報告が出たので、閣下もそれに立命はれたとかでしたね』

『ア、あの品川の女殺しですか、何しろ殺されたわけが、突きとめられないので、政次も困つてゐるやうです……オ、それについて御願ひがあるのですが、もし政次の手で、盜家組頭東吉岡左之助なる者を召捕つて來るかも知れませんが、私にチョッと考へがありますから、當分吟味なしで置いていただきたいのです』

『承知しました……ところで、先刻の怪賊の件ですが、一刻も早く捕へねばならないのですけれども、どうでせう、私の配下の中に、それを成就し得る者があるでせうか』

『今、御無理を御願ひした代りに少し厄介ですが、私が御引受けいたしませう』

あすの天氣（25）

豫報　晴一時曇

廿四日正午零下四〇（度）

昨日滿洲に在つた低氣壓は南東方面に進み、けさは日本海北部に來たため、西朝岸には昨夜雪が降り、湖南地方はまたやまない高氣壓は支那大陸から朝鮮に擴がりより南東に移動せんとす。北西岸を除いた他は昨日より五度乃至八度高い、明日は天氣がよいが朝は冷える

廿三日最低零下二度（五）

謹告

弊店儀永年特別の御引立に預り難有奉感謝候今般田端吉商店に關する業務並に權利義務一切を讓受引續き營業致候就ては萬事不行屆勝とは被存候得共一意專心業務に從事可致候間何卒從前同樣御愛顧賜り度偏に奉願上候

京城府太平通二丁目
麻苧、麻糸、網糸、綿糸、ロープ製造卸小賣商　田端商店主　田端芳助

娉筆生募集　最近婦人の筆耕可能な自宅で[illegible]　三友社書房　大阪市港區吾妻町[illegible]

於全鮮酒類品評會の嚴審

首位　最高名譽賞受領

元造釀　京城府蓬萊町四丁目　三巴酒造合資會社　電話本局一〇六七番

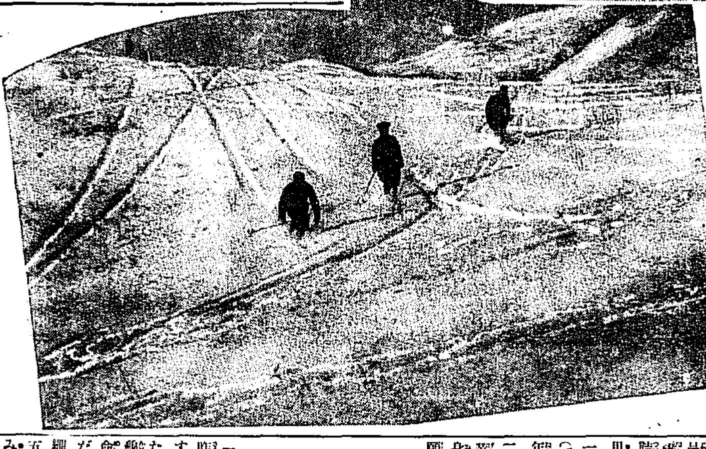
年末年始の御用酒に左記皆樣の最寄販賣店にて御買求の程御願ひ申上げます。

市内販賣店（順序不同）

朝鮮ホテル御用酒	三巴商會　電話本局三〇三番
若草町八四	荒木酒店
黃金町三丁目（大正館前）	江下酒店　電話本局三五七番
若草町三	東洋屋　電話本局一二七番
本町二丁目	金森酒店　電話本局一三一番
明治町二丁目	鍛冶仙助本店　電話本局一八五四番
林町	若鶴京城支店　電話光化門貳貳九番
本町四丁目	福田酒店　電話本局三七三番
花園町五五	增田食料品店　電話本局一八二番
南大門通二丁目	金剛屋酒店　電話本局九三二三番
黃金町二丁目	野田商店　電話本局二一八番
鐘路共同販賣所	大脇酒店　電話光化門一五三六番
黃金町三丁目	川瀨商店　電話本局二二九九番
仁寺洞八〇	上村商店　電話光化門一七九七番
新龍山郵便局前	黑川酒店　電話龍山二一四六番
南米倉町一六六	城野酒店　電話本局三三六四番
黃金町三丁目	東京城支店　電話本局七九四番
本町四丁目	秋良商店　電話本局一六七九番
花園町公設市場	木根商店
新町	河野又一本店
公平洞	友光商店　電話光化門三四五番
北米倉町	殖產銀行購買組合　電話本局三五八番
	龍山借行社

雪景二つ

クリスマスの前夜にふさはしく、けふの京城は、白銀色に輝いてゐます。雪三寸——歩行もやゝ困難です。府では昨夜来殆ど徹宵して除雪作業を行つてゐます。寫眞は京城郵便局附近の除雪作業です。下の寫眞は、今回新たに發見された三防高原のスキー場です。白く射返すシルヴァー・スロープを痛快に滑降選手、すべつてゐるのは福田、中村、久保といつたスキーヤーです。



朝鮮服は色ものに 禁酒禁煙も勵行

その他いろ〳〵盛澤山で 新府尹の緊縮宣傳

隣水新任京城府尹は着任し、はじめての仕事として緊縮節約を府民に徹底せしめる事となり、近く各銀行會社、町洞總代をはじめ、各女學校、小學校、普通學校、愛國婦人會その他團體にあて、政務總監の通牒に基づく緊縮節約の趣旨を説いて、府民全般に、これを徹底せしめる事となり左記事項を勵行して、實行を勸める事となつた

一、時間を尊重し規律正しい生活をすること

一、衣服は實用本位とし新調を避けること殊に朝鮮服は色物を用ふること

一、食物は安價で滋養第一とすること

一、禁酒禁煙を勵行すること

一、形式的な贈答、送迎宴會等は廢すること

一、その他適切なる事項を選定し共同的に實行すること

尚右に、愛國婦人會外十五の婦人團體に發したのには單に右だけで丁寧な口語文であり『食事は安價で滋養第一としませう』などとおしたてある、又、このほかに、府では、消費節約のポスターをつくり『經濟國難を打開致しませう』『先づ御互の經濟から引締めませう』『緊縮は伸びる日本の礎じるし』『明治の節米、昭和の國産』など緊縮標語をしるし、これを京城電氣の電車課や、湯屋組合理髮店に依頼してこれを揭示する事とし又各學校には、父兄會、母子會同窓會等の機會を利用して消費節約生活改善、勤儉貯蓄等の講演或は講習などを催す事を依賴し又各學校生徒兒童の服裝、學用品は質實堅牢を旨とする事を府尹より通牒し、消費節約運動の徹底をはかることゝなつた

電燈が暗い—と 京電叱らる

道保安課から けふ警告を發す

京畿道保安課では二十四日京城電氣會社に對し、朝倉保安課長から昨今京城府内の電燈が非常に暗いから相當の光力を保持するやう嚴重警告する所があつた。京城府内の需要電力は一萬四千キロであるがこれに對し京電は金剛山水電より七千二百キロの供給を受け自社に一萬キロの火力發電能力を有するが本月はじめより金剛山水力に故障を生じ七千二百キロの全力送電が不可能となつたので、その供給區域は非常に暗くなり九十ボルト以下に低下してゐる所もあるので道保安課では再三京電に對し警告を發してゐたが一向改める模樣もないので廿四日會社當局に嚴重警告を發したのである、なほ道當局では近く細則をもつて會社に正式に警告の指令を發する意嚮である。右につき朝倉保安課長は左の如く語る

會社へは警告した

水電の方に故障がなつて七千二百キロ全部の送電が不可能であれば火力發電の全能力を發揮せしむれば別に暗くなる筈はないが火力發電の能力を充分發揮せぬので水電の供給區域は九十ボルト以下になつてゐる所があるから警告を發した譯である

右につき遞信局今井電氣課長は左の如く語る

實は數日前から暗かつたので、當局からも電話で警告を發してゐた位である、しかしモウ恢復した、當局としては斯る際はその都度應急の施設を講ずる樣會社に命じてゐる

需要者に申譯がない

京電 見目技師談

京電の見目技師は左の如く語る

金剛山水力電氣の送電線その他の故障で御說の通り一時は電力が低下して或る時間、暗くなつた事もあります。全く需要者各位に對して申譯のないことと痛く恐縮しております、會社としては故障以來復舊に努力し昨晩から平常に復しました。水力に故障のあつた際、火力の能力を發揮すれば水力の方の不足を補へるといふことは配電や送電線の關係でさう簡單にはいきません、モウ復舊しましたが一寸でも需要者に迷惑をかけたのは何とも申譯ありません

蟇口を拔き取る

府内西四軒町九十三番地、無職安東

婦人參政の時代近づく

日本女子大學で 濱口首相講演

【東京電話】濱口首相は二十三日の議會散會後濱口夫人富士子刀自をつれて午後三時半目白の日本女子大學に赴き大學部講堂に集まつた大學部學生および女學部生徒千六百名の前に立ち『難局打開策』と題して一時間半にわたつて講演を行つたが政治、經濟、社會教育の各方面にわたりかゝる現下の難局を打開し明日の日本を建設するには少くとも五割以上は婦人の力に待たねばならぬが特に消費經濟政界淨化、教育の普及に關してはその大部分は婦人の雙肩にかかつてゐると大に女性に對する期待を力說し婦人參政權の時代はすでにわが國にも到來してゐると一同を緊張せしめた、此日午後五時半講演を終つた濱口首相が女性の前に語りかけたのはさきに首相官邸で婦人團體代表と會見したのとこれで二回目で恐らく今度は自ら進んで講演に出かけた首相は歷代になかつた進步振りとして大いに注目を惹いたやうである

温突の窓

明日はクリスマス

クリスマス！サンタクロースのクリスマスがお正月に先だつて數々の家庭に美く飾られたショウインドに現れて、聖なる星をつけたクリスマス、ツリーが心得顏に部屋に飾りを揃ひプレゼントがお歲暮に代つて交換され、白いひげの生へたサンタクロースのおぢさんも大分親密とおなじみ深くなつて來ました

◇

クリスマスは皆樣の御承知のとほり、キリストの誕生を祝ふものでキリストはわが國では世界の三聖などといはれて孔子、釋迦と竝稱されてゐますが、キリスト教の信者たちは孔子や釋迦と同じ樣に人間であるといふばかりではなく、人間の世界以外に、神の御子をもつ、をり、神樣がわざ〳〵罪深いかりの姿の人間でこの世に降し給つたものと信じて居ます

◇

救世主イエス、キリストは今を去る一九二九年の昔中央アジアユダヤの國のベツレヘムの郊外の洞窟に一個の人間なみにこの世の罪苦をしのびながら聖マリヤの胎から生まれ出て三十一才の生涯を苦鬪と傳道に戰ひはたして、無殘な十字架にかゝり、尊い一生を終りましたがそれから後彼の十二人の弟子達は血を流し、むち打たれながら彼の教を傳へた結果、次第々々に全世界にひろがりました

◇

わが國にキリスト教が傳來したのは、豐臣時代の初め頃で、德川幕府の三代目家光公はひどくこの教をいみきらひキリシタンバテレンと呼び、嚴禁の態度を加へ遂に島原の亂さへ惹起こしたことさへありますが月日移り今では日本全國におしひろまつて、日本傳來の佛教や神教と竝つて甲乙なく、彼等の如く教世主イエスキリストの誕生日は誰知らぬもののない樂しいクリスマスとして、子供さんの拍手の裡に世界的の大祭日として喜び迎へられることになりました

◇

十二月二十五日——。美しいクリオマス・ツリーに飾られ、嬉なる讚美歌のコーラスに合せて足拍子に聞けつけるクリスマスは明日に迫りました

「女を得んと」犯した罪

官文書まで僞造した 保險會社員捕はる

私印僞造、公文書僞造、官文書僞造、同行使、詐欺の京城本町署の留置場につながれてゐる。この事を聞いた臘月の暮はどんなに泣いてゐるとであらう

京城 公平洞一九番地居住 金昌鎭(三〇)は原籍長崎縣南高來郡島原町大手靑時東京赤坂區靑山南町二丁目二五番地金子審吉の三男昌三郎と同棲し大正十四年來同本紙保險會社に入り同年六月京城に來りたのであるが當時日本で酒場を營んでゐた父元の所で働いてゐた處から大正六年長崎縣島原中學の卒業證書同十二年三月慶應義塾大學理財科の卒業證書、島原町役場の戶籍謄本、身分證明書、佐賀步兵聯隊一年志願兵の證明書を

僞造

に金子審吉なる人と……の『同胞も聯盟大學を出て結婚したらいゝだらう』等の手紙を作つてまんまと結婚し……を結婚以來何くはぬ顏して結婚生活を續けて……に召喚され取調べの結果去る末頃、鐘紡、郵便局等に飛火し臨時係官續々召喚されてゐるが茂木技師の罪狀は明白となつたもの、如く二十三日午後四時起訴前の強制處分で富山刑務所に收容された

嫌疑者一名を逮捕

【ニューデリー二十三日發電】二十二日の印度總督搭乘の列車に爆彈を裝置して食堂車を爆破した事件に關聯し二十三日嫌疑者を逮捕した

道が惡いと

梨泰院から龍山署へ陳情

高陽郡漢芝面梨泰院里代表崔順也外二名は二十四日朝龍山署に田口署長を訪問し、梨泰院里に通ずる漢江通り九番地附近から梨泰院坂附近の道路は極めて危險な道路でありながら、下水の設備がな

縣當局に飛火

高岡電燈疑獄擴大す

【富山電報】神通川上流における水利權獲得のため高岡電燈は多額の金を縣當局および縣會議員にバラ撒いたといふ事件で同社の富山出張所主任茂木技師は富山檢事局

明政會の軟化運動

鶴見氏其他取調べらる

【大阪電報】鶴見祐輔氏の明政會軟化運動費十五萬圓問題に關し大阪地方裁判所檢事局では鶴見祐輔氏の義弟離氏明治火災の金井氏東京市外戶塚の竹内直立氏を二十三日召喚取調べを行つた

杖の先から捕繩が飛び出る

小田原署の若い巡査が 犯人捕繩器を發明

【小田原廿四日發電】頑張强盜の跳梁に昨今日本捕物史に一エポックを劃すべき『犯人捕繩器』が發明された發明者は小田原署の巡査木村龜次郎といふ廿代の巡査で非常に夜來逮捕の經驗から考へたもので、だがステッキの中に分銅つきの捕繩を裝置し振上げると尖端から約五メートルの繩が出て犯人にからみつくといふ頑丈なもので近く特許局に特許を申請するはずである

……いので排水悪く通行に困難を感ずる有樣なので、實地調査の上、改修されたいと陳情する處があつたが、目下龍山署では道路改修問題で惱み拔いてゐる折からとて、如何なる處置を取るか注目されてゐる

歲末景品付大賣出し

御正月用 レディメード 大賣出し
背廣三揃 二十六圓より
オーバー 十五圓より
トンビ 二十八圓より
婦人コート 二十六圓より
モーニング(上衣チョッキ) 四十八圓より
コールズボン 十二圓より
夜間十時迄營業
丁子屋

官立師範學校

明春入學生

明春四月入學すべき京城、大邱、平壤の三官立師範學校の募集生徒は左の通りである

京城師範學校　甲種講習科百名女子演習科百名普通科百名

大邱師範學校　尋常科百名

平壤師範學校　尋常科百名

京電へ注文

舊龍山線の增車配置を

舊龍山線では最近かねて問題となつて居た舊龍山線增車問題について實狀調査中であつたが、二十四日京電に對し、電車四臺を配置、元町終點に常に一臺を停め置き、到着と同時に乘車させ乘客の便利をはかる案を提出して、考慮をうながす處があつた

愛婦顧問を御委囑

愛國婦人會總裁宮妃殿下には今回兒玉政務總監、韓李王職長官、今村内務局長に朝鮮本部顧問を御委囑あらせられた。

資源調査規則

四つも近く公布

十二月一日から施行された資源調査令に伴つて總督府では左の各調査規則を公布する事となつてゐり、十二月一日には

一、朝鮮工場資源調査規則

一、朝鮮鑛業資源調査規則

公布をみたが次ぎの四規則も兩三日中に公布される事となつた

一、朝鮮運輸資源調査規則

一、朝鮮港灣資源調査規則

一、朝鮮電氣供給事業資源調査に關する件

一、朝鮮自動車資源調査規則

公益質屋の成績

歲末金融の一助に京城府が二十日から開業した若松洞の第三公益質屋が二十三日までの成績は、二十日が六件、二十一日が二十一件、二十二日が七件、二十三日が八件で貸出金額は合計五十三件で九十錢で繁昌を呈してゐる

獻金

京城第二高女生徒二年松組一同は金九圓を、又鐵道局工務課電氣修繕係主任松本德三郎氏外職工卅名は忘年會を廢して廿四圓卅錢を廿四日何れも京城府を通じ國防獻資金に獻金した、累計は七千七百卅九圓卅六錢

本日開業
府内北米倉町一四〇(森藤ビル下)
エビス倶樂部
藏重撞球部
電本二一〇九番

市内均一圓開始！
ビュイック號其他新車
新自動車が輸送で安全第一
タクシーの御用命は
京城タクシー
電話本局一〇四〇・二七四四

景品附特賣
キッコーユウ小樽
壹丁毎に
寶味淋(四合入)
壹本進呈
十二月二十五日〆切
キッコーユウ醬油

株式名義書換停止公告
來ル一月一日ヨリ通常株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止致候
昭和四年十二月二十四日
株式會社 朝鮮貯蓄銀行

御申越次第型錄進呈
和洋式諸帳簿
賣上帳
京城本町二丁目(入口角)
シノサキ商店
電本六四八・一八六番

次女靜子儀豫而病氣の處養生不相叶本日午前七時卅分死去致候に付御通知に代へ謹告候

追て葬儀は明廿五日午後三時途中行列を廢し新町西本願寺山別院に於て執行可仕候

尚乍勝手供花放鳥等の儀は固く御辭退申上候

十二月廿四日

父 奧 彌 佑

親族 一 同

友人 一 同

荊妻八重儀豫而病氣の處今朝五時死去致候に付此段御通知申上候

追而廿六日午後四時より五時に至る間自宅に於て告別式執行仕候

昭和四年十二月廿四日

龍山鐵道官舍十七 林 原 憲 貞

締切が迫りました お早く お求め下さい

ノーシン！ノーシン!! 頭痛にノーシン!!!

月經 特殊流經劑 レスノリン

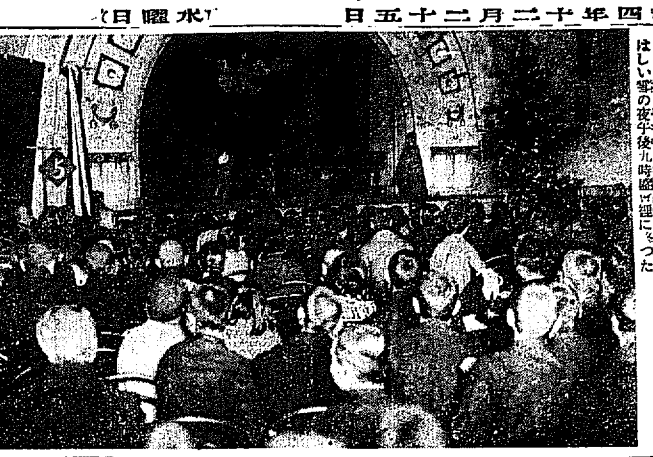
月經閉止四五ヶ月内に本劑獨得の特殊作用を以て容易く安全迅速に應用の目的を達する確實の効力を有せり
說明書は三錢切手添へ本院に申越次第送呈
定價 一瓶 參圓 五拾錢
送料 朝鮮・滿洲 四拾五錢
大阪市北區倉根崎上一丁目
製造元 常盤藥院
電話北(36)七五二〇番 六一六三番 振替大阪
京城代理店
本町一丁目 山岸天祐堂
本町四丁目 木村大藥房
南大門通三丁目 新井大藥房
◎内地海外藥店に販賣す

模範全乳
大正拾四年三月四日 宮内省御買上
大正拾四年 秩父宮殿下御買上
大正拾四年 高松宮殿下御買上
太田原電話局主催
東亞牧場
(電本五二〇番)

山口銀行 京城支店

市民クリスマス

京城キリスト教聯合會では〔クリスマスの祝會のトップ〕を切る市民クリスマスを廿三日午後七時から公會堂で開催した、來會者は常にあふれ各日曜學校の出演になる催し物が多く、和氣を呼んで各々プレゼントをサンタクロースから頂きクリスマスにはふさはしい靜の夜午後九時盛會裡に終つた



都會と農村の正月を統一せよ

生活改善同盟會常務理事　土肥脩策

我國においては都會と農村とによつて正月に對する觀念の相違を來してゐるため色々不都合を生ぜしめる事があるか、双方に不便を感じない程度に正月に對する統一的な方針が必要であると思ふ。我國が明治六年に太陽曆を用ふる事になつてから正に五十年になるにも拘らず、現行曆は今なほ曆と稱へられて未だ充分民俗に融合するに至らないのは甚だ遺憾である。正月祝ひをはじめその他の民族的年中行事は成るべくこれを統一し全國を通じて同一の暦日に行ふ事によつて國民的意識の統一が期せられるのである。これが今日いはゆる新暦を用ふる者、或は舊暦を用ふる者等があつて甚だしく不統一な狀態になつてゐるので現に地方によつてはその弊に堪へないので地方限りの申合せにより暦日にその統一を保つてゐる處も存在するが全國的統一の氣運は十分に熟してゐるのである。ゆゑにかくの如き亂雜な狀態は年中行事の習慣を適當に改定する事によつて容易に一掃し得られるのであらう。

現今文明諸國に共通である太陽曆を用ふる事は至當であり、又我が國で〔〕であることは殊更いふまでもない。但し潮汐や月齢利用の關係上においては太陰曆を必要とする方面に對しては毎月の朔望かつ月齢を附記すればよいと思ふ。これは舊曆時代に普通の月齢を知らせるために太陽曆による二十四節を曆面にのせて一般に知らして居たことを丁度逆に行ふだけの事である。又現今の曆は不完全な點があるから改正したいとい

ふ樣な事があるが、それは曆の問題で萬國曆法會議で協定すべき問題である。現に陽曆又は一と月おくれの暦を用ゐる地方といへども新年宴會、官廳學校等の新賀式、新賀會、年賀郵便、年賀狀等に關する行事は一月一日、二日、三日の三ケ日以內においてされてゐる〔〕といひますか、まつ問はこの年始賀と地方的申合せによる歳揃き正月祝、追羽子、かるた遊びの從來正月祝に關聯する行事とを分けて考へる事である。都會においてはこの兩者を同時に行ふこととし農村漁山方においては新曆祝賀と正月祝に關聯する行事とを分けて行ふ事とすれば殆ど双方共現在の仕來の通りに近いのでさしたる不便は感じない事だらうと思ふ。即ち一月一日、二日、三日は新年祝賀として官廳學校等の新賀式、新賀會、年賀郵便、年賀狀等に關する行事を行ふ事として二月十一日紀元節祝日は建國の正月なることを明にし民俗には紀元正月と稱する事とし、地方的申合せによる門松飾き、正月祝、追羽子、かるた遊び等從來正月祝に關聯する行事は紀元正月に移し、この正月においては時節を通じて二月十二日十三日の兩日を地方的休日とすれば農閑を〔〕してゐる樣な地方にある農村と現行曆によつて正月のすべての行事をなしてゐる都會との間に何等の不都合は起らない事になるのである。しかも紀元節はいふまでもなく我國の建國を紀念するため神武天皇即位の日はその當時の曆で正月朔であつたので此の日を現行太陽暦に換算した二月十一日は即ち建國當時の正月で正に紀元正月といふべきである。新年のはじめに皇室の萬歳を祝して國運の隆昌を祈ると共に紀元正月を祝して神代ながらの俗を發揚せしめ、遠く建國の古を紀念するのは誠に意味深きことゝ思ふのである。

苦心を凝らす　—DKの御正月放送—

肩のこらぬ物を選んで正月氣分を濃厚に

DKでは御正月の放送プロにつき企畫を練つてゐるが、御正月には各放送局共、干支にちなんで馬のいなゝきやうぐひすの鳴き聲、などの放送を計畫してゐるが、これ等は非常に成功すればよいもし失敗すれば正月早々あやまらなければならぬので大事を取つて幕を引く次第である、隨分お〔〕てゐる。お正月放送として特に期待してゐるのは新曲その他のお稽古放送でこれはラヂオを通じて各種の曲を皆さんに教授しようといふもの。全くお正月向きである

可愛い子には旅とは

それは昔。今は可愛い子がメキメキ良くなる幼年俱樂部！新年號にはオマケが十、子供たち大喜び。

は一般にいはゆる正月氣分にひたり騒々しい時節柄などは不向きなので、肩のこらぬものをかつさりつゝることゝなり例の大學講座も年內で一應打切り新講座は一月十五頃から開始しお正月氣分の濃厚な間だけは中止することになつ

忘年麻雀會

日本麻雀聯盟朝鮮本部では北五日午前十一時から明町（なにわ）において忘年麻雀會を催し、終りて右忘年會を開催することゝなつた、會費は一圓申込は本町三丁目の聯盟へ

宮城道雄師と杵屋佐吉師

石森久彌（寄）

宮城道雄師の藝術に、從來の邦樂なり、因襲なり、古典なりを破つた、新らしい生命の躍動、生きんとするはつらつとした苦鬪、近代的氣格の姿致、かういふところを見せてゐる處に新生命がある。それは丁度長唄界における杵屋佐吉師の傾向とよく似て居るのである。杵屋佐吉師が、矢張、そうした惱みを持つて、しかも、その藝術を躍群させたのが三絃主奏樂である。

宮城道雄師の藝術的あらはれは新日本音樂となつたのである。兩人が何れも樂器の新工夫にまで似よつた傾向を見せたのも不思議であり、しかして當然である。宮城師は水の變態なる新曲を作る時は十六歳であつたといふ。據ると、弟が小學校讀本の水の變態の詩を讀んでゐるのを、かたわらで聽いてゐていたく感興を湧し、その曲を作る動機を得たといふ。佐吉師は雪の降りしきる頃の夕べ、演奏會がどこからか歸つた。もう雪もしんしんとつもる夜半であつたらしい。靜かな夜半であつたらしい。そんな夜ふと庭のぼんぼりを見て、主想樂をつくる氣になつたといふ。まつりといふ主想樂は一度宮城師の落葉の踊りの曲に似て居るやうな氣のするのも不思議である。秋の訪れ、秋の謎べ、私はもう一度きいて見た。きけばきくほど近代人にくひ入らうとする氣韻が生動してゐる。主想樂にせよ新日本音樂にせよ、靜かに聽いて居る、大自然に相通じた生の小ささがくつきりとわかる。しかし或る、韻律なり、音樂なりが一致してゐる。佐吉師の三絃と道雄師との區別がつかなくなる。しかしてきくものの、藝術に對する知識、經驗、理解によつて、それぞれ深くも、淺くも考へさせられる。又、人生藝術の程度によつて、身にこたえる。そして物を考へながら瞑目して聽く樂さよ、例へば同じ落葉の曲（道雄師）にしても、まつり（佐吉師）にしても、その人の境遇により、又音樂に對する興味、經驗の程度によつてよくくと感動を與へさせられる。それは近代人共有の惱みのかにふれて居るからである。しかしてその音樂はいづれも聽く音樂でもあるが、むしろ考へる音樂であるからである。

宮城道雄師、吉田晴風師、いづれも、京城時代は受難の時代であつた。私はその頃（丁度十五六年前）矢張長唄や、箏やの同好の士として友人前田翠甫と宮城師の寓居を訪ふたことがあつた。尖端ながら文字通りの陋屋で、本町一丁目邊りの裏長屋に居た。誠にみすぼらしい家であつた。そこにその偉大な藝術家が育くまれたと思ふと涙ぐましくもあり、なつかしくもある。

ぼろぼろの襖の上に箏を前にしてうつとりとして藝術に陶酔してゐる若き樂人の姿が眼に浮かぶ。

新映畫　天保水滸傳……マキノ新作

JODK　プログラム

二十五日（水曜日）（其の一）（大正天皇祭）

午後〇、三〇　氣象概況、各地天氣實況

同　〇、四〇　長唄『鶴龜』　唄　杵屋美乃司　杵屋佐多美　三味線　杵屋佐代枝　杵屋佐々枝

同　一、三〇　西道歌謠（一）慈心賦（二）寧邊伊（三）開城難逢歌外　金玉宋

同　二、〇〇　ニュース

同　六、〇〇　童話『愛に國境なし』　佐伯至弘

同　六、三〇　南道短歌（一）短歌（二）雜歌外　李東伯　池龍九

同　七、一〇　ニュース

同　七、二五　新日本音樂大會

一、二絃四重奏（東京）町田嘉章作曲若水代園之七夕

二、箏三曲（東京）宮城道雄作曲擣砧

三、尺八と胡弓（東京）本居長世作曲（イ）尺八とピアノ『ゆめのあと』（ロ）獨唱『冬の夕だち』

四、尺八箏二重奏（東京）吉田晴風作曲（イ）子守唄（ロ）山路

五、箏樂、重奏（東京）町田嘉章作曲（イ）岐阜提灯（ロ）博多人形

六、第二重奏（東京）宮城道雄作曲閑香

同　八、四〇　七、新民謠（廣島）町田嘉章作曲ふり綱

八、管絃合奏（廣島）田邊尚雄作曲南・情調

九、〇五　九、箏獨奏（大阪）津田青寛作曲なやみ

十、新曲（大阪）宮城道雄作曲良

十一、管絃合奏（大阪）金森高山作曲孫姫

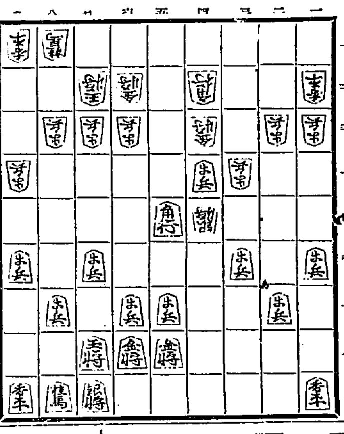
同　日プログラム發表、氣象概況、各地天氣實況、ニュース、時報

將棋新手合（四）

（於東京市日本橋區蠣殼町二ノ十四日本將棋所）

飛角交　飛落番　△六段　平野信助（東京）　▲初段　久松英之輔（東京）

（圖は四四歩迄の局面）



▲久松氏

持駒（△平野氏飛香歩歩　▲久松氏銀銀桂）

△五三金　▲七四桂　△六一金　▲八二銀　△六四歩　▲八一銀不成　△六三玉　▲四三歩成　△同　金　▲三二角成　△五四銀　▲四四銀　△五一桂　▲四三銀成　△同　桂　▲三二馬（以下次號）

（溝呂木七段講評）（上手）五二金とよるのは、敵を指し切りにする含みである。

（下手）七四桂と、打つて敵玉に當てるのは定跡の攻め手である

（下手）八二銀と打つのは、必至にする順をみた良手である。

（下手）四三歩となつて、角將の活躍を圖るのは輕い手である。

（下手）四四銀うち、強い手である。

（上手）五一桂と打つて、受けたのは已むを得ない手である。

（下手）三二馬と、よつて穩に敵の應手を窺ふのはよい手である

今晩の課題

讀方（昭和四年（京城第二高女））

左の文の大意の意味をかきなさい

1、最も理想的な燈火は太陽の光のやうに明るくて、しかもほたるのやうな熱をともなはないものであります。

2、彼はしばらく沈み切つた空を眺めてゐたが、やがて指がピヤノの鍵にふれたと思ふと、やさしい沈んだ調は、ちやうど東の空に上る月が次第〳〵にやみの世界を照らすやう、轉ずると、今度は如何にもものすごい、いはば奇怪なの樣な密集つて、夜の芝生におどるやう、最後は又急流の岩に激し、荒波の岩にくだけるやうな點に一人の心はもう感激で一ぱいになつてひき終つたのも氣附かぬぐらゐ。

算術（昭和四年（大田中學））

1、直徑6.4米の圓の周圍と面積とを求めよ。米及び平方米の小數第二位にて四捨五入し第一位まで求めよ。

2、或人が山に登り、同じ道を下つた。上りには毎時3Kmの割合で歩き、下りには上りよりも毎時2.5Km多く歩いた。下りには2時間かかつたといふ。往復にいくら時間がかゝつたか。

麻雀　麻雀器具　旭町一　麻雀莊

本年最新式　毛糸編み本出づ　月收九十圓以上

本會は十數年苦心研究の結果十三歳の子供でも自由自在に毛糸を編むことの出來る最新方法を發見せり、故に本書さへあれば最新形數百種（實物寫眞入）の編方が專門家も及ばぬほど巧妙に編み上げることを得て月收九十圓以上となる者多數は現在會員の成績によつて明白なり。

會員より感謝　禮狀山をなす　婦人職業の最高權威

今回更に新會員として三百名限り本會書籍一圓三十錢で配本す希望者は急ぎハガキで申込めば遠慮なく必要道具一切及び毛糸も送る。尚會員にては毛糸を分配し編み上げ品は高價に引取る大特典あり

東京市上野清水町十七番地　毛糸編物專門學會　電話下谷七九八五番　振替東京三八三七一番

日東カゼ藥

醫學博士　佐藤小五郎　內科一般　特ニ　呼吸器病　循環器病　京城太平町二　佐藤內科院　電本五〇十番

クリスマス用　七面鳥　特約分譲　[illegible]

右は肥育所の種鳥にて各種取揃へ[illegible]京城本町金泉[illegible]

新年宴會と忘年會とは

靜かな熱い湯の溢れる溫泉

溫泉暖房と雲の[illegible]

卓上電氣蓄音機の完備。

広々とした[illegible]

宴會。勝つたりとした大宴會場。

生新にして美味しい和洋料理。

松室にも春の氣分が漂ふ

神井館は都門の埃をさけて

保養を洗ふに充分です

溫陽溫泉神井館に

京城より溫陽溫泉行直通列車每日運轉いたします

○宿泊料（朝夕和食附）

(イ)御一泊　金五圓五十錢

(ロ)御一泊　金四圓五十錢

但一室に數名御同宿の場合は御一名は定額他は定額の一割引

○室料（食事抜きの宿泊料）

(イ)御一泊　金參圓五十錢　(ロ)參圓　(ハ)貳圓五十錢

但一室に數名御同宿の場合は御一名は定額他は定額の五割引

○茶代辭退

○團體御宿泊は別に割引の御相談に應じます

○定食料金

和食朝一圓晝一圓二十錢夕二圓

洋食朝一圓晝一圓五十錢夕二圓[illegible]錢

○汽車便

同六列車　京城發午前七時三十分　溫泉着午前十時五十九分

同直通　同發午前八時四十二分　同着午後零時四分

同八列車　同發午前十一時五十三分　同着午後一時[illegible]

同直通　溫泉發午後三時二十分　京城着午後六時三十三分

同七列車　同發午後三時五十三分　同着午後七時

同五列車　同發午後七時三十一分　同着午後十時三十五分

○汽車賃（京城より往復賃金）

土曜日曜に限り四割引其他は三割引

四割引三等二圓四十三錢二等四圓卅六錢

三割引三等二圓八十四錢二等四圓九十六錢

京南鐵道直營溫陽溫泉神井館　電話一九番・一八番

十二月二日より　大奉仕

五円以上お買上のお方へ　正價の五分引の外に景品贈進呈

御贈答品

九谷燒、硬質陶器、漆器、唐木製品、錫器、宣德火鉢、瓶掛、花生、香爐、鐵瓶、蒔繪付桐丸胴火鉢等贈り物には最適品を豐富に取揃へて皆樣をお待ちして居ります。

お正月用品

銚子、盃、杯臺、屠蘇揃、酒器揃、重箱、膳、椀、お盆、食器各種、床置物、薄端、金屏風等

京城本町二　石川物產商會

ウテナクリーム

雪印―無脂肪―　月印―脂肪中―　花印―脂肪性―

色白く美しき魅力は？

それはクリームの正しい使ひ方によつて得られませう。貴女の地肌により、そのつける時と場合に應じて、それに適したクリームをお使ひにならねばなりません。

荒　止めや冬の洗顏料マッサージ用、白粉下には『ウテナクリーム』月印をお用ゐ下さい。月印は脂肪を適度に含んだ冬の日常用クリームです。

濃　化粧のときや、特に荒性の方、夜間やすむ時の美肌用には、月印よりも更に脂肪の多量に含んでゐる『ウテナクリーム』花印を……

顏　剃りの後や、輕い淡化粧のとき、ふだんに顏を美しくなさるには無脂肪の優秀なクリーム雪印がよろしうございます。

『ウテナクリーム』は、全國の小間物化粧品店、藥店、大百貨店にあり——正價雪印六十錢、月印七十錢、花印一圓

東京本郷二丁目　ウテナ本舗　久保政吉商店

現代は精力闘爭時代　服むと服まぬは人生の兩極端　不斷の活力を養へ

服む人　人生の勝利者

トツカピン服む人　若い精力で、常に飛躍活躍

△極立つて精力充ちた、頭抜けて頭がいい　家庭が圓滿だ、人柄が光つてる

△勇氣がある、活力に滿ちてゐる、若々しい氣分、若々しい精神の所有者

△性の勝利者、老衰を知らぬ幸福者

服まぬ人　絶望の失敗者

トツカピン服まぬ人　健康と、性慾の落伍者

△性慾が衰へる、元氣がない　仕事が手につかぬ、思考が鈍る

△決斷を缺き、進取の氣象を失ふ　常に悲觀、常に絶望!!

△新時代から置去りにされる、時代の落伍者

トツカピンは——單に精力腦力を增進するのみならず常に服用すれば勇氣活力を生じ青春的氣象を旺盛にする代表的文化藥なり

戸塚博士推奨　トツカピン

定價　[illegible]

發賣元　丁子堂藥房　東京市銀座新肴町八　電話京橋一[illegible]　振替口座東京[illegible]　大阪市西區新町通二丁目二　電話新町長四五一〇番　振替口座大阪[illegible]

◎全國到る處の藥店にあり　品切の節は發賣元へ＝前金注文＝送料不要　代金引換＝送料實費＝目立たぬやう送る

財界を顧みて……（六）
金解禁と排日問題に支配された商品界
（上）

我國財界のすべてがさうであつた如くに昭和四年の商品界もその半期においては昭和三年から贈られた宿題を受け繼いだ問題は何といつても金解禁問題であつた。そして我國商品界としてもう一つ見逃せないのは支那における排日問題であつた。それだけに昭和四年の商品界について誰一人として樂觀を許してゐるものはなかつた。しかしそれ等の人々とて、か程までに商品界の受けた打撃が大きくかつ深刻であつたかは恐らく想像し得なかつたであらう。それほど昭和四年の商品界は多事多忙であつたのである

◇

この二つの難題―金解禁と排日問題は本年の商品界に如何なる役割を演じたであらうか？昭和四年から持越した支那の排日運動は本年に入つても依然として續いたが三月以來漸次鎮靜されて問題となつてゐた濟案問題が圓滿に解決されたのに端を發したもので、その後上半期は漸次緩和され、次いで七、八月における露支紛爭の勃發と、あくことを知らない支那内戰の戰禍に禍らされて、排日の火の手は著しく和げられたと同時にこれによつて我國商品界は思ひがけぬ一つの漁夫の利を得た。綿布の如き、砂糖の如き、上半期より下半期の初めにかけて、その輸出を見たこと、これである

◇

しかしこの對支輸出の旺盛といふ有利な好材料も何等目立たなかつたほど、商品界にとつて大きな悲觀材料となつたものはいふまでもなく金解禁問題の發展である。即ち七月濱口内閣の出現は俄然一般財界殊に商品界の上に金解禁の暗影を叩きつけた。その結果今まで樂觀してゐた解禁人氣は悲觀に轉じ、最も鋭敏の[illegible]る商品界にドンドン先走つてその騰落を相場の上に現して仕舞つた。かくて本年の商品界は金解禁といふ大きな材料に上半期下半期を通じ全く支配されてゐた觀があつた

しかしこの商品界不況の不況が一にも二にも金解禁のみに基因してゐるものでなく、打續いた不況による一般國民の購買力の減退、すべての方面における生産過剰傾向によつたものであることも見逃しがたき事實であつた

◇

こうした我國商品界の底を流れた基調のもとに昭和四年の商品界が相場の上に如何なる足どりを見せたか？個々の商品についての觀察は追つて項を改めてからの事にするとして、概括的にいへば上半期においては大體前年から受けついだ世界的供給過多といふ局面の下に相場は漸落歩調をとらないまでも一般に保合の狀態を續けた時期で下半期においては商品材料が世界的に惡化したいはく減産材料の續報、いはく各國の金利引下げ、いはく紐育株式の暴落、いはく支那内戰の極度の擴大等々……これがため各商品は一齊に崩落歩調をとるに至つた。米、麥等の農産物は別として、砂糖、棉糸、綿糸布、人絹、肥料、ゴム、生糸、セメント、木材、金物、石油等々その大部分が極度の値さかりを見た。しかしこれ等の中殆んどその影響を受けなかつたのはゴム、生糸、人絹等で、ゴムの如きは二月頃六十錢を唱へてゐたのが現在廿錢臺を割らんとし、生糸は年初め千四百圓臺に近かつたものが千百五十圓臺と約二百圓内外にまで暴落し、人絹も年初めの五割方の暴落を見なければならなかつた（この項つゞく 高田生）

糸價暴落の原因は 製糸の換金急ぎ
製糸の經營難は早晩緩和か

生糸相場は最近一千百七十圓臺の安値に保合つてゐるため、製糸工場は年末に當迫つて内部を通じ一般に非常に經營難に陷るに至つた、この生糸價慘落の原因は米國の株式暴落、金解禁等にもあるが、最大の原因は全く、國内製糸家の換金急ぎにありと見られてゐる、即ち内地製糸家は經營難の爲め例年より早く女工を解雇する向きが多く從つて年末支拂手當の必要が例年よりも早く迫つて來た、そこで製品の換金急ぎをはじめ、製品が一時に市場に殺到して、ますます絲價を引下げるに至つたしかしてこの年末手當は舊正月を目標に行はれてゐるが、製糸家中には地方の慣習に從て製品を中心にするものも少くないのでこの傾向は當分持續するに相違ないが一月二月は製糸工場の休業で生産額が非常に減退するから、製糸經營難もその後に來るものと見られてゐる又一方今夫の糸價維持策使用の適用を要む聲も少くないが政府は金融緩慢の結果とこの製糸家の經營難が緩和された後に逐次の方策に出づるもおそくないとしてゐる模樣でかたく〜現在のやうな安値が持續してくるのは時期の問題として前途に悲觀してはあまり樂觀されてゐない模樣である

鮮銀券發行 廿三日少し減る

鮮銀券發行高は廿三日一億二千五百五十七萬圓と前日に比して、三十七萬二千圓の減少を示した、このため、本年は廿一日の一億二千五百九十四萬五千圓を絶頂として漸次下り坂となるのではないかとも見られてゐたが前年十二月廿四日の一億二千五百萬圓に比較すると、約一千圓程少い廿三日の發行高減少の原因について秋田理事は左の如く語つた 廿三日の發行高減少の原因は銀行方面の資金需要關係にあると思ふが、まだ本年の最高記錄にはならないやうだ、或は年末には[illegible]

なく知つて一月に入つてから議増するやうになるかも知れぬと思つてゐる

漢銀は無配と決定

漢銀の配當復活は今期の利益から見て實現するかも知れないと見られてゐたが、林財務局長が廿三日歸城した結果、大藏省が承認しないことが明かとなり、今期まで無配とするに決した

安寧水利の違約金問題
全然反對の言分

水利土木界の大問題として全鮮の視聽を集めてゐる安寧水利の六號溜工事問題は、廿一日本府で、土地改良部、組合、東拓、請負者勝呂組の關係者が協議の結果、工事竣工期を四月三十日までとすることに決定したが、この期日を超過するときは違約金問題が持ち上る譯でその成り行きは注視されてゐる。しかして廿一日の會合において東拓側では期日超過の場合は請負者たる勝呂組が違約金を出すことに決定したといつてゐるに對し勝呂組側では違約金問題については何も聞いたことなく又廿一日の會合には全然これに觸れなかつたと稱してゐる。かくて兩者のいふところは全然反對し、端なくもこゝに違約金問題を中心に又々疑問の眼が投げられるに至つた

倫敦の銀塊新安値

【ロンドン電報】當地銀塊相場は本日現物一オンス二十一ペンス八分の七に落込んだ、一九〇三年一月以來の新安値である

違約金を勝呂組が負擔
綾田東拓技師談

安寧水利第六號溜池問題の完成につき東拓綾田技師は左の如く語つた

安寧水利第六號溜工事は昭和二年十二月の計設にかかり、その竣功期を昭和四年五月總工費は二十八萬と定めた、然るに三年十二月に入つてから雨水が激増したので工事は竣工期を經過すること二ヶ月、即ち七月に至るも竣功出來ない狀態となつたこれがため關係者協議の結果設計を變更し更に工費は前回より四十萬圓增加の六十八萬として其の竣功期を四年十二月五日と定めたのであるが、本年十二月は早々又復河水が甚しいので工事は障碍を來し、十二月五日に至るも竣功しなかつた、そこで二十一日本府で再び關係者が種々協議の結果竣功期を明春四月末日とし同期日迄に竣功しない場合は勝呂組が十二月五日から起算して違約金を負擔することに決定したものである

なほ違約金は一日につき總工費の百分の一なので約六千八百圓となる譯で竣功期四月末日までに竣功しない場合は約百三十三[illegible]を勝呂組が負擔することとなる

承つて居らぬ 全然
勝呂組の言分

安寧水利の六號溜工事については竣工期の本府に於ける會合で四月三十日までに竣工させよといふことになつたが違約金問題には全く觸れなかつた、從つて十二月五日から起算して違約金を支拂ふなどとは全然云つてゐない勿論期日内に竣工せぬ場合は違約問題に觸れる譯であるが、あの工事は全く難工事で推して[illegible]に進めて行つたもので我の方が責任の全部を引受けなくてはならぬ理由はない。從つて、若し、不幸にして以上の如き違約金を支拂はせやうといふやうな場合になつて來たとしたら自個上由に持ち出して爭はなくてはならぬかも知れない。

過燐酸の申合成立
不安を一掃

過燐酸は久しく需要の不安狀態に脅せられて、鮮内では最近に至るまで全然申合ひなく不況裡に越年するもの、と當業者はその前途に非常な不安を抱いてゐたが、昨今需要地方より弗々と申合あり、漸く活氣づきかけて來た、これが爲め當業者もや、愁眉を開くに至つたが、これと同時に各社間でも最近成る値の申し合せが成立し、過燐酸の市況は漸く安定するにいたつた。即ち本年秋の過肥の需要期において各社は生産過剰傾向による手持ちを懸念して競つて賣拂つたゝめ、市價は漸次各社によつて競爭的に崩され、一時は十五過燐酸で一圓十七、八錢見當にまで崩落し、全く生産原價を割つてしまつた、これがため各社は對策を講ずることが必要となり、最近内地において大日本人肥を中心として各社が會合した結果、朝鮮秋季の過燐酸の需要は異常な增加を示し、群山の如きは五割乃至十割の增加を示したので、需用期ることゝに各社は今後協力して販賣を申し、市況の立直しを徹底的に期することに申合せた。なほこの申合せには從來多木、住友の兩社が加盟しなかつたが、今回この兩者も加盟することになり、簡單の申合ふ等にもし一般、同士協定の如きものが成立した譯である、かくて過燐酸の今後は全く不安狀態が一掃されたわけであるが、目下鮮内の相場は勢しく引上げられ、東京十五成分一圓廿七錢見當、群山成分二圓五十五錢見當唱へてゐる

鴨綠江運輸陳情

鴨綠江運輸株式會社重役一宮銀生氏は廿四日遞信局を訪ひ、同社の命令航路に對し現在三萬餘圓の補助金を受けてゐるが、明年度より補助金額の[illegible]があるので、會社の立場を述べ補助金の繼續を陳情した

毛糸の標準分量
種類や編み方で異る

多種の衣料は毛糸の編物が最も經濟であり、又生活改善の上からいつても至極結構な事と思ひます そこでこれ等に要する毛糸の標準分量を知つてゐますと何かにつけて便利であり又毛糸を買ふ時にも不經濟なものです。しかし毛糸の種類や編方のあらいこまかさによつて多少の相違はありますが、大體の標準分量を示しますと次の通りであります（一ポンドは十八オンスで日本の約百二十匁に當ります）

スエーター―男子用約一ポンド半、婦人用一ポンド五オンス位
子供用中ポンド乃至十二オンス
子供帽子――二オンス乃至四オンス
ショール――[illegible]オンス
子供手袋――三四オンス
靴下――男子用三四オンス、婦人用約十オンス、女兒用五六オンス
赤ちやんの足袋――二オンス前後

砂糖賣出發表
賣値は据置

砂糖供給組合では廿三日歳末賣出として、本年最後の賣出を次の如く發表した

精糖 十五萬俵、廿一圓六十錢（据置）

なほ朝鮮でも賣値は從來通り据置きとなつた

鮮銀週況（廿三日）

發行高	一二五、五七三	△三七二
正貨準備	六六、〇一七	△[illegible]
保證準備	五九、五五六	△三三五

日銀週況（廿三日）

發行高	一、四三五、[illegible]	增 [illegible]
正貨準備	一、〇三四、八一七	增 [illegible]
限外發行	一四〇、[illegible]	增 [illegible]
貸出金	六六九、三〇[illegible]	增 [illegible]

東京コール（廿四日）

翌日拂	八厘五毛乃至一錢一厘
無條件	九厘乃至一錢一厘
月越	一錢五毛乃至一錢一厘

對外爲替鮮銀建値（廿四日）

對英	二志〇片十六分一
對米	四十九弗
對支	九十一兩

海外經濟電報

倫敦銀塊	二一片八分七	五錢安
紐育 [illegible]		
印 棉		十錢高
紐育銀塊	四七仙四分一	
英米爲替	四弗八八仙一六分一	
日米爲替	四九弗一六分一	
スチール株	一六〇弗八分三	
アナゴンダ株	七〇弗八分一	

穩落
▲硫安の不安狀態がどこまでつゞくか判らぬのに應して過燐酸は落ちついて來た▲そして相場は硫安のドげに鉄して、昨年よりも幾分高いの▲大日肥の竹田氏にいはせると硫安は元來生産原價に比して今までなあまりもうかり過ぎてゐたからドげの余地がいくらでもあると[illegible]ころにもつて來て、競爭が甚だしくなつたから下るのは當然だ▲それに引かへて過燐酸は今までがあまりもうかつて居なかつたから問題はない

株式
底堅いが新味無し

前場 二十三日後場小浮動の商況先、今朝も阪地の不味を入れて東新百八圓七十錢と前止同時に寄付き仕手も全く見送りの姿であつたが引際は阪地の脱りに又も九圓臺て引返した、併し一般に小相場と見てゐる丈けに新規に乘出すものとてはなく場面も無味閑散を極めてゐる

京取波瀾
諸株は凡調

後場 前場不味閑散の商況先、後場も阪地の味なきに東新は依然九圓臺を往來してゐた、併し京取株は代引關係等による賣派の賣物に低落したが洪股よく買進み引際で遂に十七圓九十錢と最近の安値に又も十八圓臺に引返した

値幅局限さる
双方の警戒で

環境の不透明から週日來市場の商内は極度に冴れ殆んど見るべき手振りも無く自然人氣も何んとなく緊張味を缺きさすがの東新場も一入寂漠の感がある、併し諸株の不振から人氣は依然東新一本に集中し小口商内乍ら割合賑りの商狀を呈してゐるが四圍の事情から相當高値は容易に消失せず高値は依然戻り賣り人氣となれる丈けに相場は却つてドげず殊に過般諸株が相當賣られた弱氣なので賣派としてつて相場は安値を辿ると買ふ色もある、かくの如き情勢は示してゐるとは言へ目先に諸種の重大問題が控へつてゐるては積極的に乘出すことも出來ず抜け許り双方の警戒と共に依然小波瀾を繰返すより外あるまいと見られた

底値は可能か
利廻から見て

一時粗配當で崩落した鐘紡も遂に低迷して配當三圓五分据えおきと決定したのでこの邊一反撥はるあるものと思はれたが、實は反し長期先物相場は第二百三十二、三圓と新百一圓見當の安値に低迷し全く無氣力を呈してゐる。この理由は即ち今は配當据置とはなつても免れぬと市場一般が見越してゐる結果である、併し鐘紡が今後金解禁の打撃を受けたとしても今までの營業利益を吐き出せば配當維持は不可能であるまいし從つて減配のこともないかも知れぬが假令配當維持として今の株價は大した反撥はあるまいこれ即ち市場の利廻り標準が上つて來たからである、由來場では解禁後の利廻り標準を一流株は七分五厘乃至八分においてゐる譯である。然るに鐘紡株は下げたといつても猶の二百三十二、三圓は三圓五分配當として七分五、六厘の利廻りであるから今の相場は利廻り關係から見て決して安過ぎるといふ程ではなく先づ當をえた時價であり若し八分に利廻が上昇するとせば百九十圓台に低落が豫想されるのであるなほこの外一流の中のうちに目立つて下げたものに王子紙がある即ち王子紙は減配豫想で百四圓台から九十九圓台に低落したこの原因は勿論利益減退は免れぬとしてもそれが紙價低減のみでなく實は手持の富士紙株の暴落による損害が大であつたためである、即ちこの値下りから受けた損害は實に三百九十一萬餘圓であるといつてこれを今期の利益から消却すれば當然配當維持は困難である。しかし一割五分配の据置きとしても今の株價九十九圓見當は七分六厘の利廻りであり一流株の利廻りとしては高過ぎるといふ程ではないから今後も低落とそあれ大した反撥は望まれまい、かくの如く一流株の利廻りが漸上してゐるその上解禁後の收益減退も考へられるから株價も自然低落は免れまい、即ち一流株にしてかくあらば二流三流株の不勢も當然であり又二分七厘の低利廻りにある東株も今後何時かは低値を出現するものとして一般に警戒されてゐる

・初相場豫想懸賞募集・

初立會（一月四日）
京取株 短期前場寄付値段
仁川期米 前場三月限寄付値段

右豫想を左記要項に依つて募集します

賞品
- 一等 美術置時計 二人
- 二等 金卷繪硯箱 四人
- 三等 エバーシャープ 十人

各題を通じ十六名を限り贈呈します。適中者多數の場合は抽籤を以て定め、適中者なき時は最も近値のものより順位等級を定めます。

締切 昭和五年一月二日本社到着分まで
發表 昭和五年一月七日
宛名 住所氏名を明記して「京城日報經濟部」宛のこと

注意（葉書に一人一枚一題限りとす）（兩題を端書一枚に連記は無効）

京城日報社

小口商内で 市場依然寂し

小相場觀の強化と共に値幅は愈々局限して東新の如きは八、九圓臺の往來に過ぎないと言ふ狀態である かくの如くなので仕手は全く見送り商内も依然寂れるより外なく閑散もその極に達してゐる、即ち今朝の出來高は大新一〇東新二〇〇合計二一〇枚でうち三〇枚以上の手口は左の如し

東新 賣方大林五〇立山五〇德榮三〇▲買方松山八〇立山六〇正時三〇

本玉

二十四日前場までに於ける百枚以上の建玉左の如し

京取 賣方新田七六〇田中道四一〇正時三一〇德榮三二〇京證二一〇▲買方金秀一、四八〇[illegible]
大新 賣方德榮五六〇▲買方新田二、三一〇
東新 賣方田中道七六〇立山四〇〇[illegible]

依然保合

手詰め商内に小浮動を繰返すに過ぎない狀態であつた

後場 前場不動の商況先、後場も阪地の不味に仕手は氣乘らず先限二十四圓六十七錢と前止より値か一錢高に始まりアト二節六十五、二節六十一錢と叩かれしもこのまゝ下向かず結局別欄の如く大引した

期米
手詰商内で全く不動

前場 正米の強硬と人氣の變るひで阪地安に比し下値つてゐる當所は今朝賣方の手詰め買ひを呼び中限二十四圓五十四錢先限二十四圓六十六錢十錢高に寄付き阪地の手堅き商狀と保謝港に七十二から三錢と更に引締り買方の整理商内に再び六十六錢から五十九と叩かれ引際は又賣方の買退きに六十六錢と引返すなど全く双方の[illegible]

大取組で越年か

愈々大納會の切迫で取引は殆んど商内にすぎないが然し先限に對しては⊕を中心として多額の建玉を有する手口は少しも手仕舞せず又⊕から買出動せる地場の有力筋も依然強硬な態度を固守し⊕⑩は大取組のまゝ越年する模樣である、尤も本店は表面の取組殆なきも仙場筋や大邱、群山等の大手筋が相當買込み模で相殺となつてゐる玉は意外の巨額に達するものと見られて居り又⊕⑩カネメ等においても地方筋の取組は可なり大きく越年するものと觀られてゐるので先限に對しては裁選共十萬石位の大組を以て明年に持越される狀態である

本年の古米狀態

愈々年末が切迫したので明年の米界へ處するに當り先づ本年の古米狀態を調査して見ると（單位千石）

	昭和三年度	昭和四年度
鮮米政府高	一七、[illegible]	一三、[illegible]
海外米輸移入高	[illegible]	[illegible]
滿洲粟輸入高	一、[illegible]	一、[illegible]
計	[illegible]	[illegible]
輸移出米高	[illegible]	[illegible]

即ち本年は鮮米の收穫高に滿外米及び滿洲粟、輸入高を合算すると一千五百七十四萬石となり前年の一千九百七十萬石に比較すると約四百萬石の減少である、然るに一方輸移出米は五百六十一萬餘石にも達し客年の豐作祝きあつて前年の七百四十二萬餘石に比し僅か百八十萬石の減少に過ぎない、此の點から見ても本年は鮮内に於ける古米の拂底が甚しかつた事とそれに伴ふ新米の早喰ひされた無形の數量が意外の巨額である事を知るに充分である、その所へ本年度の收穫米が又前年度と大差なき凶作であるから鮮米自體としては最早是以上の下げ餘地なき立場にあるのみか昨今の安保合は財界惡化と年末關係に依る思惑的買控みの警戒から來た現象と見るべき點が多い丈け年が明けたら必ずやその幾分は免れないと觀測する玄人筋が多い

各道の產米查定格

仁川米豆取引所は明年三月限の新建から實施すべき各道産米の査定格は先に商議員會で審議の上本府へ申請中の所本日左の如く認可された

昭和四年産米格付表（單位圓）

銘柄	特等	一等	二等	三等
丸チ大	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
丸チ丸ケ	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
丸セ	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
丸セ	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大丸ケ丸ケ	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
丸ケ丸ケ	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
丸カイ	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
丸	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
丸日出	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
丸へ	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
丸へ丸コ	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
丸コ	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
丸カ格上	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
丸カ	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

附則
一、特等を除き石拔證印無きものは一石に付金四十錢の格下をなす
二、檢查受渡に限り品質の優劣に應じ更に二十錢以内の格上若くは三十錢以内の格下をなす

大阪期米手振（前場）

賣方 岡米、田中寶、橘良▲買方 山金、芳賀、林傳

橫濱生糸休會

橫濱生糸市場は當限受渡のため本日前後場を通じて休會なりなほ大納會は二十七日二場限りである

大阪三品休會

大阪三品市場は綿糸、棉花共に當限受渡のため本日前後場を通じて休會、なほ大納會は廿七日前場である

正米

仁川 ⊕田三等二十五圓四等二十四圓六十錢石拔三等二十五圓四十錢⊖四等二十三圓三十錢丸

正米市場の 監督規定實施

【東京電報】地方の正米市場（延取引を認めざるもの）に關する監督規定は愈々立案が出來たので近く商工省令に附されて公布實施されるが、水戸、甲府、鹿兒島、大津等は本令により認可される模樣である

釜山 各地の不勢と年内賣急ぎもの相當あり氣配減切り下道ひ格物更に三十錢方安く鎮北覈良二十六圓十錢鎮カ二十五圓六十錢覈南覈良二十五圓十錢と付け五千九百三十七叺の取引があつた

大邱 各地下味乍ら浮動の賣物少なく弗々小口賣急ぎものあるが差して値を叩くに到らず氣配は前日同樣の保合ひを唱へ覈良二十五圓丁度練力二十四圓五十錢見當であつた

へ四等二十三圓七十錢[illegible]九圓在來種六錢五厘一等白米⊕印二十六圓精米組合一等白二十六圓五十錢なるも當地出廻り薄に取引は閑散である

株式（廿四日）

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	一八・〇	一八・〇	一八・〇	一七・九
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	五五・八	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	一〇八・七	一〇九・二	一〇九・二	一〇八・七
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日步

	算定	日步	代引
取	一〇分	七錢	一、〇五〇枚
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
銀	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
産	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

安東株式	寄付	大引	高値	安値
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

日本前日

	大引	前引
前寄	[illegible]	[illegible]
後寄	[illegible]	[illegible]
先當	七・〇〇〇	[illegible]

大株短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日爺	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大株	[illegible]	[illegible]	七〇・〇	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日郵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	一〇〇・一	一〇〇・〇	一〇〇・〇	一〇〇・三

短期建玉表

	賣方	買方	建玉數
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高

短期	[illegible]枚	累計 [illegible]枚
長期	[illegible]枚	累計 [illegible]枚
當日	[illegible]枚	累計 [illegible]枚

東京現株

銘柄	値段	銘柄	値段
東株	[illegible]	滿鐵	[illegible]
同新	[illegible]	同新	[illegible]
鮮銀	[illegible]	東拓	[illegible]
同新	[illegible]	同新	[illegible]
殖銀	[illegible]	富士紡	[illegible]
同新	[illegible]	日石	[illegible]
通取	一〇・〇	滿毛	[illegible]

期米（廿四日）

▲仁川

前場	當限	中限	先限
納會	・・・	[illegible]	[illegible]
（一）	・・・	[illegible]	[illegible]
（二）	・・・	[illegible]	[illegible]
（三）	・・・	[illegible]	[illegible]
（四）	・・・	[illegible]	[illegible]
（五）	・・・	[illegible]	[illegible]
（六）	・・・	[illegible]	[illegible]
（七）	・・・	[illegible]	[illegible]
（八）	・・・	[illegible]	[illegible]
（九）	・・・	[illegible]	[illegible]
（十）	・・・	[illegible]	[illegible]

後場	當限	中限	先限
納會	・・・	[illegible]	[illegible]
（一）	・・・	[illegible]	[illegible]
（二）	・・・	[illegible]	[illegible]
（三）	・・・	[illegible]	[illegible]
（四）	・・・	[illegible]	[illegible]
（五）	・・・	[illegible]	[illegible]
（六）	・・・	[illegible]	[illegible]
（七）	・・・	[illegible]	[illegible]

	當限	中限	先限
値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取組高（石）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	累計 [illegible]	[illegible]

◇東京

前場	納會	後場	納會
當寄	[illegible]	當寄	[illegible]
止め	[illegible]	止め	[illegible]
中寄	[illegible]	中寄	[illegible]
止め	[illegible]	止め	[illegible]
（一）	[illegible]	（一）	[illegible]
（二）	[illegible]	（二）	[illegible]
（三）	[illegible]	（三）	[illegible]
（四）	[illegible]	（四）	[illegible]
（五）	[illegible]	（五）	[illegible]
（六）	[illegible]	（六）	[illegible]
（七）	[illegible]	（七）	[illegible]
（八）	[illegible]		

◇大阪

前場	納會	後場	納會
當寄	[illegible]	當寄	[illegible]
止め	[illegible]	止め	[illegible]
中寄	[illegible]	中寄	[illegible]
止め	[illegible]	止め	[illegible]
（一）	[illegible]	（一）	[illegible]
（二）	[illegible]	（二）	[illegible]
（三）	[illegible]	（三）	[illegible]
（四）	[illegible]	（四）	[illegible]
（五）	[illegible]	（五）	[illegible]
（六）	[illegible]	（六）	[illegible]
（七）	[illegible]	引アト	七十五錢
（八）	[illegible]		
（九）	[illegible]		
（十）	[illegible]		

	前場	後場
◇兵庫 先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
◇下関 先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
◇桑名 先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

鮮内延べ（廿四日前場）

	前寄	前止	後寄	後止
◇釜山 十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱 十二末	・・・	・・・	[illegible]	・・・
一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山 十二末	・・・	・・・	・・・	・・・
一中	[illegible]	[illegible]	・・・	・・・
一末	[illegible]	[illegible]	・・・	・・・
二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	・・・

大阪期米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	納	會	[illegible]石
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]石
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]石

◇大阪棉花

	寄付	止め
前場 當限	休會	・・・
先限	・・・	・・・
後場 當限	・・・	・・・
先限	・・・	・・・

大阪市中外棉塩

ストリクトミドリング	十二月	[illegible]
ブローチ	同	[illegible]
ベンゴール	同	[illegible]

◇大阪棉絲（右場二十五センチメートル）

	前場 寄付	同引	後場 寄付	同引
十二月限	休會			
一月限	・・・	・・・	・・・	・・・
二月限	・・・	・・・	・・・	・・・
三月限	・・・	・・・	・・・	・・・
四月限	・・・	・・・	・・・	・・・
五月限	・・・	・・・	・・・	・・・
六月限	・・・	・・・	・・・	・・・

◇橫濱生絲

	寄付	止め
前場 當限	休會	
先限	・・・	・・・
後場 當限	・・・	・・・
先限	・・・	・・・

◇現物後場等 ……同

◇鎔平銀

	前寄	大引	後寄	大引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限 前	[illegible]	[illegible]
當限 後	[illegible]	[illegible]
先限 前	[illegible]	[illegible]
先限 後	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物

日糖（STC）現物		同
臺灣中値		同

市中米標準値

丸キ四等新米	二三圓八〇
白米御値（貳）	二〇圓〇〇
仁川一等白米	二六圓〇〇

京城手形交換高（廿四日）

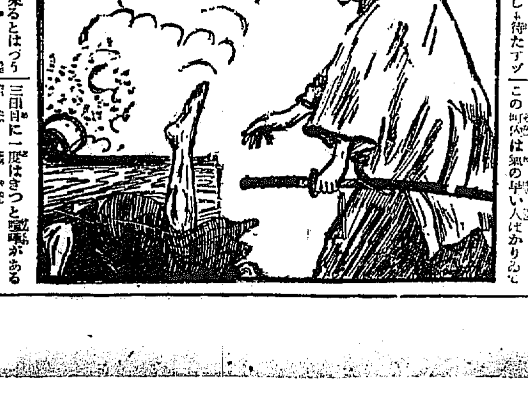
枚數	[illegible]枚
金額	[illegible]

株式賣買
大阪竹原証券株式會社特約店
京城現株取引市場仲買人
新田耕市商店
京城府黄金町二丁目
電話本局 五七〇、一九六 自宅 三三九〇

維新秘錄 井伊大老
(169)
松林伯知 演
吉川保正 畫

鬮舞之助は武兵衛の差出したその手を拂ひ 鬮『金は取らせるがおいのとはこの後何等の關係もないといふ證書を差出せ』甚『エおいのと縁切りの證文を……そいつは困つたナ』鬮『嫌ならまた』甚『この野郎鬮替にかけて』甚『此野郎めえ事をいやアがつて證文を取上げて命は今渡したではないかと……べら棒め、そんなうまい手にのるやうな武兵衛と思ふか、さア野郎出て行け、何でてめへに二百兩出來るものか、小判なんてえものは見たことがなから、是四郎で猫がくはへてゐるものだと思つてゐるか、小判は俺の師ちやアねえや、さア〜野郎出て行け』いふとおいのがいの『おぢさん失禮な事をなさいますな』甚『失禮とはこの野郎だ、俺の許しも得たずツ

最新案ジャム、クリーム入
○ともゑパン
明治町 木村屋



カ〜こゝへ遊びに來るとはづうづうしい奴だ、さア出て行け』と睨を振つて叩き出さうとする俺をいた此奴とピタリと武兵衛の小手を取つて逆にねぢあげエイ氣合かあつたが手もとにひいて突いて起き抜したヨロヨロとよろめき火鉢の邊へバツタリたふれるとそれにかゝつてゐた鐵瓶の瓶が破れてバツタリ倒れて武兵衛は、一座に投げつかつたいくら研ぎこんだ鐵瓶なればとて鐵瓶にはかなはないあゝ痛いといつたが飛び起きてしがみつくを藤之助は取つて投げるドシンパタンガラ〜といふ大騷ぎ、その騷聲ロからはいつて來たは家主の清六 清『マアお待ちなさい、あぶねえ〜、オイ武兵衛さんおめえまア俺に任して置きねえ大きな聲が聞こえるからどんな喧嘩かと思つて聞いてゐたが、しかしおめへのいふ事も無理はねえ、又お武家さまのいふ事も尤だ又おめへが證をつのも無理はねえお武家さまおそれを聞いておこつたも道理だ合つてゐる』甚『それではどつちも同じ事だ』清『まア俺に任せナ[illegible]へに迷はさせねえ、俺が口を開くからには一手も觸れとはいはねえよ、おまへに成り代つて俺が話け合ふ、憚りながら日本橋大工町の家主清六といへば町奉行もあゝ清六が出たかといつて一目置くほど俺は喧嘩ことは大好物、尤も町内に騷動がなけれや家主はもうからねえ喧嘩を引けば附合代は取るお奉行所に出れば日當代に附添代を取る。いゝあんべえに俺が家主しゐるこの町内は氣の早い人ばかりで三日目に一度はきつと喧嘩がある俺は大した所に家主をしてゐると喜んでゐるさア〜俺の所へ行つてみねえ』甚『どうぞよろしくお願ひ申します、相手はボーだから氣をつけて掛合つておくんなさい』清『いゝつてことよ、心得てゐる』甚『ようござんすかえ』清『いゝつてことよ心得てゐるよ、武兵衛さん、このお武家樣は證文のまへに渡せばおいのさんと縁切りの事をおまへにいつたが二百兩おまへの證文をだすだらう』甚『それは何でござんす、何しろ證文には字をならべる、うも字の方とくると』清『よし心得た萬事は俺が吞み込んだ、心配しなさんな、俺の家へいつてゐな、大丈夫だよ』武兵衛は家主の清六に任して出て行く跡をおいのは掃除をして清六に禮を述べいの『何もいろいろ御厄介になりまして濟みません』清『困つたねえ、モシお武家さま、あんな奴がおいのさんに附いてゐると死神に取りつかれたやうなもので一生渠が出ません、そこでわたくしがロをきいて彼奴から縁切りの證文を取りませう』藤『左樣か宜しくお取計らひ下さい……』

京城明治町二丁目
中央婦人科院
院主 衣笠茂
電本三三四〇番

朝鮮名物 鑛泉應用の珍菓 深山の雪

仁川 期米 福

京城日報 朝刊 本紙朝夕共十二頁

新年號 改造

特輯 價壹圓

堂々七百頁の大冊

改造社 東京市芝區愛宕下町 振替東京八四〇二番

鎔鑛爐の火は消えたり……淺原健三

■オスカア・ワイルド **下獄記**……本間久雄

■**新性道德**の設立へ……杉森孝次郎

■世界の**新建築**をたづねて……中村秀平

■シュヴァリエ **デオン**（已むを得ずして女になった男の話）……大佛次郎

時評

■政局はどうなる……緒方竹虎

■疑獄と廓清……山川均

■十一月金解禁と財界……石橋湛山

■昭和五年の春……巻頭言

■總選擧に對する政黨と大衆……蠟山政道

■**第二貧乏物語**……河上肇

■**土地問題と封建遺制**……猪俣津南雄

金の輸出禁止が解かれるまで……前田繁一

■世界最近**兵器**の進歩……杉山元

■**ブハーリン**對立の眞相……茂森唯士

■**反動**時代を如何に**戰ひ拔**くべきか……大山郁夫

■**魚王行乞譚**……柳田國男

■所謂『**科學の階級性**』に就いて……田邊元

一九三〇年

◆ヂャズ……愛宕酒佐　◆軍縮劇……水野廣德　◆明日の戲座……高柳秀之助　◆リーデング・ペッター……天知俊一　◆旅客飛行機……安達堅造　◆井上準之助……鈴木茂三郎　◆新現實主義の約束……東郷青兒　◆大學卒業生……林房雄　◆近代女學生……吉屋信子　◆スターリン……高山洋吉　◆佛蘭西文壇新精神……山田珠樹　◆カフエのデザイン……今和次郎　◆政治學の新學說……杉田直樹　◆品行方正症……高田保一郎　◆女優一九三〇年型……森岩雄　◆科學は行進し支配する……石井重美　◆明日の結婚……上田文子　◆岩藤雪夫……小林多喜二　◆小林多喜二……岩藤雪夫

◆大都市の地下……岡田信一郎　◆一九三〇年の景氣……小汀利得　◆キャバレ……岩田豊雄　◆モダン新藥……佐々木龜三　◆映畫・演劇・展覽……丸山定夫　◆大山郁夫……河野密　◆非フランス的モダン……宇野千代　◆新しい美の理想……板垣鷹穂　◆作家の五・六……新居格　◆ヴィタミンの正體……鈴木梅太郎　◆スカアト……丸木砂土　◆現象學は明日の科學か……三木清　◆オペラ……闘屋敏子　◆人の血液と氣質……古川竹二　◆一九三〇年にかける新保險……奥文嗣　◆入學試驗……伊藤長七　◆科學小說の方向へ……貴司山治　◆一九三〇年の珈琲……喜多壯一郎　◆新即物主義……成瀬無極

久しい讀者の渴望は滿される時が來た。文壇の寵兒久米氏は歐洲の風物を輕快な筆致で描いた。……

■**世界散策記**……久米正雄

■**農村と都市**

■都會的思想の農村への浸入……那須皓
■都市對農村經濟の對立問題……高橋龜吉
■階級的の辯證法的發展……河西太一郎

■**モルガンとロックフェラー**……小島精一

■**新刊書鳥瞰記**……福田德三

■**社會黨鎭壓法の話**……向坂逸郎

■**遣羅馬四靑年使者の歸朝**……木下杢太郎

■日本**映畫を斬殺す**……直木三十五

■**澤村田之助**……丸木砂土

■**赤い廣場を横ぎる**……田口運藏

■**競馬の話**……中戸川吉二

■**詩**

■百姓の唄……岩淵威夫

■家族慰安會にて……三好十郎

■**スキーに行かう!!**……石川欣一

■**これが巴里だ!!**……名賀恭助

■世界**石油大爭奪戰**……伊木常誠

■戲曲 **長江進出軍**……前田河廣一郎

■小說 **銀の獨樂**……野上彌生子

■小說 **淸算**……明石鉄也

■小說 **大都會の一隅**……佐藤春夫

■小說 **誰が殺したか?**……葉山嘉樹

■小說 **卍（まんじ）**……谷崎潤一郎

■小說 **間米吉氏の銅像**……林房雄

■小說 **メダンの獨白**……武林無想庵

■戲曲 **蜂起**……藤森成吉

賞牌 メダル 徽章 大久保徽章商店

主婦之友 新年附錄

美容と作法の寫眞畫報

二圓以上の價値ある 四百十六頁の大寫眞畫報

▲「主婦之友」新年號は、五百頁に近い本誌(結婚問題號)に四百十六頁の大寫眞畫報を全愛讀者にお添へします。雜誌界空前として大評判の「美容と作法の寫眞畫報」であります。

▲御婦人方が是非とも知らねばならぬ美容上の秘訣と、禮式作法の心得一切を、一粒選りの美人をモデルにして一々實際の寫眞で發表せる、日本で初めての寫眞畫報であります。上等印刷紙と高級美術印刷とで出來上つた世界に誇り得べき美しい寫眞畫報であります。

▲僅か八十錢の「主婦之友」新年號に、これだけの大附錄を添へたのですから、忽ちにして大評判となり、各雜誌店で驚くばかりの賣行であります。

▲讀まねば御婦人一生の恥。讀めば御婦人一生の利益。躊躇してゐる間に、どん／＼賣切れてしまひます。明日といはず今日直ぐお求めください。此の機會を逸しては再び得る機會は斷じてありませぬ。

雜誌店に賣切の節は東京神田駿河臺の主婦之友社(振替東京一八〇番)へ御註文ください。本誌と附錄の二冊で八拾錢(送料は十二錢)です。

少數黨が支持する內閣の採る可き途は一つ
野黨に充分質問の機會を與へ
その上で解散を斷行

【東京電報】政府は二十四日閣議で對議會態度を協議した結果

少數黨に支持される內閣として採るべき途は解散あるのみ

との見解および施政方針演說に對する質問の機會を與へた後解散を斷行すべき立憲的態度をとらんとする方針は何等變改を要せず、政府はあらゆる脅迫策謀を排し、所信を貫徹するといふに意見の一致を見た

議會休會中に解散回避論擡頭せん
東西實業界の巨頭と元老方面にも相當有力

【東京電報】政府の解散決意と政友會もまた二十三日の幹部會で同議の決意をなしたことは今期議會の解散は到底免れ得ざるの觀ひを示すに至つたが、この間にあつて政界には解散回避の相當強き希望が潛在しあるは事實である。しかも東西の實業界には濃厚に解散回避を希望するもの多く東西兩實業團體は政友會の態度をも利用して濱口首相並に犬養總裁に對しこの希望に基づいて、この種の進言をする氣配もあり、元老方面また同樣の希望を持つてをり、二十四日の清浦伯の濱口首相訪問もこの點にふれたとみられてをり、今明日中入京すべき仙石總裁も政府に解散回避を進言すべしとされてゐる、然して各代議士は口に強硬論を唱ふるも實は解散を恐怖するもの多く、從つて政府政友兩首腦部さへ決意すれば政界の現狀は全く反轉すべしとさへみられるに至つた

清浦伯首相を訪ね解散回避を進言

【東京電報】清浦奎吾伯は二十四日午前八時半首相官邸に濱口首相を訪問し會談約一時間にて辭去したが、伯は現下の國情に鑑みて解散回避につき勸告したものと見られてゐる

二十五日は兩院休會

【東京電報】二十五日は貴衆兩院とも休會である

仙石總裁上京

【東京電報】仙石滿鐵總裁は二十五日午前七時二十五分東京驛着にて上京の豫定である

政府委員任命

【東京電報】議會政府委員を左の通り廿四日を以て任命發表された

內閣書記官長 鈴木富士彌
法制局參事官 黑崎定三
同 金森德次郎

政府委員被仰付（各通）
外務政務次官 永井柳太郎
同 參與官 織田信恒
同 書記官 松宮順
外務省所管事務政府委員被仰付（各通）

內務政務次官 齋藤隆夫
同 參與官 內ケ崎作三郎
同 書記官 唐澤俊樹
內務省所管事務政府委員被仰付（各通）

大藏政務次官 小川郷太郎
同 參與官 勝正憲
同 主計局長 藤井眞信
同 主稅局長 黑木得二
同 理財局長 富田勇太郎
同 銀行局長 保倉熊三郎
同 書記官 佐野正次
同 川越丈雄
大藏省所管事務政府委員被仰付（各通）

陸軍政務次官 溝口直亮
同 參與官 吉川吉郎兵衛
同 經理局長 中村錦一
同 軍務局長 杉山元
同 陸軍二等主計正 矢部潤二
陸軍省所管事務政府委員被仰付（各通）

海軍政務次官 矢吹省三
同 參與官 粟山博
同 經理局長 加藤亮一
同 海軍少將 堀悌吉
同 主計大佐 佐々木[illegible]藏
海軍省所管事務政府委員被仰付（各通）

司法政務次官 川崎克
同 參與官 井本常作
同 書記官 近藤三郎
司法省所管事務政府委員被仰付（各通）

文部政務次官 野村嘉六
同 參與官 大麻唯男
同 書記官 河原春作
文部省所管事務政府委員被仰付（各通）

農林政務次官 高田耘平
同 參與官 山田道兄
同 書記官 田淵敬治
農林省所管事務政府委員被仰付（各通）

商工政務次官 鍋山勝太郎
同 參與官 岩切重雄
同 書記官 寺尾博
商工省所管事務政府委員被仰付（各通）

遞信政務次官 中野正剛
同 參與官 福田五郎
同 經理局長 大橋八郎
遞信省所管事務政府委員被仰付（各通）

鐵道政務次官 山道襄一
同 參與官 山本厚三
同 建設局長 黑河內四郎
同 工務局長 大河戶宗治
同 經理局長 後藤悌次
鐵道省所管事務政府委員被仰付（各通）

拓務政務次官 小坂順造
同 參與官 武富濟
同 書記官 大磯義三
朝鮮總督府內務局長 今村武志
同 財務局長 林繁藏
臺灣總督府總務長官 人見次郎
同 財務局長 富田松彥
關東廳財務部長 西山左內
樺太廳長官 縣忍
南洋廳長官 橫田鄉助
拓務省所管事務政府委員被仰付（各通）

議會開會詔書公布
開院式は二十六日

【東京電報】第五十七議會は二十三日召集され、貴族院は即日成立を告げ、衆議院は二十四日成立した旨政府に通告があつたので、濱口首相は直に奏請の結果當日官報號外を以て二十六日帝國議會の開院を命ずるの詔書を公布された

詔書

朕帝國憲法第七條及議院法第五條ニ依リ十二月二十六日ヲ以テ帝國議會ノ開會ヲ命ス

御名御璽

昭和四年十二月二十四日

各大臣副署

朝野兩黨の勢揃ひ（上）民政黨（下）政友會

廿二日何れも午後から議員總會を催し、濱口、犬養兩總裁から解散を前に控へてそれ／＼激勵の演說があつた

開院式當日は第二公式鹵簿にて
貴院行幸仰出さる
兩殿下鹵簿に供奉

【東京電報】二十六日貴族院開院式當日 天皇陛下には午前十時三十五分宮城御出門、第二公式鹵簿にて貴族院へ行幸遊ばされる旨二十四日正式に仰せ出だされたが、高松宮、賀陽宮兩殿下も鹵簿に供奉仰せ付けられた

陸軍被服の學術的御研究
昨日小泉博士御進講申上ぐ

【東京電報】天皇陛下には十一月七日陸軍々醫學校行幸の際、被服の研究發表・實驗機械等を御覽あらせられ興深くみそなはせられ、その後宮中にこれ等の品を取寄せ御覽あらせられたが廿四日午後四時更に同校教官小泉親彦軍醫正を召され、被服の衛生學的考察に關する御進講を聞し召された

全權滯米中の努力で兩國の親愛感を釀成
重大案件は倫敦會議へ
◇—日本の地位重大性を帶ぶ
閣議席上、外相の報告

【東京電報】定例閣議は廿四日午前十一時より官邸に開會、幣原外相より若槻全權一行は三日の後ロンドンに着き愈々英國始め關係國との多數の豫備交涉に入る筈である、全權滯米中の努力により日米間に軍縮の目的達成のため相互に協力すべき親善感を深めると共に我根本的諸主張の威力を確認せしめるに至つたが、七割比率及これと關聯する八吋砲巡洋艦比率、潛水艦問題等の重大案件は結局ロンドン會議に持越される模樣である。全權はロンドン着後最善の努力を拂ひ、何人も否み難い無脅威軍備の理論を以て我主張の徹底を期する筈である。對米交涉の結果得た重要且つ微妙な我國の位置、佛伊兩國の態度により賦せらる我代表の的任務等により我全權今後の活躍は世界の注目を惹いてゐると報告し、政局の現狀および將來の豫測につき協議を行ひ正午散會した

大正天皇御三年式年祭
天皇陛下多摩陵御親拜
皇太后陛下御服喪近く御終了

【東京電報】大正天皇御三年式年祭は二十五日午前十時宮中賢所皇靈殿および多摩陵にて執り行はせらるゝが、この日 天皇陛下には午前八時五十分宮城御出門、多摩陵に御親拜あらせられ、宮中の御祭典には秩父宮殿下を御代拜として御差遣、皇后陛下には御都合にて御親拜御取止めあらせられ、皇太后陛下は三年間の御服喪を終へさせられ、宮中の御祭典に御親拜遊ばさるゝ御豫定とも承はる

『東京電話』皇太后陛下には崩御以來三年の長き喪に服せられこの間ひたすら御追慕御參拜の外は一切御外出のこともなく恐れ多き御みであつたが廿五日を以て服喪を御終へられ五年の春は御晴れやかに御過しになられることになつた

全權一行の歡待に天皇陛下の御謝電
廿三日米大統領宛に御發送遊ばさる

【東京電報】天皇陛下には倫敦會議全權一行が渡米の際米國政府に於て滯在中各方面より受けた多大な歡待に對して謝意を表せられる爲二十三日大統領フーヴァー氏にあて御丁重なる御謝電を御發送遊ばされた

航行中の若槻全權に國務長官の答電
率直な意見の交換は多大の利益を齎した

【ワシントン廿三日發電】國務長官スチムソン氏はオリンピック號で大西洋航行中の若槻全權に謝電を以て予並にフ大統領は當地で行つた商議に滿足し、尙その際率直な意見交換が多大の利益を齎したことを信ずると述べて若槻全權の謝電に對する答電を發した

佛蘭西の覺書に對する伊國政府回答內容

【パリ二十四日發電】フランス外相ブリアン氏の海軍問題覺書に對する廿一日づけイタリー政府の回答要旨は左の如くである

一、列國の保有すべき海軍最小噸數は各國々防上の第一義的必要に基き算出すべしとのフランスの主張に對しイタリーは控押せず

二、イタリーは地中海保障條約の締結に贊成す、但し右條約は佛、英、伊、三國間の交涉により締結しスペインに提示して署名を求め、後地中海に利害關係を有する各國に送附して批准を受くべし

三、アフリカの佛領（ツニシア）にあるイタリー人保護問題、リビア國境協定等についてはイタリーは伊佛兩國間の直接交涉により解決するを希望す

衆議院の各部長理事

【東京電報】衆議院の各部長理事は左の如く決定した

第一部長 大塚穀
理事 保田正範
第二部長 石射文五郎
理事 坂本一角
第三部長 大竹貫一
理事 淺原健三
第四部長 土井權作
理事 水谷長三郎
第五部長 矢本平之助
理事 英雄藏
第六部長 片岡直溫
理事 高橋守平
第七部長 櫻澤錢之助
理事 千葉三郎
第八部長 菅原傳
理事 鶴岡和文
第九部長 本多貞次郎
理事 西岡竹次郎

齋藤總督仙石氏と會談
鐵道敷設の意見聽取か

【神戶電報】歸任の途についた齋藤總督は廿四日朝神戶上陸のため神戶に入港した仙石總裁とオリエンタル・ホテルにおいて約一時間に亙つて會談を遂げるところがあつた、總督は『なに總裁とは古い馴染み、久しぶりにゆつくり話し合つただけさ』とあつさり語つてゐたが朝鮮の地方文化に關する鐵道敷設などについての意見を仙石總裁から聞いたものらしい

選擧法改正の委員會決定事項
ポスター、立看板の增加
選擧當日は休日を

【東京電報】選擧法改正調査會の選擧法規に關する小委員會は二十四日午後二時より院內交涉會において開會、左の事項を決定した

一、投票所參加の件は弊害に陷らざるやう特に注意し適當に增加する

一、選擧當日は可及的休日を選びたい

一、學校使用の件は簡易迅速に公平に使用せしめられたい

一、ポスターは一候補者一選擧區を通じて三千枚以內とす（三者の推薦演說會の分も含む）但しポスターは寫眞スローガン等を掲載せずして單に演說を告示する文字のみを記載し、白紙に黑字を用ゆる一色たる事

一、立看板は現在の百五十枚を二百枚に增加する

一、各戶別に配布する文書及び圖案は禁止するも共同新聞紙の中に折込む引札も禁止する事但し郵便に依るものは此限りにあらず

失業者卅萬
內務省の調査
十一月一日現在

【東京電報】內務省社會局調査によれば十一月一日現在失業者總數は二十九萬二千三百二十四名で內譯は給料生活者六萬二千五百五十名、日稼勞働者十萬七千六百二十二名、その他十二萬二千百五十二名である

明年度から補給金を受けぬ
簡易保險の特別會計
豫想以上好成績

本府の本豫算を除いては鐵道物品購入特別會計と共に、朝鮮における唯二つの特別會計である遞信局の簡易保險特別會計は、本年度は創業第一年とて一般會計から創業費その他に九萬八千七百十五圓を計上したが明年度豫算において早くも自給自足して本府豫算よりは一文の補給も受けぬことになつてゐる、簡易保險では當初二萬圓の補給金を要求してゐたが現內閣成立後の改算豫算には右補給金を受けぬことに改め創業第二年にして全く獨立することになつたのである。簡易保險の經營は被保險者の掛金と、その金利で支拂保險金および事務費となつてゐる。現在簡保の契約は十萬口を超え一ヶ月の掛金は十萬余圓に、本年中に四十余萬圓、明年に二百余萬圓の掛け金が入金し二百五十余萬圓となることになつてゐる

京取株主總會
存續年限延長と無配を可決

京取市場第十九期定時株主總會は廿四日午後三時二十分より同所議室に於て開催、株主九百一名、五萬二千四百九十七株（內本人出席二十二名、四千七十一株）にして會に先だち多額取・仲買人五名の表彰を行ひ議に入り一、營業報告・財產目錄・貸借對照表、損益計算書並に利益處分案（無配）を原案通り可決し一、定款變更の件（存續期限を昭和十五年五月まで延長）も原案通り可決 午後三時三十分總會を閉ぢ懇親會となり、新田仲買委員長、高橋遺之助氏等より市場振興に關し希望あり午後四時散會した

解禁後の財界は安定を確信
藏相閣議に報告

【東京電報】二十四日の閣議で安達內相は一時間に亙り政界經濟界に關する報告をなし、[illegible]は內務省の取締りで跡を斷つたと報告し、井上藏相は政友會では金解禁斷行に依り經濟界は大不安に陷らんも政府はその後の對策に考慮を拂つてゐないからその結果恐るべしなどと宣傳してゐる樣だが、これは全く政友會の惡宣傳で、政府としては十分對策あり決して心配の要なく經濟界は解禁後安定すべきを確信すと報告した

治法撤廢は必ず近く實現
露支交涉は地方問題でない
王外交部長の演說

【上海廿四日發電】王正廷氏は昨日左の如き演說をなした

一、今年外交部の最大任務は治外法權撤廢で既に各國と鋭意交涉中である。予は敢て宣布するが明年一月一日を期して必ず相當の解決を行ひ係各國の諒解を得る心算であるこれを撤廢して初めて支那は獨立國と言ひ得る

二、內河航行權、租借地回收及外國艦隊の撤退は本年中に實現すべく努力する。內河航行權は條約改訂と同時に行ふが關係國は日英二國のみでその中日本は滿期となつて居り英國は滿期ではないが解約交涉を開く意志ある旨を言明して居るからこの實現は困難でない

三、外國駐兵は國都南遷の今日太沽、山海關駐兵は無意味である

四、米國は既に撤退を聲明し居り日英、佛以下各國撤兵實行は困難でない

租界、租借地回收は上海旅順大連等外人の利害關係比較的多きものは回收に相當困難を伴ふもその他は容易である

五、各國交涉員は本年限り廢止し一月を整理に充て二月一日より國民政府が直接これに當る

六、露支交涉は國民政府で行ふものので東北が地方問題として解決するとなすは誤解である

海軍省に航空科新設
少年航空兵採用に伴つて

【東京電報】海軍省では少年航空兵の採用に伴ひ從來の如く航空兵と水兵科とを同一科となしおくことを不適當とし獨立航空科を明年一月一日より新設することに決したが航空科出身者には官名に航空を冠し航空特務大尉に至り少佐に進級の際航空を除いて海軍少佐となすことゝなつた旨二十四日發表

國定教科書の値下方交涉
文部當局から會社側に對し

【東京電報】文部當局は國定教科書の値下げ問題につき昭和六年四月の新規契約期より、およそ二割方値下げの方針にて會社側に交涉することゝなつた

藤永田、鹿山兩氏保釋

【大阪電話】大阪グラウンド事件の背任橫領事件で市ケ谷刑務所に收容中の藤永田造船所長および大阪西商業組合長鹿山元氏は廿四日午後保釋を許され出所した

神奈川縣平塚町の大火

【橫濱電報】神奈川縣中郡平塚町須賀一一〇九小宮福助方より廿四日午後零時半出火、折柄の強風にあふられて延燒し百一戶を全燒して一時五十五分鎭火した、損害五、六十萬にのぼるべく原因取調中である人畜には死傷はなかつた

茶話

政友會では四圍の情勢明けを待つてしぶしぶながら政府に假借なき質問を叩きつけることに決心した▲金持が貧乏相手に喧嘩するのは辛いだらうが、犬養總裁としては金を持つて喧嘩をするのは今度が生れて始めて▲「四圍の情勢」をも顧みず、今時のこのこ濱口首相に解散回避を勸告に出かける感長者もないものだが、それが清浦さんだから別に不思議でない▲失業者の多いのは世界中日本ばかりで、失業者の一番景氣のよいのも日本位だ▲[illegible]

會

◆日下部司令官記者招待 來る廿六日日下部憲兵司令官は同隊出入記者を招待し忘年會を催す

◆慰勞宴の招宴 新任京畿道警察部長鹿野宏氏は來る二十七日出入記者を招待し前任の挨拶を兼ねて忘年會を催す

◆京城天然氷創立祝賀 京城天然氷株式會社々長池田長次郎氏は同社が大正十四年の大洪水に遭遇して殆んど解散のやむなき狀態に陷つたのを僅か四年間に復興し更に漢江天然氷株式會社の經營をも委託さるゝことゝなつたので二十四日午後六時から京城人に直接關係の重なる有志を招待して自祝宴を張つたが頗る盛會であつた

人

◆齋藤[illegible]氏（[illegible]鐵道理事）二十四日朝の列車にて京城通過東上

◆赤木萬次郎氏（京城師範學校長）廿四日夜歸城

◆中原史郎氏（京畿道地方課長）新任挨拶のため廿四日本社來訪

◆林茂樹氏（慶北知事）二十四日朝入城朝鮮ホテルへ▲丹羽遠夫氏（慶北知事官房主事）同上

◆吉井止一氏（大邱銀行家）二十四日朝入城不知火旅館

經濟

內鮮滿爲替狀況 郵便爲替及振替金を利用し十一月中に朝鮮から內地に送金した金額五百八十六萬五千五百七十六圓、內地から朝鮮に送金した金額二百十萬二千五百八十七圓、差引三百七十六萬二千九百八十九圓が內地へ流出した計算となるなほ同十一月中に朝鮮から滿洲へ送金した金額二十五萬三千五十三圓、滿洲から朝鮮へ送金した金額三十七萬九千八百九十五圓、差引十二萬六千八百四十二圓が朝鮮に流入してゐる

中旬局鐵業績減 十二月中旬の局鐵成績は收入合計百萬一千百七十八圓で、前年同期に比し十二萬二千五百八十圓の減少、四月以降の累計は豫算に比し百二十萬の減收である、なほ本年の一日平均收入は五十八圓五十五錢で前年に比し十二圓三十錢の減少である

株式

大株短期引跡
大新 五十六圓二〇（十錢安）
鐘新 百一圓三〇（一圓廿錢高）
日產 二十九圓四〇（廿錢高）
東新 百九圓七〇（廿錢高）

米

各地期米後場止
下關 二七・二六▲桑名 二一・一〇▲名古屋 二七・三五▲金澤 二六・〇〇▲熊本 二六・三三▲
大阪最終氣配 七十五錢（不變）

仁川穀物出入（廿四日）
輸移出入
白米 （俵） 一、九四四
同 （叺） 三、六三二
同二斗入 （袋） 一、八五六
玄米 （叺） 一、四五三
大豆 （叺） 一、〇五〇
白米（輸移出） 一、四七〇
玄米 一、二四三
大豆 二八二四

仁川期米本玉表
中限賣方 五五、一〇〇㊟一、七〇〇
同 買方 ㊐一、二〇〇㊐一、九〇〇
先限賣方 ㊐一、〇〇〇、ヤネ三〇〇
同 買方 ㊐六〇〇㊐一〇〇、九〇〇㊐一〇〇、カネメ一、〇〇〇

山廻米況（廿四日）
各地玄米 二、八四〇叺 六六五〇俵
玄米 四、七五〇叺 四五〇〇俵
玄米 四四八俵
玄米 一、八〇三 一一五叺

群山 各地の漸落步調に入氣引立ず 急ぎもの少なきも氣配小甘く丸七三等二十五圓二十錢四等二十四圓六十錢見當と十錢方安く取引も割合に潤かつた

京城 ㊤三等二十四圓九十錢四等二十三圓八十錢地廻玄米上二十二圓四十錢下廿一圓一等搗白二十圓鮮白米上二十四圓八十錢籾上六錢り匣中六錢七厘下六錢七厘下六錢六厘

大豆 龍山十四圓長湍十五圓十錢十五圓十錢原十五圓十錢

大豆 長湍坡山通錢十五圓白川十四圓八十錢新幕十四圓五十錢天安平澤十三圓八十錢海州十四圓五十錢三になるも降雪のため出廻りなく取引閑散であつた

米粟輸移入高 總督府發表、十二月中旬に於ける米及粟の輸移出入左の如し（單位石）
米 輸移出 二九〇、一二二
　計 一、五七九、三六一
粟 輸移入 一、七六八
　計 一一、六一五
粟 輸移入 五五、九九九
　計 一〇四、六八五

大阪市中在米 二十四日現在高は百四十五萬二千百十七俵と前日の在米高に比較して四千八百六十八俵の減少である

財界を顧みて

昭和四年といふ年もアト數日を剰すに過ぎなくなつた。越方を振返つて見ると、今年の財界も金解禁問題を主調の題目として、多種多樣の變化を描いた。殊に、政友內閣の上半期と民政黨內閣の下半期とを對照すると、そこには從來の政變などの場合とは比較にならぬ程ハッキリした相違を認め出來るのである。それは、一が積極政策をとり他が消極政策を支持したからといふのではなく、全く金解禁問題に對する兩方の見解と態度の相違から來たものであつた。更に又他の見方からすると、殊に、今年の財界の政治と金解禁問題とがピッタリ結びついて、多樣な一ページをくりひろげた年は、恐らく稀に珍しいことだつた、ともいへるならばどんな一ページをくりひろげたか、少しく具體的に述べて見やう。

◇

先づ株式界であるが、それは上半期は不況を喞ちながら前途多少の望みをつなぎ得たかのやうであつたのが、下半期に入つて金解禁斷行の機運が濃厚になつてくるやうになつたと共に『この始末では立ゆかれまい』といふ空氣を釀し、これが金融業者を始めとして財界全人の觀念を促した。かくて一般經濟界は自己防衛の危機にさらされながら營々として難なほしを過めるより外はなくなり、そして下半期は上半期より一層深刻な財界不況になやまさたかのである。これは新東株式界を例に取つて見ると、即ち、今年上半期の平均新東株は四十年以來に一昨年の同期よりも漸次騰貴の傾向を示したが、下半期に入つてからは漸く反落し、驚月縮小してゆきこゝ數年來にはぬ程どの減少を示した。今日銀行預金、月別計算の状況を掲げて置く（單位百萬圓）

	今年	昭和三年	昭和二年
一月	七一	九五	一二三
二月	六七	六六	一六〇
三月	一一九	五五	九七
四月	一〇二	六八	一〇八
五月	七四	六一	八八
六月	二〇三	七八	九九
七月	一一六	一〇二	一一六
八月	八二	九三	八八
九月	四九	九七	八九
十月	二四	一一七	七一
合計	九一一	八三六	八三三

◇

この東株界の不振に反し著しく暴騰されたものに實物がある。十一月までの累計は輸出十九億八千八百萬圓、輸入二十億五千六百萬圓、差引入超六千八百萬圓で、昨年同期にくらべると一億二千七百萬圓といふ巨額の入超減である。この有様では、濱口氏が貿易の入超を念頭に入れて貿易外受取勘定の一億四五千萬圓を以て、わが國際貸借はトン〳〵位にこぎつけられるであらう、と推察出來るのである。一方物價は如何であるかといふに、これを日銀調査、東京卸賣指數について見ると、一月の一八一、二から六月一七六かくて十一月には一六七、九と大正十年以來の安値に低落したが、その推移は、上半期より下半期の低落の方がいちじるしい。更に今度は財界の相場について見ると、一月の東株新株は正金建四十六ドル（？）であつたのが六月には四十三ドル……（續く）

四分の三といふ今秋の最低記録を示したが、その後の下期は金解禁一層の促進をうたひ込んで躍騰又躍進、昨今では四十九ドルにまで回復して來たのである。この外、多くの財界人氣を敏感に反映するといふ株式は、これを取引所株式取引所新株の高値を見ると、一月四日の現物百六十九圓五十錢から波瀾重疊の曲線をみせながら今月三日には僅か百二十三圓を維持するに過ぎなくなつた、といふ有様である。

◇

これを要するに、今年の財界は緊縮における種々たる前途への期待が、時を経るに從つてはづれて仕舞つた。殊にその期待はづれの程度は民政黨內閣の出現を見た下半期において一層激しかつたやうである。しかし、われ等は多くを失つた今年において、それ等を從らに嘆む前に、大きな進物のあつたことを頭しく思はねばならぬ。それは過年にわたるわが財界の癌腫として今日まで殘されて來た金解禁問題が、明年一月十一日を以ていよ〳〵解決されることになつたことである。が、又考へねばならぬことは、この折角の金解禁が果して財界の前途を脫離するか、或ひは又英國においてかつてその例を示したやうに、かへつて財界をより一層痛めつけるかは、殘された問題として明年へ持ち越されて行くといふことである。從つてわれ等がこゝでわざ〳〵越し方をふり返つて見たのも、單に追懷を試しなといふ感傷からではない。追憶の中から現在ある財界の姿をハッキリ認め、そしてそれ等を吟味し、そこから將來への鍵鑰の鍵を考へたいからである。

朝鮮輸出は原價を切つてゐる

外鹽管理につき

一宮大日本塩業專務談

大日本鹽業株式會社專務取締役一宮鐵造氏は廿三日專賣局を訪問、局の外鹽管理に關し意見を聽取し供給者としての立場を說明する所があつた、なほ大日本鹽業會社は一ヶ年の關東州鹽の朝鮮輸入額は一億五千五百萬斤內外にして朝鮮の外鹽輸入高二億斤の四分の一以上に達するが一宮氏は外鹽管理に對し左の如く語る

朝鮮で外鹽を管理することになると私の會社としては非常に大きな影響を蒙るから東京で齋藤總督や松田拓相とも面會し意見も聞き、この方の意見も述べて置いた、廿三日は專賣局を訪ひ會の協議も得てゐないこととて御意見を承はつたが何分まだ詳細の內容を詳細に知ることは出來ないが私共としては國家的立場から實施されることに對しては決して反對などをするものでない、現在私の所には三億位のストック品を持つてゐるので朝鮮輸出の如きも原價を切つてゐるから生產の制限を行つてゐる位である

横山博士が國際會議に出席

バタビヤで開かれる聯盟東洋委員會に

（寫眞は横山博士）

明年二月十六日から十八日まで二週間蘭領印度ジャバの首府バタビヤで開催される國際聯盟東洋支局の諮問委員會に出席すべき我國委員として二名の中一名は內務省から派遣される事となり先般來總督府衛生課長兼醫學專門學校長（？）として事務に通曉の廉で今回博士の山博士（横山助成氏？）に決定した同博士は一月十八日門司發の郵船箱崎丸で出發の豫定である右委員會は例年シンガポールで開催されるのであるが明年は蘭領印度政府の招待によつてバタビヤで開催されるものであつて諮問委員會はおもに國際衛生條約により國際上に衛生問題の研究をなすものであり參加國は日、英、支、佛、シャム、ポルトガルドの七ケ國、今回の日程は三日間にわたり東洋支局の豫算審議の外ジャバのバンドンにおける一般衛生機關の調査、ペストル研究所の視察等が加へられてゐる

昭和四年の政界回顧【一】

濱口さんの田中內閣不信任から國東翁立往生まで

◇……何しろ、スピード時代だからといつて『高速度政治』といふやうなものもあるまいが、ともかくファルスピードで多岐多端であつた昭和四年の政界回顧漫談をこゝろみてみやう

まづ、一月十九日田中首相が護山に向ひ、續いて第五十六議會における施政方針演說の上程會議所を決めたのでこの年の政界は幕を開けた◇……その翌日には、民政黨がいち早く正式に『不信任』……しの言ひかのものでは、

と、それ〳〵本部に大會を開いて政戰の兵站部である議會策について協議をこらして勢ひ立つた。そして、いよ〳〵廿二日から議會となつた。首相と藏相の施政方針演說から質問戰に入つたが廿三日まではまづもつて平靜無事であつたところが二十四日、今は

◇……嵐の前の靜けさといつた政界

ライオン宰相の大演說であるところの內閣信任案が上程されて、

久原遞相にまつはる總選擧正問題をひのさげて與黨側から田中內閣にぶつかつて行つたものだ。これが、きつかけで五十六議會は蜂の巣をつゝいたやうな騷動の渦中に議場がはじまつた。

◇……本會議がこの調子でそろそろ氣色ばんで居るところへ、二十五日から蓋をあけた豫算總會では『滿洲某重大事件』といふ怪物があらはれて、野黨の闘將中野正剛、永井柳太郎君あたりが、田中外相を相手に藏相などを引張りだし、あとでもない、かうでもないと夜々議場をちらした。折から貴族院では不戰條約問題で、

……田中首相と一騎うちをはじめるし、いま外相の結局書記長問題とか、そのあとから外相田中と外務の密約問題の紛々ととに論爭

議院の田中內閣の相違を知らしめたので、下院の外務省は……

問題で渡り合ふといつた具合で、政府の立場はいやが上にもわきたつて來た一月のうちは、それでもまだ、朝野兩黨の正面衝突とまではゆかなかつたが、二月にはいつて、日比谷の棚が突くと、政局の風雲は一しほ急を告げるにいたつた。

◇……九日『わが黨は田中內閣を信任しない』と、民政黨の陣口では濱口總裁が、あの獅子鼻をむいて國民の前に公認された不信任案の說明をやり出すと、朝野兩黨ともいよ〳〵臨戰配備につかい政友會では議事をもつて一氣呵成にこの不信任案を押つぶさうと強引に

もう戰つちやおれない。與黨の先鋒のこひ口をきつたかたちで

ばしの策に出た

◇……自然、議場は野次、怒號、小競合、亂鬪などとさま〴〵の混乱の渦のばしの策に出た政黨の醜態があらはれて、混亂また混亂、亂鬪また亂鬪で一時過ぎに閉會した本會議がとうとう夜の十一時半までもみど返しで議場は殊となつた。あの八の字ひげの關長、元田國東翁が、しばしば鈴を鳴らしながらほう然と突き、議長席に立往生したのもこの時だ

◇……與黨の新聞記者や議院職員連を、議長の責任問題に腕押し、強制あたりが、『もろく下れ』と怒鳴つて、民政、新黨、野黨の渦を喚き散らし、やんやと騒ぐしたのもこの時である。これが斷念となつて與黨の元田議長不信任案の發議と…が、かもされた。

こがね虫研究余談（三）

林學博士　村山醸造

かういふ仕事はどんな方法によりてなさるゝかといふと第一に必要なことは朝鮮全土といひたいが、それは到底無理で出來ないとであるから出來るだけ多くの地方から出來るだけ多くの成虫と幼虫とを集めて出來るだけ精密な解剖的研究をやつて正確なる特徴を調べる第二にかゝる成虫を飼育して產卵せしめその孵化せしめて幼虫とするまで見屆ける。そして更にその幼虫を飼育して成虫ならしめ產卵するまで見屆ける、かういふ仕事をなるべく多く繰返して成虫と幼虫との間に動きなき關係を見出すのである、この間において同時に金龜子の生活史食物等の關係をも知ることが出來るのである。

◇

成虫から幼虫を出して兩者の關係を求めることを『デテルミナチオ、エクス、オビボヂチオーネ』といひ幼虫から成虫を出して求めるのを『デテルミナチオ、エクス、テペロプチオネ』と稱せられて居る。この兩方法をなるべくあまたく繰返すことによりて確かな根底ある關係が得られるのである。然るにこの仕事には非常な困難が伴ふ。その第一は金龜子の幼虫は人工飼育の下にあつては死亡率が驚くべく高いのである（天然的の飼育では常時觀察すること出來ない）第二にはやむをえざる限り飼育は終始日分一人でやらなければならぬ事である（助手に委したら飼育器の蓋をかへしたのを知らずに遂ふ種類の幼虫を記載した例もある）——小さな事であるが最も必要な注意である、從つて虫の發育する場合の時にはもよく健康を持續する用意が必要である。かゝる一學究上一種を仕遂げることが容易でないアメリカの學者でこの飼育法ばかり研究して居る人もある位である。デンマルクのシェッテ博士、ドイツのライゼウキッツ博士、フランスのムルサント、ベリス兩氏、北海道の木下學士などもこの方面の仕事をされた人々であるがヨーロッパには種類が少くて四乃至五種で足りて居るがわが朝鮮においてはその比でない。（勿論種類も全然異つてゐるものもあるのみである）かういふ仕事は骨の折れるばかりで確實な成果をうることが少いが若しこれを省いて單に幣面に多數に居る成虫と同一のものが幼虫となつて地中に居るといふ斷定をするならば非常の間違ひが起こる。

◇

ある種の金龜子成虫が地上に出て來るのは僅んの一時季、一時期であるものが多い、例へば京城附近の落葉松苗圃にて最も多く害をなしてゐるらしいウスキイロコガネの如きは六月下旬の曇天の暖かい日の午後六時前後に僅か一個體について、いへば十分位地上に出て居るのである。しかもその大きさは十ミリ位で色は淡黄色のものが夥しく飛び曖昧に接して飛ぶのであるから殆ど普通の方々の御目にはとまらぬ虫である、この事實をおぼえてからならばいか程にても捕へられるがさもなければ普通の健康なる人でも二晝夜以上ブッ通しに地上で見張りすることが困難であるが僅かまづ見つけ得ない方が多くなる。われ〳〵もはじめは夕食してる間に時機を逸したものである。從つてこの虫は從來も移少な種類とせられ內地からこられた昆虫採集家などが一つも捕獲せずに歸られた方も多い位である。然るに地中にては大抵金幼虫の七割位はこの虫の幼虫である。地上に出るよく人の目にあたる、ビロウドコガネやネチコガネの姫ぎはその幼虫は一割に和することが稀である。ゆゑに『比較法』によつて成虫と幼虫とを連絡したらビロウドコガネ又はネチコガネの幼虫としてウスキイロコガネを示すことになるであらう。かういふ誤ちはいまの昆虫學者にはなくなつたとであるが最近まであつたことである。とにかく兩方の決定法によつて關係を求むることは絕對に必要である、自分は今まで朝鮮の金龜子の代表者として選んだ幼虫を二十二種ほどこの方法で取扱ひその內決定の出來たものは十八種である。

增築工事入札　光州公立

小學校の增築工事入札は二十日擧行入札參加者十四名であつたが結局一萬三千七百圓で大江重郎氏に落札した新築校舍は煉瓦二階建七十一坪五合である（光州）

春畝公追憶（六）

（伊藤公全集を讀みて）

九日山房主人

明治四十二年三月一日韓國觀光團が俱樂部において行はれた歡迎會に出席した公は韓國の勢力と題して長演說をふるつた。公の韓國に對する所見を一般國民として認識したのであるが、その心底を知らんためにはこの時の演說全部を讀む必要がある。

諸君。日韓兩國民の共同歡迎會に列席する諸君に對し聊か愚見を陳べ、諸君が懇切なる好情を以て此會を設け我等の旅中を慰藉せらるゝに對し、答ふる所あらんとす。倩々數分間に於て、諸君に對し手短に所見を吐露するは能はざる所なれども大要を陳べて諸君の希望に答へたし。韓國皇帝陛下が此の邪寇を巡し、初民の狀況を視察せらるゝ所の理由に就ては、韓國臣民の了解する所なるが故に重複して茲に之を陳ぶる必要はなきも固より韓國の臣民たるもの及び當地に居留する日本人も、等しく君王が玉體を勞せらるゝに就ては、その恩澤に浴すると疑ひなく、開つて又諸君が熱誠を以て風習を迎ふるは、其恐を得たるものと信ず。曩に韓南地方に行幸せられたる際に當り、彼の方面の日韓人より歡迎せられ盛見を陳述せしとは、已に新聞紙にも上ぼりたれば、蓋し諸君の熟知せらるゝことと存ず、彼の方面に於ては、日本は韓國を保護する所以を專ら政治的見地より陳述したるが本日當地に於ては『韓國の國力』なる標題の下に愚見を述べて諸君の參考に資せんとす。日韓兩國の關係は離るべからざるの理を以て成立したるものなり。これを明細に說かんと欲すれば長時間を要するを以て、殊更にこれを省き國力なる標題の下に一言せんと欲す。韓人たる諸君は必ずや自分の與へんと想到する所を聞きて、自國の境遇を代表して、大日本天皇陛下の大命に基き、此地に臨み、韓國を保護扶植するに就ては、自己の微力を顧みず滿腔の熱誠を以て其命に背かざらんことを努め、且つ韓國々民の狀態をして益々進運に向はしめんと擬抑するものなり、若し夫れ韓民を欺むくが如き野心ある者あらんや。斯る意思を抱くは我天皇陛下の叡旨に悖るものなることを夙夜念々記憶して遺忘せざる所なり。韓國々勢の衰微するや已に久矣。獨り今の李朝に於て之を見るのみにあらず、高麗時代より已に衰弱を來せるを信ず其以前に溯りて韓國の文獻に徵し事物の跡に就て見れば新羅の盛んなる時は日本國よりも却て韓國に就て學びたり。文明の當時韓國の文物及韓人の物質的本に存在す。古昔に於て後世衰へたる國の再び興らざるの理なる事實は、今も尚歷然として日きを必見するは敢て難きにあらずと信ず。故に已に南方に於ても自分は韓國人に向つて韓人決して日本に劣るものには非ず支那人に對して遜色なしと陳べたるとは、我演說を讀むものは必ず記憶せらるべし。自分の所は、諸君に言はんと欲する所は、諸君の願はくは虛心にしてこれを聽かんことを望む。日本が韓國を保護扶助し、韓國の文化及び物質的の進步を計らんとするは、即ち國力消長の問題に基因するものなり如何に排日思想を生ずるも反對論の起るも韓國の國力を盛んならしむることを得ば、東洋の平和を全くせんと欲するものなり。これより本問題の韓國の國力は如何に微弱なるかは、君は或は熟知するやも知れざれども、我見る所一二段と顧述すべし予が幼時我師たる吉田松陰なる者に就て學びし際、師が吾々に教へたる言を引用せむ。地理を學ばんとする門人に向つて、我は曰く、地を離れて人無ければ、ともなし、實に然り。地在りて而して人あり、人在りて而してことあり。諸君は當に韓國には二千萬の人口あれば誠に結構なるが、一昨年富任以來、韓國の人口を調査したる同胞ありと云ふ。二千萬と稱するは自然の數に依れるも、韓人が二千萬と稱するは一より不完全不確實は免かれざる頗る無稽の言なるを証明するに足るものあり、所謂人口は國力の本なり。これを如何に斷定したりやと言ふに、韓國には從來多少統計の如きものなきにあらざるも無し。但據を措くに足るもの一に就いて、依つて全國十三道各部面長に命じて取調べしめたる下に調の事項を詳細に陳ぶるの必要はなきも、統計によつてみれば韓國の戶數は二百三十三萬三千八十七戶にして人口は九百七十八萬一千六百七十一人なり。此數は固より精確なるものとは認め難きも、稍々確實に近きものと信ず、然らば、これを概括して韓國人口一千萬と見て大差なかるべし。人口は實に國力の原要なり。之を各面に分ち各部各面に亙りて詳細に說明すれば時間を要するが故にこれを省くも大體は右の通りなり次に財力の問題に就て言へば今より五年前即ち光武九年の韓國の租稅總額は三百四十萬三千四百二圓と計上せりその節目はこれを省く年は一千二百十三萬八千五百三十九圓二二二の外に...（以下略）...

（續く）

一日一話　偉人と凡人のわかれ路

◇フランクリンが少年時代に遊び友達と石屋の物置から石を盗み出し無斷に魚釣臺をこしらへた。ソレが知れて石屋の主人にひどく叱られた◇ブース大將も小年時代に友達の玩具を破壞化して叱られたといふ話がある◇世界屈指の偉人でもその小年時代は凡人と少しも異りはない、それが彼の如き偉大を成したのはその後の修養に負ふところが多い◇年少時代に如く良友と交り好んで良書に親むのはその一生にどれだけの幸福をもたらすか知れない◇子供の身體を飾る衣服のために、今の父兄たちは余りに金をかけすぎる、その何十分の一を割いて心を飾る良い書籍と雜誌に親めたらどうか◇理想の雜誌としては、講談社の少年俱樂部、少女俱樂部、幼年俱樂部がある。この三雜誌は全く良く出來てゐると敎育家も推奬してゐる◇この新年號は何れも大雜誌の大附錄つきで大評判である。

色とり〴〵

◇最近の出版界で洛陽の紙價を高からしめた名著といへば、何といつても藤森成吉氏の小說『母』

その『母』の著者藤森成吉氏が今度『母』の續篇『子』を執筆、婦人俱樂部新年號より連載してゐる。これはあの三人の子の運命を描かんとするものであるが、氏の熱情はいよ〳〵深い。『母』を讀んだ人は是非熟讀すべきものである。

◇婦人俱樂部新年號はそのほか新東宮氏の『父なればこそ』佐々木邦氏の『美人自叙傳』加藤武雄氏の『罪の使者』外國小說『假名の慈母』等の長篇に傑作を集め、更に『繪の』と『あみ物』の二大附錄を添へ非常な評判となつてゐる

ブッシゴ

この頃の雜誌の一つの傾向として數へられることは人物論を取扱ふことの比較的多くなつたことである。

これは日本の雜誌ばかりでなく歐米各國の雜誌の共通的な流行であるといふ。

日本の雜誌で人物論を擬態して時評を試してゐるのに『現代』がある。この新年號の如きは、特に各方面の人物論色とり〴〵で多く賑つてゐる。

まづ三大人物論として、濱口雄幸、蔣介石、世界の新聞王ハースト、米國の大統領マサリックの三大人物を取扱ひ、その他『三大離婦人物論』『世界の巨人に聞く』『時の人』『古今の傑人を論る』等の人月旦が二十三名に渡つてあり、大人の興味と實益とを兼ねた大讀み物、爲になる讀み物といひ、有益なる雜誌といふは蓋し同誌の如きをいふか。

講談界に一生面

八波則吉

『講談全集』が出てから講談界は量的に一層普及したことは確に、その代り、古來の名講談が殆ど全部全集に網羅されたため、講談俱樂部の編輯には人知れぬ苦勞がありましたであらう。から思つて同誌新年號を見たら、新講談十三篇、何れも清新味を帶びて、ひしひしと讀者の胸に迫る。わけて附錄の『開運出世の鍵』は瀟洒な中に有益な教訓が溢れ、年頭の讀み物として白眉である。

優秀　他品を凌ぐ　昭和五年版

全三十三種大改良斷行！前年とはまるで別品

當用日記

大形（背革製）定價一・六〇　送料・一八
同（上製）同　一・四〇　同　・一八
中形（總革製）同　二・三〇　同　・一三
同（背革製）同　一・三〇　同　・一三
同（上製）同　・八〇　同　・一三
中長形（上製）同　・七五　同　・一〇
小形（上製）同　・六五　同　・一〇

▲大附錄『當用百科大鑑』日昭和五年版改訂大增補！

普及版　半圓當用日記

中形（上製）『百科大鑑』付　定價・五〇　送料・三
◎本日記は賣切れ次第再版せず（お早いが勝！）

▼英文當用日記（菊判上製）定價金壹圓　送料十二錢
◎基礎單語二千數百語外參考重要大附錄つき。

ポケット日記

◇全部舶來特殊製本、美術的三方金・押箔金等上は表紙文字は日記の中味の事！◇

A號（厚　形）定價一・〇〇　送料・〇六
B號（薄　形）同　一・〇〇　同　・〇四
C號（前後期捺入・外裝は高級紙入）同　二・〇〇　同　・〇六
D號（掌中　形）同　・五〇　同　・〇三
E號（掌中　形）同　・六〇　同　・〇三
F號（橫罫段小形）同　・四〇　同　・〇三
G號（細　小形）同　・六〇　同　・〇三
H號（橫罫厚形）同　一・〇〇　同　・〇六
K號（橫罫掌中形）同　・六〇　同　・〇三
P號（橫罫段小形）同　・五〇　同　・〇三
S號（細　小形）同　・七〇　同　・〇三
T號（橫罫厚形）同　一・〇〇　同　・〇六

見よ！
◎何れも買つた日から◎スグに役立つ◎

百科大附錄つき
▼最新知識の源泉
▼日常百般の顧問役

日記界無類の大寶典！！

◎是れのみにて已に定價の價値充分！

博文館日記

▼横線當用日記
中形（上製）定價一・〇〇　送料・三
中長形（上製）同　・八〇　同　・一〇
卷末重要大附錄つき

懷中日記

小形（上製）定價・五〇　送料・〇四
同（並製）同　・三〇　同　・〇四
細長形（上製）同　・四〇　同　・〇四
細小形（上製）同　・三五　同　・〇三
▼小形二種共日用百科便覽八十頁付
▼細長・細小形重要便覽付

▼英文懷中日記（菊判總革）定價八十錢　送料四錢
◎基礎單語二千數百語外參考重要大附錄つき。

小學生日記

菊判優美裝・用紙大改良・附錄二百頁學習用には同製三百頁の習帖に匹敵（定價四十五錢　送料六錢）

▼家計の緊縮には先づ日記！

家庭日記

四六判紅絹表裝・金箔美麗・三色刷・卷末大附錄『家庭百科寶鑑』付　定價九十錢　送料十二錢

▼家庭出納帳（菊判上製）定價五十錢　送料六錢
▼家計日記（菊判上製）定價五十錢　送料六錢

令孃諸姉必備！

新刊　婦女日記

…優な白百合の如き日記…
林　新維一段・四六・伯・絹精持・滿蒙通作聽繪・其他上英等の何れも絕好…
▼定價七十錢　送料十錢
…机邊を飾る芳香豐富無類…

博文館日記は人氣の中心
御用意は今スグ!!

新年の御運を「觀文三」の表に二日記增大更裝

大懸賞　40,000円

新春幸運の訪れ…當籤三萬五千名（細目各日記卷末に發表）

東京市小石川（振替東京二四〇番）
博文館
◆全國到る處の書店文房具店にあり

蔚山地方の新羅佛刹遺址（12）

釜山府囑託　都甲玄卿述

今をさる一千二百八十六年前、善德王十二年三月十六日、彼は唐より歸來して蔚山の糸浦に碇泊上陸するやその地を祝福すべく善德王に請ふて糸浦の古地を卜して大和寺を創建したのである。そこで予は記錄の便宜上まづ大和寺のことから述べる。大和寺のことにつきては前項の文臣金克己も一寸觸れてゐる、それは大和樓に題する詩序にかく書いてある。

臨林より南行すれば、水廻り山轉じ、翌日（終日と同じ）之れ力めて、海僻に至る、府あり興麗と曰ふ（興麗府は高麗太祖が新羅併合の後ち虞風東津縣等を合併して置いた）世に傳ふ、戒藏大師の道に謁して神に山に降り、人の禍福を司どる、故に或は之れを恩城とも謂ふ。城の西南に江あり、大和江といふ、行くこと六七里にして蒼々また霧々として一碧の萬頃あり丹崖翠壁の影を鏡中に（江中と同じ）倒まし、虎山の蹲みて甘露を食ふ如きものありて、路の通くして、彼の瀧佳なるものを龍頭なりとす（今の大和洞の西）龍頭に枕みて突起し、西のかた、鷲棲（靈鷲山の略稱）の屈屼に通なり、南のかた、鯨海の森漫たるに臨めるものは大和寺也、慈藏國師は新羅人なり、貞觀十二年戊戌（これは貞觀十年丙申の誤り）通べて西し、法を中土（支那）に求め、十七年（貞觀）東還し、糸浦の地に泊す、因つて此地を卜して寺を立てたり焉（下略）

以上は予が原文を和譯したので本文中まゝ註釋を施したるは予が私意に過ぎない、この鎖の識にはかつたのである

×　×

金克己のこの文は大和寺の位置を明確に知らしめ又糸浦といふ古地名をつけたることは予等の如き古代地理研究者には好資料であるといはねばならぬ。慈藏法師がこの時糸浦に船を泊げたことは一點疑ひも又時記してゐるから誤りなきものと認めてよからう。然るに大和寺の位置につきて余は一つの疑ひを抱きをりこれがため今日まで數回實地踏査してゐるが未だ明確にその地を何れとも決しかねてゐる。

×　×

る、即ち前記金克己の大和樓序によれば明かに當世の大和寺の址であることが直指されるしかしこの時代の大和寺なるものは大和樓改築のためにすでに當時の境內を縮小されて慈藏法師の創立したる伽藍は毀れ、しかも後世一片隅にその殘燄を僅に存してゐた如く察せられるそは金克己の大和樓時に叙寥が十寺、孫倚白雪阿、北帶胃塔峙、南拱神雲波、瓏琮泉滴々、森俄石峩々、雨過行降虎、苺池坐超翔、炎光侵幽步、爽氣入襟多、飽得山中樂、誰明更問他、金克己は數々六十字でよく大和寺の全景を寫してゐる、今をさる六百有余年金克己がこの大和樓に來遊したる時はなほ若干昔時の大和寺の面影を存しをりしことはこの詩を以て立證するに余りある

×　×

しかるに一然禪師の皇龍寺九層塔の縁起中に「大和寺在河曲縣南」云々とある、河曲縣の治所より寸詰たる、南とあるは距離の誤りと見れば余の疑ひも解ける譯けであるが、それにしてもなほ疑ふべきは慈藏法師が建立したといはれてゐる有名なる石塔である、その石塔が見當たらない、よしやその石塔は後世いづれかに移したにせよその遺址があるべきはずであるのがその遺址もまた見當たらない一事である、然らば彼の大和寺の頽れた後に大和樓なるものがいづれの世に建築されたかといふに、その大和樓の建築された年代が明確でない、高麗史志に尚麗の名臣趙浚の補議序によると今を距る九百三十二年前高麗六世成宗王が即位の十六年秋八月蔚州から畫山に巡幸し、風の殿堂と觀宴を設けたことが見ゆる、これによると大和樓なるものはすでにこの時建設されてゐたことが明瞭である、それゆゑ大和寺の頽れた年代は遠く新羅末であるが如く推察される

×

若し新羅末の頽離時代であるとすれば、その石塔も頽廢したること久しい、それゆゑ予が第二回目の踏査の時も發見し得なかつたのも或はこ落しさないかも知れない、といつて又頽後で飛んでもない處にさがしてをるのかも知れないが第一に氣がかりであるのは一然禪師の大和寺の所在の記錄である、若し金克己の記錄せる位置と異つてゐるとすれば石塔のないのは當然であるしかし余は三年前調査した時大和樓址の附近で唐式の瓦の破片と又新羅時代の破片とを若干採取したのであるが、これかと迷はざるを得ぬ、よつて今一應調査する必要を感ずる際あるゆゑ閑暇を得ば第三回目の踏査を行ひ、その結果でその遺址を決定することが出來やう

×　×

しかし蔚山邑誌には大和洞の黃龍淵の北岸にあると記してゐるけれど、これは恐らく舊新羅の三郎寺の遺址を指定するのと同樣の誤謬たる鍵の蓋なる踏査をおなかる結果にあらざれば盲信することが出來ない、然らば問題の大和寺は慈藏法師が如何なる構想で建立したかといふに、これには國佛教弘法の手段に用ひた極めて興味的の一挿話がある

慶尚北道

取扱人に割戻すは不合理

荷主と卸商組合長から大村鐵道局長へ請願

大邱荷主組合および卸商組合では鐵道運賃割戻問題について左の如き請願書を二十三日付大村鐵道局長および鐵道各驛長宛に提出した

運送合同問題と共に私共は從來の運賃割戻問題の根源に關し國鐵各驛に於て鐵道運賃割戻し問題の趣旨により當然運賃を拂ひたる荷主を被割戻人となすべくこれが本末を誤り指定運送取扱人に對し割戻しをなすは不合理の甚だしいものと認めるをもつて須らく當局は荷主に對し割戻しをなすべく足らざれば此の割戻しに相當する運賃低下の方策を講ぜられんことを要望仕候

昭和四年十二月二十三日

大邱荷主組合長　濱崎喜三郎
大邱卸商組合長　坂本俊資

朝鮮總督府鐵道局長　大村卓一殿

大邱府議會

大邱府では新府尹着任後の初府協議會を二十四日午後一時から開催、左記議案につき協議する處があつた（大邱）

一、昭和四年度から六年度繼續事業豫算（大邱市街道路並に下水溝路改修工事費の收支方法及び路線別施工年度變更の件

一、前府尹山崎眞雄氏に對し特に慰勞金一千五百圓を贈與する件

一、昭和四年度大邱府歲入出豫算更正の件

一、大邱府工事の請負勞力の供給及び物件の賣買貸借に關する條例改正の件

聖旨に感泣するのみ

御內帑金を賜つた　加島扶殖農園主語る

畏き邊りでは、大邱扶殖農園が殖產上の功績さることながら折柄經濟界不況の折柄この經營難を御軫念あらせられ御內帑金二千圓を御下賜になる旨御沙汰があつたが右の報をもたらし同農園に園主加島敏郎氏を訪へば極大無邊なる聖旨に感激しつゝ年老の目に淚をうかべながら語る

私しのこのつまらない事業に對し御內帑金を御下賜に下さることとは何と申しあげていいか判りません二十一日午後宮內省からこの有難い御沙汰を賜りまして重ね〴〵の光榮にたゞ感泣するのみです當農園も昨年來の旱害に相當打擊を受けてゐますが今この有難い聖旨に沿し更に大なる決心のもとに一意專心事業經營に努力し聖旨の萬分の一にも酬ひ奉りたい決心であります（大邱）

醫講卒業生の資格

未だ發表の時期でない　乙阪事務官談

去る七日づけをもつて道立醫學校として正式に發表された大邱醫學講習所の卒業生の資格問題について城本府と打合せ中であつた道立醫院乙阪事務官は二十二日歸任左の如く語る

問題がまだ發表する迄に進んでゐないので今彼之れ發表したくない、現在講習所から提出してゐる卒業生の資格については總督府で詮議中であるがどうなるかと云ふことについては言明しかねる、年度からは圖々講習所は既定通り內容を充實し講師をも增員することも事實だ校舍は明年度も何れ新築が許さぬからお流れとならうが明後年度は是が非でも新築せねば內容は出來なくなるから新築豫算は二十七萬圓を豫定するものである云々（大邱）

冬休み　大邱府內中等學校七校は二十四日第二學期の終業式を行ひ二十五日から冬休みに入つた（大邱）

府營バス 八千圓の足を出す

歲末の夜間通轉は時間短縮？廢止？

大邱府營バスは開業當時相當の成績をあげてゐたが時日を經過するに從つて利用者もだん〳〵減じ府では府民の便宜のためには特種の場合あらゆる犧牲を拂つて運轉して來たが昨今の年末に際しても同樣少數利用者のため二十二時から午後十一時まで夜間運轉を開始してゐるが實際は僅に十二圓十八錢の收益で費用は六十圓で四十一圓八十二錢の缺損となり第二日の二十三日も同樣四十余圓の缺損を見てゐるがこの分では夜間運轉を廢止するか或は午後九時位に短縮するかも知れない狀態にあるなほ府營バスは去る七月二日の創業以來今日までの總決算は八千圓に上りの狀と收益の豫定通りである、なほ同バスの財政成績を見ると開業より十一月末日までの乘車人員四十一萬一千五百三十二人一ヶ月あたり平均八萬二千三百六人一日平均二千七百七人この收入金二萬四千二百五十三圓五十錢一ヶ月四千八百五十圓七十錢一日平均百五十九圓五十六錢で外に廣告收入一千五百圓もあつたが總支出は二萬四千四百二圓で差引一千三百五十圓の利益をあげてゐるがこれは減價償却を見込まない利益であるから車體だけでも九千圓の減價償却があるから全部で八千圓の缺損となつてゐるものである（大邱）

光州神社に參拜する馬野全南新知事（廿三日）

京畿道

龍山だより

◇猛年氣のきいた略曆を出して喜ばれてゐる龍山鐵道局では本年の分も趣向を凝らし、表紙は朝鮮の交通、鐵路、物產、國際連絡交通、日滿日中連絡および統計から見た朝鮮の產業、朝鮮鐵道の今昔そのまゝ掛圖になる樣に苦心し

慶尚南道

旱害地免稅 廿五萬五千圓

面積三萬五百町步　人員八萬六千人

かねて慶南財務部にて慎重に査定中であつた慶南の旱害地免稅は去る二十一日決定されたが免稅地面積三萬五百四十八町步免稅額二十五萬五千五十三圓、地稅二十萬八千九百三十三圓に達し人員八萬六千八百七十七名におよびこれを慶南管內總反別十六萬五十町步に對する地稅百四十五萬圓に比較すれば約一割八分程度の免稅である（釜山）

◇また內容は白山初三郎氏の海辺（前記の松島）金剛山およびキーサンの舞姿を中心度すりの木版で永久保存の價値が十分にある美麗なものを使つてゐる
◇正月休暇の鐵用「ジャパンツーリスビューロー」および鐵道局主催、本社後援の九州一周（釜山下關間）および九州京阪神（釜山四十一圓）は旅客の人氣が個人旅行の半分にもつかぬので非常に評判がよい、申込は北六日まで

活牛繫留期間短縮

某方面から吉報來る

朝鮮移出牛の繫留期間短縮が容易に實現せぬため慶南の頭く九月二十八日畜產大會を開催して期間延長を設けてから以來當局者が繫留期間延長を受けた打擊は少なからずと期待されて居たが更におむなしく繫留されて前回同樣の遊びのとれぬ狀態に陷りはせぬかと憂慮されたが今回より注目された山口縣移出牛商組合へあて本府と農林省の間にて折衝をかさねた結果內地側の繫留二十日間を七日間朝鮮側繫留十五日間に短縮することなり農林省より二十四日通知するところがあつたのでこれがために惱まされた業者は何れも蘇生の思ひにて取扱は移出牛市場へ送られた千三百頭の活牛も内地中に消化される見込であるなは業者は内地にて牛肺疫が總數畜產大會を開催して繫留期間を短縮せしむべく協議する方針であると（釜山）

宜寧道路開鑿　晉州より
[illegible]

海底浚渫と埋築

起債認可さる

官民の要望に通ずる三等道路の內晉州邑內下流浚渫水築基礎より壽淵に至るまでの第一期工事は一萬二千三百八十圓にて晉州府本組に落札した、殘る工事は直に着手し來年度內に竣工の豫定である（晉州）

さきに釜山府では築港埋築のため工事費十三萬六千圓二ケ年繼續事業として認可申請中であつた同府の財政調査および埋築工事の方針によつて許可の指令がきた、府では近々着工の準備にかゝるはずであるが工事豫定は昭和四年度より二ケ年間にわたり新年度豫算は六萬圓である（釜山）

精神作興の講演　山口縣社會教育主事講師金子英氏は二十一日晉州面樓上において面主催の精神作興に關する講演會に臨み一時間半にわたり大雄辯を振ひ聽衆を感動せしめた（晉州）

クリスマス　忙しい釜山
を飾るクリスマスが近づいたので釜山府內の各教會はいづれも賑やかな樂しい準備に追はれて居るが其の府民の呼びものとなるステーションホテルのクリスマスは二十五日午後六時より晚餐をひらき余興には小供樂隊の男女兒童が童謠、舞踊等に出演するはずである（釜山）

栗の產額 十一萬圓

七千石を突破

慶南道の調査によると昭和四年秋における栗實の產額は七千二十八石この金額十一萬八百四十八圓となりこの內朝鮮栗は六千四百五十二石、改良栗は五百七十六石である、朝鮮栗の產額の多いのは山淸、晉州、延日、陜川、密陽、咸陽、宜寧の諸郡でいづれも一郡五百石以上の生產あり改良栗は咸安郡で約四百石の生產があるが谷山、咸陽、新羅にも多少の生產あるこれらの栗はいづれもその地方の市場において取引せられ外に供給せらるゝ數も少くない（晉州）

辭令

道視學道立公立師範學校教諭　池[illegible]稔見
兼任道屬　郡屬山財務主任　勝部富雄
任理事官高等官七等八級俸下賜
咸南在勤　從七位佐藤[illegible]免本官
郡屬西部財務主任　手島常雄
給四級俸　佐藤[illegible]
任道理事官高等官八等十級俸下賜
咸北在勤正八位佐藤[illegible]免本官

黃海道

海州面營住宅家賃引下げ

十八圓は十五圓に　十三圓は十圓に

海州の家賃の問題ともなるべき面營住宅家賃の引下げ問題は、一般家賃に大なる影響あり、家主および借家人間に頗る注目されてゐたが海州面長の決斷により、十八圓を十五圓に十三圓を十圓に引下げを斷行した（海州）

黃州リンゴ　特賣大當り

本年は黃州リンゴの出來ばえも非常によく經營も良好である處から前期同樣も他面を反映してゐるさうだが黃州地方の農家の懷が効を奏したのか家賃の滯納からの小作料滯納も少く二時すぎまで忙殺されてゐる有樣でその販賣方法といふのは一箱三圓八十錢四貫目入り一箱三圓四十錢である（黃州）

沙里院面電對策協議

沙里院面電氣問題に關する當局および有志の間に於いて不斷に協議があつたが、二十二日午後七時有志の會合その對策につき協議を讚りその安き明るい電燈を普通的に供給する趣旨のもとに決議文を面局に提出することゝなり一月末日までにその成行の結果の如何に依つて適當の方法をとることになつた（沙里院）

韓、朴兩氏表彰

新溪郡新溪面鍊東里五四韓敬賢氏は孝行の篤い人にして父を失ひ母を扶けて生計を營み家業を勉勵し一般の模範たるをもつて表彰さるゝに至つた

平安北道

新義州米穀市場

一月八日から復活

新義州米穀市場は去る大正十三年當時當局から認められてをらず折角金をかけて作つた設備もそのまゝ倉庫に積んであるといふ狀態であつたが、社會の同情により又經濟界の不況と凶作のため休會してゐたが平北道の二、三年來の躍進的な步調をたどつて來てゐるので過日來同業者によつて協議の結果いよ〳〵來年一月八日から復活することに決定、二十五日米穀組合員會議において斯道に遵合しこれが具體的方法を決定するはずである

鴨江土地改良組合組織

公有水面の立を出願

平北龍川郡楊西面龍岩浦の地主たる東拓本社支店支配人小林長吉氏ほか二十一名の代表者が公有水面埋立を出願したことについて二十一日午後から關係百五十余名は新義州高等普通學校において會合を催し同の目的達成のため種々協議した結果土地改良組合なるものを組織したがその面積二千百余町步內には六百名の縁故者があり許可さへ出れば直に工事を起こし三ケ年に工を竣工せしむる豫定である（新義州）

鴨綠江全部結氷

新義州附近の鴨綠江もいよ〳〵二十二日總結氷をみるに至りこれにて鴨綠江も結氷となつたわけであるが昨年は十八日に氷上交通が開始されて二十二日から步通ふやうになつた昨年に比べて五、六日遲い（新義州）

度量衡器檢査　新義州署では十九二十兩日府內七百六十七戶の商店に對し度量衡器の檢査を行つたが成績は概ね良好で不正のものを使用してゐたのは僅ケ枝町の金思一なる雜貨屋がブリキ製の升を使つてゐたので早速科料二十圓に處せられたのと錦町洞の某料理屋が手製のひもで秤を使用してゐたのでこれも科料三十圓の處分を受けただけであつたその他一千五百余の商店に對して不合格は百三十八個よりなかつた（新義州）

國債償還資金募集　黃海道では道職員はじめ府郡職員に對し月俸千分の十五以下は篤志家のみ同率の割合にて國債償還資金募集をなす（黃州）

平安南道

商議の紛糾解決の曙光見ゆ

前評議員間の感情も緩和　一月早々改選か

平壤商議の紛糾は不當選舉問題に端を發し紛糾につぐに紛糾を以つて一時に評議員の任期滿了となつた後有力者の熱心なる斡旋により漸く感情も融和さるゝに至り一兩日中に圓滿解決を見選舉日を定め總督の認可を申請することとなる模樣で明年一月中に改選を行ひ新評議員を以て平壤商議の評議員選舉を行ひ常態に復すべく不當選舉の紛糾は漸く圓滿の曙光を認むるに至つた

好評を博した製作品即賣會

新義州工業學校では廿二、廿三の二日間、新義州公會堂において生徒の製作品展覽即賣會を開いたが出品販賣數は五百點價格千二百圓程であつた、本棚、タンス、洋服ダンス、火鉢、飾棚等生徒の製作品の品質も良く好評であり時期もよかつたので二日間に約四百六十八圓の賣上げをみた同校三宅校長は從來新義州工業

モヒ密輸　黃海道海州南旭町池應俊（二九）は去る十八日モルヒネ十匁（價格約五十圓）を買ひ密輸したところを發覺され取しらべの上二十一日送局となつた（新義州）

強盜逃出す　平壤府內新町一六雜貨商金鉉淑（五一）方へ二十二日午後九時五十分頃刃渡一尺位の短刀を所持せる一名の強盜押入り金品の提供を迫りいる中家人三名が騷ぎたてたので賊は何物も得ずして逃走した（平壤）

平壤消防隊出初式

一月四日擧行

平壤府消防隊では明年一月四日午前十時から消防出初式を擧行することになつた當日は午前七時から一時間以內に集合し各消防組は四班に分列し時平壤驛へ集合人員器具點檢、警察部長平壤警察署長の訓示四年以上勤續者および一年皆勤者の表彰式を行ひたる後演習に至り午前十時ら訓示ありたる後解散するはずである表彰される十年以上の勤續者および一年の皆勤者左の如し

▲勤續消防十年勤續者石原義郎、今村九眠、十五年勤續者竹下伊太郎、峰本幾太郎、山田八太郎、二十年勤續者園部新太郎、村中正六、野田常次郎
▲常備消防手十年勤續者徐炳夏
▲常備消防手一年皆勤者松浦勝、久保田又一、康時晴、朝永元、趙永昌、豐武次、白石榮、鄭利坤、安錫泳、宋沖永、康泰晋、文通極、李用佳

鎮南浦府協議會

鎮南浦府協議會改選後の初府協議會は二十三日午後一時より府會議室において開催福川府尹議長席につき外全部出席開會冒頭府尹の挨拶ありて會議規則を決定ついで新任の議席を定め抽籤により通村、大場、岡田、杉野、鈴木、曹木、濱佛浩、川添、古川、金陽淳、趙定鎬、立山、尹成起、金潤、邊燮、楊致仲、李宗燮の順序となり日程に入り

諮問第二十二號　鎮南浦府吏員條例中改正の件
同第二十三號　鎮南浦府吏員俸給條例中改正の件
同第二十四號　[illegible]
同第二十五號　鎮南浦府稅條例改正の件

合財袋

◇…平壤府內錦町國際通運會社支店事務室から二十三日午後一時五十分頃火を發し急報により馳付けた消防隊の活動により天井及床板を約二坪燒いたのみで大事に到らず鎮火した損害約百圓原因は自動車運轉手が揮發油を持つてストーブの側を通行中過つて轉倒し揮發油に引火して發火したゝめであるが消防に努めてゐた松下消防手は二階の床が拔けて階下に墜落し腰部に重傷を負つたので慈惠病院に收容して手當中

◇…平壤大和町和洋雜貨商サヌキ屋方店へ二十三日午前七時十分頃裏口を打破つて二名の怪盜侵入し店內に陳列してあつた三越手服二着毛布二枚外メリヤスシャツ、防寒靴、手袋等價格約四百圓の商品を大型トランク四個に詰め込み逃走した

◇…平壤府內本町無職朴仁福（二九）は去る三十日新陽里錦海麵屋へ忍び込み現金八十四圓二十錢金指輪一個價格三十二圓を窃取逃走したので行方搜査中二十二日逮捕された

地方人事

▲岡崎新任慶北內務部長　二十四日赴任
▲松本修郎氏（慶北第組理事長）　二十四日歸任
▲古賀文吾氏（慶南畜產技師）二十三日牙山郡へ出張二十六日歸任
▲背柳發道氏（大田電氣專務）廿三日京城へ廿五日歸田
▲竹內省次郎氏（同支配人）內地旅行中の處廿四日歸任
▲宇江原忠知事　慶原方面各郡巡視の爲め二十二日來城へ向け出發
▲關口江原道財務部長　二十一日歸任（春川）
▲赤井定藏氏（前平壤地方法院檢事正）廿五日午後二時四十分平壤驛發歸國

奉天覽ニ賜御買上ノ光榮　御即位式御大典ニ際シ名古屋離宮御駐輦ノ砌　賀陽宮殿下　山階宮殿下　御買上の光榮　輸入防止　專賣特許、登錄商標に御注意なさい　國產　六〇バスハップ　TREDE MARK 610BATH REGISTERED　醫治的效果に優る　效能　婦人病、皮膚病、動脈硬化、胃腸病、神經痛、リウマチス、中風、痔疾、冷え性、流感に奇妙　其他　松坂屋、大丸、松屋、白木屋外一流藥店、大工場にあり　發賣元　名古屋市　武藤鉦合名會社藥品部　特約募集　副業又妙

癌（ガン）　藥草治癌劑　いがん、子宮癌、食道癌、直腸癌、癌と慢性胃病　治癌　祇園藥草研究所

中風病　ちうき　動脈硬化　からぬ秘訣　專門秘藥療法　動脈硬化は腦溢血の前驅症　タダアゲル　兵庫縣明石市中町九　加古中風藥研究所

月やく　安全流下　請合責任藥　○サンガー夫人推奬ドクトル方剤の流下劑　大阪天王寺區北河堀町　昭和藥院

卵巢　女のはらにカタマリの病　○産見調節　兵庫縣明石忠度町六七ノ三　小川ウノ

神經痛リウマチ藥　●デームス散　高價なる注射の代用をする　昭和藥局本店

空氣銃大賣出し　カタログ送呈　英國BSAナ新輸着　大阪市東區內本町二丁目　直輸入元　岡田銃砲火藥店

赤鼻　アカハナ　奏効確實キット安心　キレイ　大阪市東小橋北之町一丁目　博文堂

新刊　書籍目錄　無代進呈　本欄特別廣告取扱　大阪淡路町三　浪華廣告社

京城通信

統營と浦島太郎

京城　一記者

統營市街の天泉山口稀戰、このほど傳說の統營勝蹟を引し、記者これを一覧した。未完稿といふことであるが、主として浦島太郎に關する史蹟を考證したものである。

×

山口君によれば浦島太郎は元と丹後國竹川の漁夫で、ある日浦の周るさ距離に舟し、潮に流されて一つの島に漂着した。それが巨濟島の一角今の統營承前附近である。島には人跡なく飢寒にさいなまれたが、島は今の見乃梁であつて風光明媚であつた。そのとき一定の漁が流れよつた。それは太郎がかつて家郷の海邊にて助けやりたる龜であつた。太郎はすゝめらるるままに龜の背に乘り龍宮に渡つた。そこには金殿玉樓があつた。丹楹碧瓦があつた。酒池肉林があつた。不老不死があつた。龜は乙姫と化した。乙姫は太郎の夫人と化した。

×

故山は忘じがたい。やがて太郎は故郷をおもひ立つた。乙姫との別離を悲みつゝも玉手箱をもらひ受けて丹後竹川の浦邊に歸り來たつた。統營が龍宮なりしや否やは確的な考證はないやうである。たゞ口碑として傳說としてかく語りつたへられて居るといふのである。

×

統營には近ごろまで浦島町といふがあつた。蓬萊町といふもあつた。今は變せられて島町と總稱せられるが、浦島といひ蓬萊といふがあつたのは面白い。山口君はいふてゐる。內地方面の古人が統營名所のイリコの買ひ出しに來るあり、日々にこの地は浦島太郎の龍宮の趾だといふはよいかと問ふさうである。日鮮同祖的研究が學界の問題となつたる今日、しいて朝鮮と日本との史的連鎖をたち切るやうな論にのみあせる必要はあるまい。浦島の龍宮が統營であつても、民族感情に好感をこそ與ふれイヤな氣持を呼び起すやうなことはない。

×

殿に服從し來たる古蹟なる八ヶ先年この中に藤任刑余によび史蹟勝保を行ひ、この地を龍宮の地と確認した。といふ。

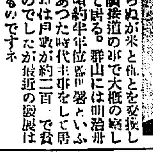
全羅北道

運動は……大いに獎勵する

打ちとけて語る　金新任全北知事

新任金全北知事は二十三日午後時三十分松汀里發列車への永登浦府主事、石川保安課長と共に赴任の途についたが、丁度裡里に赴任する間際內務部長と同車で井邑まで出迎へた全北の記者にごく打ちとけた態度で左の如く語つた

全州には此の前知事會議の歸途林知事に勸められて一泊した丈けでその時も自動車で南原に出て直ぐ京城に歸つたので



事は知らぬが米と棉とを交換した位の鐵道の事で大概の話は出來て居る。群山には明治卅八年の頃約半年位居た事もあつた時代をしで居たが當時は戶數が約二百位のものでしたが最近の發展は大したものですネ

こゝで記者が光殿全北商友成の事をもち出し、林知事が折角新設した唯一のグラウンドなり今や昔日の黃金時代を作らうとして居るので是非これだけは引繼いで頂ひたいといへば

運動はいゝものですね僕はやらぬが十分獎勵し様と云つて居る

眠たまゝ光州における衛生問題に話が及べば

問題中ばにして轉任する事を非常に遺憾とするが幸に過日全羅開中の運びとなり、別れに臨んで一場の挨拶をする事が出來後任の知事に對しても申譯が立つ。これも全國肥料諸君の同情あるによるものです

と語り、記者團における官民多數の出迎へに對し一々會釋して午後二時五十七分裡里驛着ここにて全州、裡里官民有志と共に驛長の案內にて午後四時廿分全州有志の出迎へを受けて直に知事官舍に入つた(全州)

魚菜會社創立總會

魚菜株式會社は廿一日午後七時より創立委員田島弘氏方にて創立總會を開いたが株主廿二名中十五名出席し無事成立左の如く役員を選出して市場認可手續を取る事にした(裡里)

◆專務取締役田島弘◆取締役小野一雄、堀內三郎◆監査役、江口米次郎、大野新太郎

社會事業基金寄附

同地鮮銀京城式會社取締役口處三氏長女智子孃は十九日死去したが遺言により金一千圓を社會事業基金として二十日府へ寄附を申し出でた(群山)

忠清南道

大田面議初會議　豫算追加更正

大田面協議會は二十四日午前十一時より面事務所にて開會白石面長の挨拶にて開會をさだめ諮問事項の決定として昭和四年度大田面歳入出豫算追加更正の件を附議し更に昭和三年度大田面歳入出決算の承認を求めた(大田)

大田尚武會　武道納會

大田尚武會の武道納會は二十三日午後一時から大田警察署道場にて開催演習の開會式更に試合を行ひたる後井上氏の道あり柔道個人試合に高段試合を行ひ左記入賞者に須々木會長から賞品の授與、會長の挨拶、武藤の感あつて一同散會六時散會した(大田)

▼劍道　一等佐藤、二等原、三等松本又、四等山口、五等立石
▼柔道　一等福田、二等子、三等武藤、四等本、五等本、同少年組一等本、二等本

地稅一期分　徵收成績

忠清南道昭和四年度地稅第一期分徵收成績は調定八十六萬九千九百五十五圓にして二十日現在の收入は五十七萬六千三百四十五圓であつたが大田郡にては五萬九千五百九十四圓の調定に對し同日づけ五萬八千百三十四圓にて九割八步の收入成績を擧げ二十四日には完納のはず。道內第一位であつたが職員の非常な努力督勵に努めた結果であつた(大田)

公州の火事　一棟四戶全燒

廿二日午後九時公州面錦町六四番地一成方から出火し直に各所の警鐘亂打に消防組の出動を促し消火につとめたが風の分水利の便わるく一棟四戶を燒いて十時半頃鎭火した原因は目下取調中であるが當夜は宿直不在中要女が臥床中ランプの口金から火が入り油つぼが破裂し與家の物置に要女が目をさました時はすでに一面火となり手のつけ様もなく幸にけがはなく燒失した家は全部燒燬した損害は四百圓位である(公州)

米の安賣り

公州唯一の娛樂機關たる鳳山俱樂部はこの程その大成と共に、年末に對し生活難の救濟として城水利組合の生產米を市價より一斗につき十五錢安にて市內在住者に開始して相互に購入の折衝良米を需用者に配達することとした(公州)

江原道

平康から

森川支局　一記者

◇平康は記者の故郷だ。小學校へ出る前まではこゝの風景で育つたこゝの自然にはぐくまれたのだ。それ以來殆ど二十年、時勢が變つて鐵道が敷かれ電話が通じ舊態がとれるやうになつてから特なりの平康の姿を胸に描きつゝ故郷を訪れた記者には驚きを通り越して寧ろ一種の寂寥をさへ感じた。昔、芝生の上で平和に遊んだいはゆる竹馬の友は一人もなくたゞ平康の金萬植氏と崔洞氏とが昔の平康を守つてゐるのみ…それ平康の變は內的にも外的にも變つてゐるのだ。

◇一時凱旋は〓〓に押されてその勝さへも認められなかつた平康は在住人士の努力で漸く驚異な足どりを以て開拓していつた結果今日の繁榮をみることが出來たといふ

◇鄉の裡にはそれをリードした少數人が常に潜んでゐるものであるがこゝにもその例に漏れずその指導者の努力が認められる現前李貞錫、金鎭植、崔盧在潤、李平康面長金萬瑞氏等がそれであるがなかんづく李貞錫、金鎭植氏の努力は殊に大きい。村の又は青年會にもこの二人の力が預いてゐない事はない程だ。現に李貞錫氏が主宰してゐる平康振興會は平康全市をリードしてゐる本當に有力なる團體だ。

◇彼のお人好の村落は生活上道中であへなかつたが恰度院りの自動車中で庶務主任にあひ中央水利組合平康貯水池の堤防に樹の木を植て平康全部をこしらへるといふことと移民部落を指して現に二十戶の移民が開墾に從事してゐるが、二、三年間には百戶になるといふ事などを說明してくれた。

◇平康の原野は有名なものだつた荒漠とした淋しい野原にはたゞ雜草が茂つてゐるのみで利用方法を考へなかつたが近年或は事業家によつて又或は移民等によつてこれらの荒漠地が沃土化してゐることは有難いことだ。利用厚生といふ言葉はこんな場合にわれ等の頭にピンと來る。

地方集會

◇知事歡迎宴　慶尚南知事、高武內務部長、徐參與官歡迎宴は廿一日午後六時から料亭富士家で開催白石面長の挨拶知事の謝辭あり出席者八十餘名(大田)
◇平康電氣披露宴　平康電氣會社創立披露宴は十九日午後五時から北一樓で開催した(平壤)
◇李知事披露宴　新任江原道知事李範益氏は十九日午後四時から官民七十餘名を春川公會堂に招待して新任披露宴を張つた(春川)
◇橋本氏送別宴　前釜山法院長橋本寬氏は今回退職と決し二十四日ステーションホテルに官民多數を招待して送別宴を張る(釜山)
◇警察部長設宴　慶尚南道警察部長は二十一日現在釜山新聞記者團を南濱花月に招待して設宴(釜山)
◇大邱平壤會　在大邱の平壤會は二十一日午後六時から料亭で第二回大會を開いた(大邱)
◇大田面忘年宴　大田面では二十四日午後四時から松葉軒で忘年を兼ね懇親宴を開催(大山)
◇麴子會社落成式　論山麴子會社は豫て新築中であつたが二十一日盛大な落成式を擧行した(論山)
◇鐵披露　岡田鐵居を買收して營業を開始した朝鮮通信社は二十三日高屋に於て新舊常務來出の上披露宴を開く(安岳)
◇山下局長披露宴　平壤專賣支局長山下貞一氏の新任披露宴は廿日午後六時半から平壤鐵道ホテルに於て平壤府內及び附近の官民有力者六十餘名を招待の上開宴(平壤)
◇ホテルの降誕祭　平壤鐵道ホテルでは廿四日午後六時から平壤府內及び附近の官民有力者を招待しクリスマス晩餐會を催す(平壤)
◇堀川府尹披露宴　鎭南浦府尹堀川重治氏は二十日午後六時より官民百餘名を公會堂に招待し新任披露の宴を張つた(鎭南浦)
◇堀川府尹設宴　鎭南浦府尹堀川重治氏は二十三日府協議會閉會後午後六時かより協議員並に學校評議員を南浦花園に招待し忘年會を兼ね府務の宴を張つた(鎭南浦)
◇諸團安東支店忘年會　南滿電氣安東支店では二十三日午後六時より田良之助に於て忘年會を開催(安東縣)

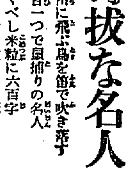
大增刷

「キング」新年號　破竹の勢!

見よ!　評判名記事

之は驚いた!　奇拔な名人

◎本當に飛ぶ鳥を笛で吹き落す
◎氣合一つで鼠捕りの名人
◎驚くべし米粒に六百字
◎岡田博士も舌をまく天氣豫報の名人



▲成功秘訣近きにあり　只、耳と目と口の使ひ方一つ、池田藤四郎先生の實例指南
▲之には泣かぬ人なし　悲壯感激!驚くべき「人の一心物語」池田宣政先生の熱筆
▲御存知でせうか?　自然に金が貯る法——名代の谷孫六先生秘藏の名案公開
▲日本帝國に還れ……貴族院議員　德富蘇峰
▲明るき日本を目ざして……本社社長　野間清治
▲ふらんす土產……藤田嗣治
▲金剛石がたり實話(ダイヤモンド洪水)……小山莊一郎
▲珍鳥奇鳥物語……內田博士
▲賴もしい男!　小村壽太郎の不敵な行蹟
▲世界成功者の急所　と初會見で勝海舟に見込まれた、見よ『世界王づくし』十五大成功者の逸話、何人も感動!

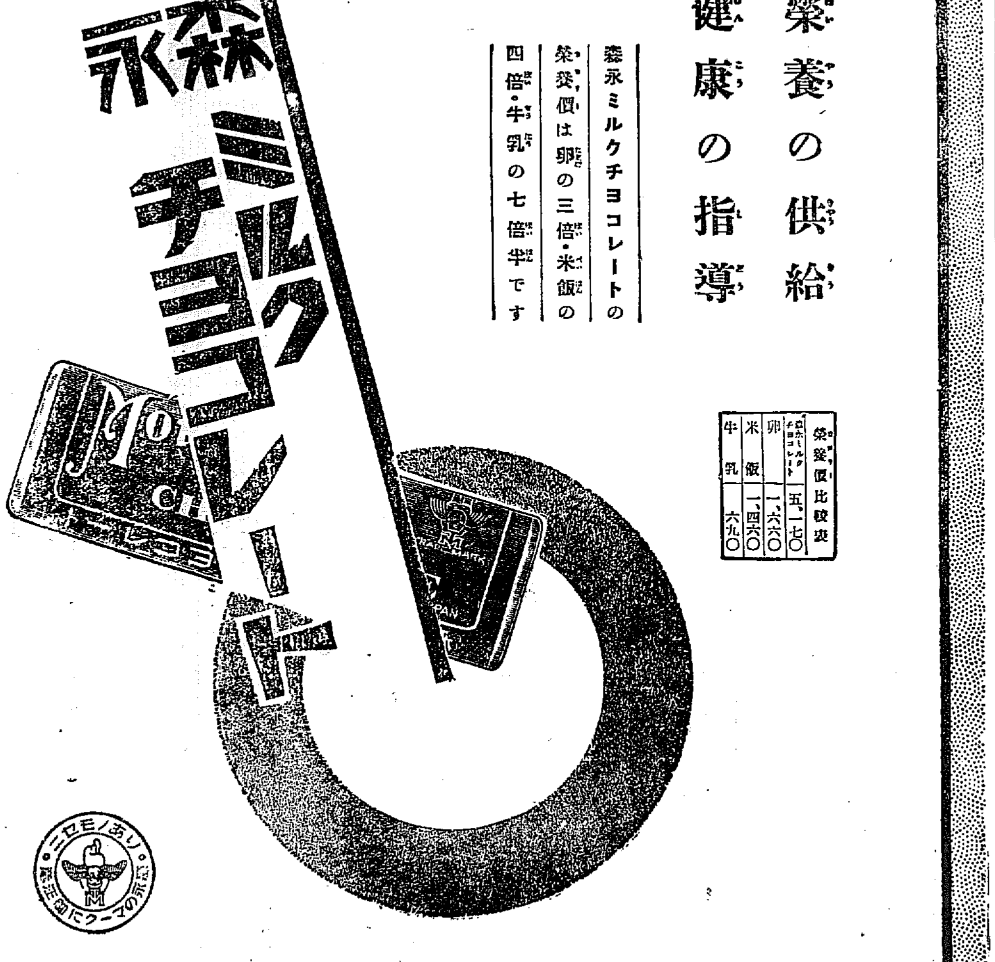
▲大聖日蓮……酒井大僧正推薦
▲立志奮鬪美談……小木曾旭晃
▲途上美談……小酒井博士
▲古今の名勝負……鈴木彥次郎
▲人間二宮尊德……武者小路實篤
▲長篇小說　心の日月　菊池寬
▲滑稽小說　ガラマサどん　佐々木邦
▲大悲劇!　燃ゆる花　菊池幽芳
▲熱血小說　血ろくろ傳奇　土師清二
▲怪奇探偵　宙に浮く首　大下宇陀兒
▲長篇小說　霧の中の曙　野村愛正
▲痛快小說　怪盜夜叉王　前田曙山
▲大活劇!　風雲天滿双紙　佐々木味津三
▲紅淚潸々　春遠からず　加藤武雄
▲武勇講談　三家三勇士　大島伯鶴

此外快讀物多數

更に二大附錄　▲新發見の運命判斷　▲キング名訓集

參萬圓大懸賞もあり!

一時も早く御覽あれ!



榮養の供給　健康の指導

森永ミルクチヨコレートの榮養價は卵の三倍・米飯の四倍・牛乳の七倍半です

榮養價比較表	
森永ミルクチヨコレート	五、一七〇
卵	一、六六〇
米飯	一、四六〇
牛乳	六九〇

ニセモノあり　商標にご注意

C—53

保溫に滋養と强壯　無臭ニンニクエキス

肺炎肋膜　諸病に　鰻油

ニンニク四十五日分金圓　鰻油
御使用の方は左記へお尋ね下さい

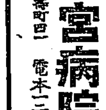
京城府苑南洞一九五　井上又七

醫學博士　二宮亮吉
產科　婦人科
二宮病院
京城壽町四　電本二三〇一

便利で經濟的なるシボレー幌型をお買ひ下さい!

日本ゼネラル・モーター株式會社
シボレー　ポンテアク　オークランド　特約販賣
W・W・テイラー商會
京城府太平通二丁目

日本ゼネラル・モータース株式會社



性と精力には軍縮の必要なし

トツカピン

京城本町四丁目百五十五番地(電話本局三一七四番)
內科胃腸科　腦神經病　北島醫院

SANTONINUM P.J.IV　蛔蟲驅除　強力原藥　サントニン　日本藥局方

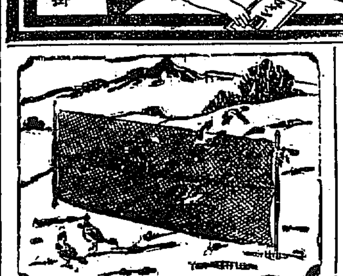
サントニン

藥物的效果の最も確實な蛔蟲驅除藥として日本並びに英・獨・米諸國の各名醫が推獎する世界的聲名あるサントニン原藥より製劑する「セメン」又は「セメン圓」を御勸めします。

セメン又はセメン圓

(說明書御申込次第進呈)

東京　大阪　三井物產株式會社　サントニン日本輸入元　藥品掛



國益捕鳥　カスミ網　(極上絹糸製)
三間　三圓
五間　五圓
代引送料二十五錢
定價表進呈
京城府永樂町二丁目
漁具卸商　吉備商會
電本三一四番　振京四三二八番

讀書ページ

名越湖風教授著 歌集「高麗野」を讀む（中）

末田晃

「高麗野」は、著者が英國に留學した時代の作と、朝鮮に居た時代の作なものを拔きさると、おほかた朝鮮在田の歌である。私は著者が「おもしとの間に朝鮮が幾分にても出てをれば仕合せである」といふ朝鮮に在住の作りてゐるもの、或は朝鮮古代の遺跡に遊んだ時の作を重略して、その他の作はまたの日に廻したいと思ふ。

1、夕渡のさびしきけてに防備隊の赤き煉瓦がほのかに見ゆれ

2、錦の花緞の裾をよぐ薪風に駒いななきて出る

3、愛らしき朝鮮娘よつつがなく明夜山路を現のせて來し

「鷹嘴」中の作であつて一、は應な歌である。夕渡のさびしきけては、といふ感懷が結句によつてすはつてゐる。著者の感慨のこころに一つの不安もない。防備隊、赤き煉瓦といふ固がいかされてゐるのは、實生による賜ものであらう。

2、3、の朝鮮風の表現は、この旅情によつたもの三の直接的に詠んだものの哀感があつてなもしろいと思ふ。2はたゞ三句3は一句がすこしく氣にかかるやうである。

1、新しき薔薇の軒に寒主の正月など侘きてもあるか

2、町角のほこりの上に蝉萱が燃などならべ賣れるたそがれ

3、店さきに陽の日はさす水色のはた桃いろの彼岸の靴

4、慰州が蒼くさやけし夕日さす松の木の間を鶴の飛ぶ（龍頭山にて）

5、石多き路つたひつゝ野菊などかざしながめ淵に入る日を

6、大きなる樫の下に祠あり鶏の繪馬などかけありしか

いづれも朝鮮情緒のあらはれたものである。が、把握したものの感觸が稀薄に思はれるのは、など、とか或はたとかいふ詞の持つた投げやりである。これはもつと直接的によまれるべきであつたであらう。一の歌は大膽なる態度でこの感じない。それはやはり結句の力強きで上く瞳つてゐるからであらう。著者にあつては珍しい歌風であらう。4は佳作であらう。二句で切りつづけてゆく感情の波が一首全體にもつてゐる。觀照句が少しもないが、自然に對する戀風の念が強調してゐる。二句切に對する效果が現れたものといへやう。

7、ポプラ立つ背山の空ちにごりたる洛東江をのぼる帆のかげ

上句から流れてくるリズムを止めてきび〳〵と詠んだ結詞止めとして秀作であらう。爽快なる感情が太い線で表現されてゐるために顔面的素朴が生きてゐる。殊に三句はよき寫生であらう。がこの結詞止めの歌が可なり見受けるが、ともすれば力弱くなつてゐるのは惜い。

8、長き鞭頭にのせて少女等の漢におり行く砂嘴の朝

これはその瞬間であらうか。結句を失敗してゐるために上句のよき感動が消滅されて了つてゐる。

さて著者の歌も力をいれたのは旅作が、慶州懷古、或は新羅懷古における諸作であらう。こゝに歴史家としての著者の息ぶきに觸れる事が出來る。又朝鮮古代のすがたにあそぶ事が出來るであらう。

廣戸藤助著「交通地理」を讀む

椎葉紀氏

すべての道はローマに通じてゐる如く、朝鮮のすべての道は朝鮮の首府京城に通じ、國內のすべての道は帝都東京へ集まつてゐることをわれ〳〵は感ずるのである。時に、朝に東京へ旅立つ友を送りて、夕にヨーロッパへ赴かんとする友を迎へる時に、道は世界の果まで通じてやまなきをおもはざるを得ない。今日では朝鮮の問題は獨り朝鮮の問題たるのみならず國內の問題たると同時に世界の問題となるのである。國際面路に立つわれわれは國際交渉の視野なるに疑いてゐてはならない。一歩進んで國際人としてはた世界人としての準備をなさねばなるまい。

かゝる意味に於て今般廣戸藤助氏の『交通地理』の出版を欣ぶものは獨し予一人にあらざるを信ずるのである、而してこの種の著書は恐らく今日の時代の切實に要求する所であつて、しかも詳細なる予の知る所では探つて以て描るべき好著の極めて多からざるを歎ぜざるを得ないのであるが、廣戸氏の『交通地理』は時代の要求に合致するのみでなく我々を得心する所甚だ大なるものあるを思ふのである。

「交通地理」は、交通論、交通と地文、交通と人文、交通發達史、鐵道、道路、水運、郵便、航空運輸の十章より成り、その説く所極めて親切である。多數の統計と圖表とは隨所に見出さる名文と相まつて『交通地理』なる名稱のもたらし易き一種の無味乾燥なる危險からわれ〳〵を救つてくれるのである。

本書はもと教科書若くは學習參考書として著されたものである。しかしツェッペリン伯號着陸の光景をラジオにきいて胸躍らす點の人者ではなかつた朝鮮の『交通地理』の著者廣戸氏は能なる『交通地理』の著に、朝鮮の持つ一の時代川ドックを詳述して更に將來の大關釜若くは新鮮を迎せんとする廣戸氏であつた、著者の熱意と興味と國を愛する情とは本書中いたる所に溢れてわれ〳〵の胸奥に迫つて來るのである。交通に關係あるものへは勿論江湖へ廣く本書を推奬する理由の一はこゝにあるのである。

ローマは一日にして成るものにあらず、著書の世に出づるもとより一擧手の能くする所ではない、材料の蒐集選擇より取捨按配に至る苦心は我々の想像を許さない程度のものであらう。然し同僚にして先輩なる廣戸氏の努力に至つては、時に三歎之を久しうすべきものあるを覺ゆるのである。

て辛うじて成つたものがこの『交通地理』一篇である廣戸氏の篤學なるは既に定評ある所、且つこの篤學なる態度と倦むなき努力は、能に同僚諸氏の同情ある協力を克く得て、ここにこの好著となつたのである。鐘路尋理事戸田直温氏が序文を贈つて本著を飾つたのも、或は廣戸氏のこの人格に一味相通ずるものがあつたからではあるまいか。

ロンドンに海軍々縮小會議がひらかれんとする日、通信戰いよ〳〵激ならんとする日、敢て本書を世に紹介するのも徒事ではあるまい（廣戸藤助著『交通地理』發行所大阪屋號書店定價三圓）

赤城泰山著「心境に咲く花」を讀む（下）

中尾清

詩のリズムは既成的固定的の或型の中に、溢れ出づる生命の流を注ぎ込んで出來上つたものではなくして、やむに止まれずして流れ來るところの感情生命が外に出づるにあたつて、自ら取るに至つたものである。即ち創造的形式なのである。故にそこにあるものは單調なる御物の型の無意味なる反復ではない。リズムそれ自らが氣分を暗示し、或は生命の象徴となつて居るのである。されば、たとひ結果として我等の耳に聞こえるといふよりも耳によれ來るものは、一定不變の形を帶びて居やうとも、それは外部から規定されたものによつて出來上つたものではなく、內部律自らの取れる形式が自ら在來の定型と一致した爲である。故に內部律は異覺外部律に合致するに至るものである。であるからこの何れかに不合一が感得される場合には價値あるものとして認めることは至難である。私等が詩のリズムを仔細に究むる時一糸亂れず、整然たる律呂を奏でてゐるのを發見する。それは已れが持つてゐた內容を最も完全に表現せんとして必ずこの表現によらなければならぬまでに、自己の內部から發する聲を忠實に傾聽したからである。以上書きつらねた意味において右の作品は讀者を惑するものゝ一般である

詩をつくる場合、私たちはたゞその事實を無視せんとするくせがあるその表面のみを掴みんとする自由詩においては他のものより以上に作品の背後のうごめきを掴かねばならぬ。耳に聞こゆる曲折と、耳に聞こえざる曲折とがある自由詩においては耳に聞こえざる曲節を聽も聽別しなければならぬ。又聽覺は時作上何に限らず聽も否むべき問題である。著者の聽覺の中に折角い、作品がくだらない聽覺のために詩の生命を殺すやうな作りが多々あるやうである然しながら斯樣な疑點は皆若輩より生きの讀者に臨いてゐる。

最後に一言して見たいことがある。これは私等の詩作上重大なすべき問題のやうに思ふ。先づ私達が詩歌を實する場合にその本質に立脚し、又和歌を鑑賞する場合には和歌としての本質に立脚する。詩は詩として、それ自身としての存在がある。著者が形の上では三行詩として發表してゐるけれども依然として和歌である。これの詩事にかうしたものを挿入されたのを遺憾に思つてゐる。と共に私は和歌の作品が詩の影響を多くうけてゐるのを見る。歌に就いて云々を稍くことをかへる）又詩の上にも和歌の影響をうけてゐることを發見するのである。これが作品の上に混淆の狀態となつて、表はれてゐる。誠に恐ろしき事であり、倖ある。最も兩者とも發展する人の狀況に入るのを恐れるのではあるけれども私としては好ましくない事だと思つてゐる。それは同本の中に挿入された場合である著者から詩集を頂いたのはもう十日位前のことである早々閲讀して著者との約束を履行しやうと思つてゐたが公務やらなんやらでつら延びてしまつた。私は著者と一面識もない若し著者を知つてゐたからもう少しは書けたかもしれない。恐はず書き通したこともあるが、私としてはもう少しして書いて見たかつたけれども色々な原稿が積つてゐるので、ほんの緒だけを書いて見ました。惡しからず御諒承下さい

この詩集が著者のこれまである道の記錄であると共に、これより突進して行く前途の記錄でもあるだらう。心境に咲く花は美しい。その美しい花がいつか實を結ぶ時はの中に咲ふく花はこれ又うるはしいものであらう。（觀咲歩社發行東京市外野方町官…社發行定價金三十錢）

高濱虚子氏 半折頒布

御希望の方は本社事業部に至急申込まれたし

頒布會費一幅 金十五圓

京城日報社

新著推薦

社會思想全集（第十三卷）第廿回の頒布本でベルンスタインの『マルキシズムの修正』（守田有秋、松下芳男氏共譯）と『經濟制度と經濟發展』（松下芳男氏譯）二著を收む。四六判五百十五頁（東京市麹町區下六番町一〇平凡社發行豫約價一圓）

世界戯曲全集（第十五卷）獨逸篇（五）としてハルベル作青春（伊藤武雄氏譯）トオマ作板線鐵道（藤森同上）ショルツ作魂の入れ替（小山內薫氏譯）フェルスタア作アルトハイデルベルヒ（松居松翁氏譯）ハウプトマン作つほのユウレ（櫻田常久氏譯）ズウデルマン作故郷（三好比呂作氏譯）オイレンベルク作ベリンデ（櫻田常久氏譯）を收む。四六版五百四十七頁（東京市神田區錦町三ノ九世界戯曲全集刊行會發行豫約價一圓）

醫學常識（第一卷）通俗的な醫學解説書として迎へられた『醫學常識』の第二回目の頒布本である。本卷には小畑惟清博士の『婦人病の種々相』川添正道博士の『姙娠と出產』唐澤光徳博士の『小兒の榮養』の三篇を收む四六判布裝三百七十四頁（東京市京橋區加賀町九東西醫學社發行豫約外非賣品）

明治維新史研究 東京帝國大學の文學部がもつ光輝ある史學會の編纂になるもので斯界の權威三十氏の研究論文を收めてゐる。これら執筆者の中には井野邊茂雄、尾佐竹猛、石井研堂氏らの如き民間學者をも網羅してあるのは、高踏的な官學を背景としてゐる史學會としては、深甚な考慮と英斷との拂はるものなるを副取され、それだけに本書がもつ價値の大なるものなることをも充分首肯せしめられる。開卷先づ、坪井、三上博士が序を寄せ、白鳥、平泉村川博士らは世界史上の明治維新を闡明し、政治、經濟、財政、法制の史的觀察は高橋、尾佐竹、三浦、小野諸氏執筆、宗教、外交思想、および社會問題、農村問題等については姉崎、辻、齋藤、田保橋、大熊、呉、竹川、中山、幽井、中村、小野、平尾氏らがその任に當り、ほかに羽仁、沼田、石井、今井、勝田、渡邊氏がそれ〴〵特殊の研究を發表してゐる。新進と老大家との別なく我が國現存の最高權威の稿をかくの如く網羅し得たとは學界のため喜ぶべきことといはねばならぬ。菊判八百二十三頁（東京市神田區細神保町九富山房發行三圓八十錢）

白井喬二集 現代大衆文學全集の第十九卷。長篇『月影兵五郎』『湯女神話』以下二十五種の快作を輯む。四六判布裝千二頁（東京市麹町區下六番町一〇平凡社發行豫約價一圓）

飛行機講義錄（第四卷）飛行機研究者の獨習書として斯界より多大の期待を以て迎へられつゝある東京蒲田町日本飛行學校唯一の飛行機講義錄は引續き今回第四卷が發行された內容は前卷同樣ボブリ假名付にて菊判に百五十餘頁に及び圖解の豐富なる讀者本位に親切なる編輯振りは何人にても理解し得らる校外生制度にして質問に對し同校教師が親しく解答し永久に指導する（東京蒲田町日本飛行學校出版部發行）

野良に戰ふ（中村孝助著）『土の歌』につぐ第二歌集である。『米も野菜も金さへ出せば來るものといつまで思ふか都市の人達』といふやうに、狙ひ狭められ行くやうな氣持ちの農民の反抗の歌が輯められてある。（東京市本鄕區森川町一紅玉堂書店發行七十錢）

誰にも出來る一坪貯蓄法（赤川菊村編）國民新聞の懸賞答案二十餘篇をあつめたものである。なる母出來さうだ思はれるものが歡る。（東京市神田區表猿樂町二東京書店發行特價四十五錢）

農村の人々に（神田正雄著）あ洲巡察士產として捧げられたもので『農村の荒廢とその對策』『模範となる丁抹の農業』および『ソヴエート露西の農民』の三篇を收む。菊判（東京市外下落合一三六七海外社發行二十錢）

世界美術全集（第二十七卷）古典派、浪漫派、バルビゾン畫派、獨朝末期、德川（享和、文政）時代を收む（東京市麹町區下六番町一〇平凡社發行豫約外非賣品）

名作落語全集（第一、十一卷）第一卷は『開運長者篇』第十一卷は『酒蓉居候篇』菊判截各冊四百餘頁（東京市神田區材木町二騒人社書局發行各冊五十錢）

世界經濟年報（第六號）ヴアルガの一九二九年第二期四半年分。四六判百九十一頁（東京市麹町區四番町九叢文閣發行八十錢）

學藝界

◇詠泉會 二十六日午後七時より大和町三丁目源信同官舍士師長風子居に於いて忘年句會を開く。

◇京城南柯支社 二十四日午後四時より櫻井町五木庵に於いて忘年句會を開いた。

◇英文學會々報（創刊）城大英文研究室に產聲をあげた。ジエーンアウステンのグリンプス（寺井邦男）ステーヴンスンの新聞（寺本喜一）お化け（批戯曲）最初の月給（李鍾洙）雜感（塔田功）致員祝感想（茶官舘）研究室の事ども（林原生）ミスターブランデンから佐藤教授へ、學內動靜及研究室のなか、などを掲載（城大英文學會發行非賣品）

◇朝鮮創作版畫會々合 廿五日午後二時より旭町一多田氏宅に會合第一回展及び研究會設立に就いて協議

◇曖の會 廿五日旭町青士會館にて

◇三木弘畫伯 明治町二丁目二に轉居

家庭の醫師 ペルメル

不思議にヨクヽク效ク

子供でも奥様でも誰にでも出來る「面白い！大懸賞!!!」

課題
一、家庭の醫師は○○○です
二、ペルメルの效力は何ですか
一、の○に適當な文字を入れること
二、ペルメルの主效の一つを書くこと

解答用紙 家庭の醫師ペルメルの紙函を破つて裏面へ解答を書き紙函に巻いてある帯紙を同封し二錢切手を貼つて開き封でお送り下さい

ペルメルは百貨店、藥店、化粧品店にあり品切の節は本舗へ御注文乞ふ

〆切 昭和五年四月廿五日

發表 昭和五年五月大毎大朝東日東朝

解答送先 大阪川口郵便局私書函第十二號 上山ペルメル商社京城家庭係宛

賞品

一等	友禪夜具一組	拾名
二等	子供自動車	二十名
三等	秩父座蒲團五帖	三十名
四等	安全剃刀 水谷八重子自署寫眞	百名
五等	ゴム製炊事前掛	五百名
六等	白色ペルメル一個	五千名

抽籤方法 この懸賞の解答正解者中から公平な抽籤によつて入賞を決定致します。審査及新聞社員立會の上で最も嚴正に執行します

興味 解答用紙はペルメル何れの紙函でもよいのですから幸運者は二十錢で友禪夜具一組を得るといふ大きな興味があります

ペルメル

ペルメルの主效
齒痛には 齒グキへ付ければスグ痛みが止り治る
怪我に火傷に 決して膿まず傷アトがツカぬ
アレ止 お化粧下として用へば化粧荒を防ぎ美人となる
濕布の代りに 咽喉ハレ・肺炎等の濕布代りにペルメルを外部に擦れば熱がスグ下がり快癒します
顏剃後に必ず 丹毒の侵入を防ぎ剃マケを完全に治します
アカギレ ヒゞ・燒箚 凡ての凍傷は一晩でコロリと治る

定價 小型二十錢 ポケット用四十錢 旅行用五十錢 徳用一圓 家庭用二圓

御注意 不思議にヨクキク ペルメル は一名を「家庭の醫師」と言はれてゐる位で、其の效力は驚くべき（しませんから）目下大懸賞販賣をしてゐる內にゼヒ！一個は御買求め置き下さい!!!

一家に一瓶！一人に一罐！火急時に役立つ!!!

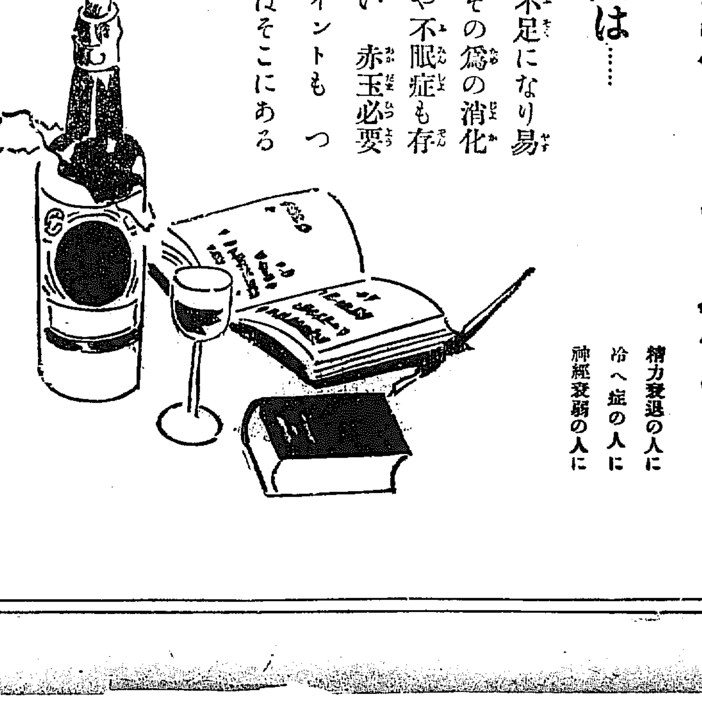
發賣元 大阪土佐堀三 上山ペルメル共同商社

赤玉ポートワイン

びみ じやう ぶどう酒

讀書人は……

運動不足になり易い その爲の消化不良や不眠症も存外多い 赤玉必要のポイントもつまりはそこにある

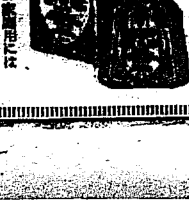


精力衰退の人に
冷へ症の人に
神經衰弱の人に

御用意は？

お重詰め料理に、お雑煮に使はねばならぬ味の素を暮の中にお忘れなく御用意を

味の素



宮內省御用達 味の素本舗 鈴木商店

お徳用には罐入がお得

新家庭日記（定價壹圓 送料十二錢）

日々の家庭料理に就いて親切に指導したる御婦人中心の日記です。附錄は奥様方にとつて無二の良參考書、權威ある內容は他に比類なし

12—M

朝鮮人部落を總督が視察
柳原氏からも大阪の事情を聽く

【大阪電話】齋藤朝鮮總督は歸任の途廿四日朝來阪正午大阪ホテルにおいて堺市の染料商柳原吉兵衞氏と會見在阪朝鮮人問題について種々聽取した同氏は稀にみる篤志家で同氏の工場にも多數の朝鮮人を使用し、今回特に總督の希望もあつて在阪朝鮮人の生活狀態を親しく見たいといふのである、齋總督は大阪市港區小林町の朝鮮人部落を視察した後神戸に向ひ午後九時四十三分神戸發列車で西下した

海上の猛火を冒し乘組員全部を救出
九龍浦沖合に祐漁丸座礁
カーバイトが引火

慶北警務局二十四日着報告によれば〔?〕鮮〔?〕會社所有發動機船祐漁丸（〔?〕十九噸）は二十三日午後十時十分〔?〕浦の東北沖合九龍浦北方約九浬の沖合一海里のヶ所で暗夜の爲進路を過つて坐礁し船底を破損したのでそこから海水が浸入した結果その船中にあつたカーバイトが浸り爆發火災を起こした同船が燃えさかる猛火につゝまれてゐるのを認めた〔?〕、九龍浦から消防隊卅一名が〔?〕署長指揮のもとに現場に急行したが、同船は既に貯藏の石油に引火して船部を燃して他は全部火焔につゝまれて火の船となつてゐるので容易に近寄れず消防隊員は必死の勇を鼓して活動した結果漸く乘組員十三名全部を救助して二十四日午前一時半引あげた船の損害は二萬圓に達する

御慶事反對の陰謀團
ブラッセルで逮捕

【ブラッセル廿四日發】ブラッセル市警察はベルギー皇室に對する陰謀あるを探知し犯人として一イタリー人を逮捕した、事件は右陰謀の外に伊白兩皇室間の御慶事に反對しイタリー司法大臣をも暗殺せんとしたもの逮捕されたるは共産黨員で名をピエルニといふ當年〔?〕である同官によれば去る廿日〔?〕地で〔?〕ロッコを暗殺の目的で潜入した〔?〕申出てゐる、これと同時に無政府主義者の一味が一月八日のイタリー皇太子殿下の御婚儀に列席のためイタリーに赴かれるベルギー皇帝皇后兩陛下一行の御召列車に爆彈を投げる陰謀を企てベルギー首相ジャスパー氏以下に對し右御婚儀を中止する様取計はぬにおいては暗殺すべしと脅迫狀を送つてゐたことも判明した

乘客に負傷者なし

廿四日午後四時半頃府内黄金町四丁目〔?〕で〔?〕荷物自動車が鍾路より本町〔?〕に行かんとしたとき光熙門行きの〔?〕キー車二百五號と衝突し、自動車は前車輪および泥除け、電車は中央昇降口を小破したが、乘客には何等異狀なかつた

茂麿王殿下御降下
きのふ勅語を賜る

【東京電話】廿三日天皇、皇后兩陛下に朝見あらせられた山階宮茂麿王殿下は二十四日午前十時五十分宮城に御參內、御學問所において天皇陛下より臣籍降下の勅語を賜はり左の如く葛城の御家名を賜ひ位記を賜はつた

陸軍步兵少尉　勳一等　葛城茂麿

授伯爵

敍從四位

次いで天皇陛下には正午千種の間に新伯爵、山階宮大妃殿下、筑波侯爵、同伯爵等に御名殘の午餐御陪食を仰付られた

岡崎町のボヤ

二十四日午前一時五分頃府內岡崎町一〇一清水宗太郎方より發火し午前一時十五分鎭火したが原因は温突焚口の不始末からであつた損害約十圓位

門松のお仕度

國難の正月でも門松は節約出來ない　しめ飾りもせねばならぬ　お正月も毎日に迫つて來たので、各所ではしめ飾りと門松が立ち初めた。朝鮮ホテルは廿四日、廿五日は府廳の玄關に門松が立つ、昭和の藩勇消防組の詰所では、數は略らぬが大きさなのが小さくなつた來た、節約の風が門松にも吹いて來たのである（朝鮮ホテルの門前）

師走の外貌 （F）
喧嘩で買ふ
からつぽの蟇口で一杯の酒にあり付迄

暗紫色のシャンデリアの下に、ストーブが燃えさかつてゐる、そのぐるりを取りまいて、現代らしい——少くとも現代の惡酬に沐くといつた裝備をもつ紳士淑女が、カクテルの盃をなめてゐると呼び給へ。——無駄そこはカフエーの靜だ。外には靜かに雪が降つてゐる。

ふり、横ざまにドアを押して飛び込んだのは、中年の勞働者だ。彼は、くたくたの帽子をテーブルに叩きつけ

ぐたりと椅子に腰を投げかけると

口を尖らして、フウッと溜息を吐いて

『ねえ姐さん、おでんはねえか』

『おでん、そんなものありませんわ。こゝはカフエーですもの——』

女給が遊戯したのも當然だが、注文した彼にも無理はない。彼はおでん屋臺と思つたのだ。ふと氣がついたその手——今現突の指輪を嵌けたその雙に闡明されてゐるのだ。

『ねえ旦那、お互げえにニッポンだ。お互げえに飲んでもいゝだらう。眼鏡なんぞかけて、いやに澄ましてゐなくても、一杯くれてもいゝでせう。から見えても、ケツをまくつたら、少々うるせえからねえ』

『彼は、〇〇土木請負業と染抜いた印半纏の襟をのぞかせ、牛ゾボンの膝を叩いて紳士等のテーブルに水を向けた。

紳士の〔?〕は、はじまつた。彼の〔?〕には、喧嘩をあけながらも時々ホロリと涙を落し、よだれを垂らし、泣き顔を出しては『畜生——』と呟くつぶやいた。

彼はけふ失職した者であらう

彼の蟇口には彼の悲觀のドンブリには、觸くちやの紙片れだつて這入つてはゐまい。

『君、何か事情があるんでせう』

『事情なんかあるもんか!』

『だつて妻子があるでせう』

『そんなこと知るもんか畜生!』

彼は、一々強がるのである。

『なア、お前なにニッポン人だ。おゝのために……あの宗匠丸を知つてるか』

彼は、さういつて又ホロリと泣く、臣ならべるの〔?〕が殼を離はれた。彼は自分の計畫を遂行せねばならない。彼は酒氣に事寄せて闖縁の男を激讃らしく足蹴にしたその瞬間に怒つた、怒ちまきおこつた喧嘩の嵐——客、女給、女將、コック等が立になつて、双方を引わけ、彼の勇壯者は戸外に突き出された。その刹那、バサリと大きなかまわぬが彼の懐中から路上に落ちた。女給が手早くそれをひろひ取つて中を調らべたが、無論、それはからぽであつた。

けれども彼は、喧嘩で酒を買ふことに成功した——失職の惱みに生きる悩みを酒の上によろけながらふらふらいて行く——

民事受付けはとても多忙
轉出の準備遽しくきのふでご用納め

暮れも押しせまつた京城の法院では年來の大移動を控えてすでに轉任の內命を受けた人々は

机の

中の整理を盛んにやつてゐり、家庭の方では荷物もすつかり纏りだした者もあるといふ手廻しの早いところをみせてゐる者もあるが、裁判事件の新らしい受付は依々おし迫まつても引きも切らぬ有様で地方法院の檢事局も民事部受付も大多忙である。係員は『訴訟事件は年末だからといつて途切れはしない、とりわけて今年は緊縮年といふわけ合からでもあるまいが、金錢の貸借關係のものが日々五六件づゝあるといふ有様だ、事件は廿八日までは受つけることになつてゐる』と、忙しさを一手に引受けた狀態である。地方法院刑事部は末廣部長を送り出すので、すつかり御用ずみで、これの第三次共產黨事件その他大物は來春に延期し、民事部は秋部長がかり

判決

いひ渡し二十六日の二件でお仕舞ひで加藤裁判長の第二部は廿二日九件をすまして御用收めをしてゐる。覆審法院高等法院はともに民事部刑事部も廿四日で事件のかたを一蹴つけて、異動後の準備とその整理にかゝつて忙しさうだ

日本大衆黨の會見申込承諾

【東京電報】民政黨は日本大衆黨の濱口總裁に對する會見申込に對し承諾するところあつたが、一方これを機として今後反對各派で解散回避のため一部で傳へられるが如く倒閣、大衆黨各派の會見を不純な動機より發し來たることもある民政としてはこれを一蹴し、あくまで既定方針の解散に一路邁進の決意をかためてゐる

違反者は六件だけ
西大門署の度量衡檢査

西大門署では二十四日午後一時から管内の度量衡器の一齊檢査を行つたが、非常な好成績で、府外延禧面佛光里一二三番地、趙容吉が東大門市場から購入して自宅に運搬中の大豆五十七キロ（四斗）中二キロの不足を發見した外五件、不正衡器二件を發見改造を命じた程度であつたが、近日中に再度の檢査を行ふはず

昨年よりも增加す
廿二日までの年賀郵便

年賀郵便の特別取扱ひは二十日から取扱ひ始められたが、廿二日までにおける京城府內各郵便局の引受數は京城九八、〇八四、光化門三三、八九八、西大門六、三八四、東大門二一、四五六、龍山六五、七八六、計二三五、六〇八、又到着數は京城二八、〇六八、光化門八、九〇〇、西大門一、五六〇、東大門二、九七四、龍山七、七三八、計四九、二四〇にして前年同期に比し引受けは一分到着は一割一分を增加して居る

木を伐る廢帝

（寫眞は廢帝）

【和蘭ドールン廿三日發】歐洲大戰後退位して蘭地に隱棲中のドイツ前皇帝ウイルヘルムは同地附近に働いてゐるオランダ人の勞働者廿五名に對しクリスマスの贈物を配附した、その中にはコーヒー、茶、菓子の外彼が健康保持のため自ら伐り倒しかつ斷つた薪若干も入れてあつたカイゼルはこの贈り物を配布した後、又もやベンチンクのアメロンゲン城へ日課の伐木をなすため出て行つた、同城内は彼の所有に屬してをりすでに一年半ばかり毎日伐木をやつてゐるのでもはや伐倒す程の樹木もないやうになつた彼はまた世界各地から數百枚のクリスマス、カードを受取つた

佛全權任命

【パリ廿三日發聯合】ロンドン會議參列のフランス全權以下左の如く決定發表された

全權

國務總理　タルデュー

外務長官　ブリアン

海軍長官　レーグ

植民地長官　ピートリ

駐英大使　フリユーワオー

專門委員

國際聯盟佛國〔?〕西亞務局長　ルネ、マッシグル

海軍大學教授　アンリー、モアロー

なほその外海軍々令部長ヴィオレー中將、デュット、ゼノン少將その他上下兩院議員も任命のはず

卅三萬圓の大訴訟を提起
捨てられた女から富豪を相手取つて

この不景氣の緊縮年にしかも師走のをしせまつた廿二日に京城地方法院民事部の受付をびつくりさせた大訴訟が現れた、しかも印紙貼用の代價が一千二百圓、訴訟價格は三十三萬六千圓といふ素晴らしい事件である、原告は府內通洞六九番地といひ妙齡廿二歳の女性・相手は京城切つての大富豪〔?〕といふ人物だけでも興味をひくが、訴訟の內容は〔?〕請求訴訟で、原告が十七歳の時のまだ通學時代に、獻身であるとの被告の誘惑に、すつかり身を任せたが、六年後の今では別にすつかり見捨てられた一人としてくらすにかつたといふので前記金額の請求におよんだものであるが、京城地方法院十年この方の巨額の事件だといふので〔?〕部長によつて來春早々裁かれる第一回口頭辯論は非常に注目されてゐる

兩巨頭につき近く最後の手續
司法首腦部間で熟議をこらす

【東京電報】小橋前文相および降旗元太郎氏の處置については前者は起訴後者は起訴猶豫に檢事局の方針が決定してゐるが、手續きについては研究の余地があるので二十四日も午前十時より鹽野次官、〔?〕檢事正は小山檢事總長および大審院の林次席檢事を加へて熟議をなして居るが多分二十四日中に右問題に對する檢事局全部の打合せを遂げ、司法大臣の最後の指揮を仰ぐ運びとならう

コドモのテキストで內地の放送を聞かす
坊ちやん孃ちやん方へ DK新春よりの計畫

新春よりの計畫としてDKが坊ちやん孃ちやん方へニュースを放送した。先般聽取者より募つた希望事項に鄭ひ前記方面には改良が加へられて來たが、各家庭とも子供本位の

聽取の

時間に一段と興味を加ふる子供の時間に內地の子供の聽取者が放送して居る子供の時間を中繼して、全鮮の坊ちやん孃ちやんに懷かしい內地の放送をお聞かせする事になつた。この放送は日本放送協會の「コドモのテキスト」に全部掲載されてゐるもので京城放送局ではこの新年號から御希望の方にはお頒ちする事になつた「コドモのテキスト」は要國な色刷の繪本で一ヶ月中に放送される子供の時間十數番が掲載されてをり、毎月一年の坊ちやんにも孃ちやんにも面白く讀め綺麗な前の本として美しい繪本である上に課外讀本としても

好個の

讀み物でラヂオを聞きながら見れば一層面白くためになるので各方面で多大の好評を博し、すでに學校方面から大部の豫約もあり目下DKで發送中であるが、一部二十二錢ださうだ

實習益金を獻金
奇特な驪州普校生

京畿道驪州公立普通學校は優秀な成績でこの實習地を有することにおいて道內では有數な普通學校とされてゐるが同校では、この實習地より上がる收益金は全部職業生徒に分配する慣習になつてゐる所が本年は同校の校長から『日本は今六十億の借金を背負ひ込み、かつ又今まで外國にだすことゝとめてゐた金を明年一月から自由に輸出してもよいといふことになるからもしわれわれ國民が消費を節約せず又國家が借金を返濟せずにゐると日本の金は澤山外國に出てしまひます』と節約を訓話すると生徒等は自發的に今度の實習地純收益四十二圓を國債償還資金に獻金したいと申出たさうで道學務課では非常に奇特なことゝ喜んでゐる

少女の皆様

大變々々、日本一の少女俱樂部、大評判の五大附錄つき新年號が賣切れさうです。早く〳〵本屋へ!

普通學校生徒が獻金

陜川郡新倉公立普通學校第四學年生細井實は左の手紙に金五圓を添へ獻金方を同校長を通じ申し出た（陜川）

けん金

先日父や母が新聞を讀んで居られるそばで聞いて居ましたら日本は外國から多くのお金をかりて困つて居るので皆さんがお金をけん上して居るといふことでした

私はねてから考へました父母からいたゞいて貯金してあるお金をあげたいと思ふて父母に相談しましたらそれはよいことだからあげなさいといはれました。わづかですが先生此のお金をあげて下さい

どうかお願ひ申し上げます

江東炭運搬鐵道
勝湖里高飛里間に敷設

江東炭鑛會社では江東炭搬出のため朝鮮鐵道の勝湖里驛を起點として高飛里間に運搬鐵道を敷設することになり關係者間で目下內交涉中であるが正式契約の成立は明春となる見込である、契約が成立すれば直に認可の申請をする筈であるが大村鐵道局長も同鐵道の敷設には同意を表してゐるので容易に敷設の運びとなるものとみられてゐるが、測量土地買收等に少くとも一年は要するので竣工は明後年になるであらうとみられる（平壤）

大藏省證券發行限度擴張

【東京電報】明年度剩余金は追加豫算財源をみこめば一千萬圓前後と殆ど枯渇の狀態にあり政府は剩余金收入の關係上大藏省證券發行限度を擴張する必要ありとし明年度豫算にこれに對する總額百廿二萬二千圓增加を計上してゐるが發行限度現在一億圓を一億五千萬圓に擴張することにならうと

發電機增設

朝鮮電興會社の一日の發電能力は從來八千五百キロワットであつたが平壤府の電氣統制と西部の配給區域の擴張に伴ひ現在の發電能力では電力供給不足となるので新に一萬二千五百キロワットの發電能力を有する發電機二臺を据付けることになり認可申請中であつたが十八日附を以て認可の指令があつた（平壤）

高等學校入試

【東京電報】昭和五年度各官立高等學校高等科入學試驗は各校一齊に三月十七日より擧行に決定し、文部省は廿四日官報を以て選拔試驗科目、日割表を發表することゝなつた

森判事ら陞敍決定
きのふ閣議で

二十四日の閣議において左の人事決定した

朝鮮總督府判事　森烈

朝鮮總督府檢事　千賀卿市

敍高等官二等（各通）

辭令
十二月廿三日付

任朝鮮總督府獸疫血清製造所技師（七等）　總督府獸疫血清製造所技手　赤澤征雄

陞敍高等官二等　總督府稅關技師　小島太八

依願免本官　總督府技師　高崎齊

アナウンス

……ニューヨークは目下フートボールのシーズン、土曜日の各グラウンドは各大學のファンを狂喜せしめてゐる▲米國にフートボールはラグビーに似て非なるもので、ラグビーに比し一層猛烈なる肉彈を演じ死傷者極まりない▲野球國のアメリカにおいてフートボールの盛況は却つて例外であるさうだ……渡米中の〔?〕鐵道野球部長の近信……

昭和五年度 商店日記 無代進呈

商店界新年號附錄として無代進呈

從前は定價一圓にて販賣して來たものでありますが、今回これを改善完備して商店界の附錄としたものです。知らず識らず科學的經營が出來て利益が擧るので每年好評。

商店界は全國の有名書店で販賣

此獨特の內容を見よ

[illegible]

誠文堂商店界社

ミルクの良否を愛兒の身体で試驗するは愚の愚

學理　世評　輿論に從ひヒシにきめるが賢の賢

ヒシ ミルク

大阪市東區道修町　〔?〕株式會社

學生募集

東京齒科醫專

入學試驗、三月十五日、十六日

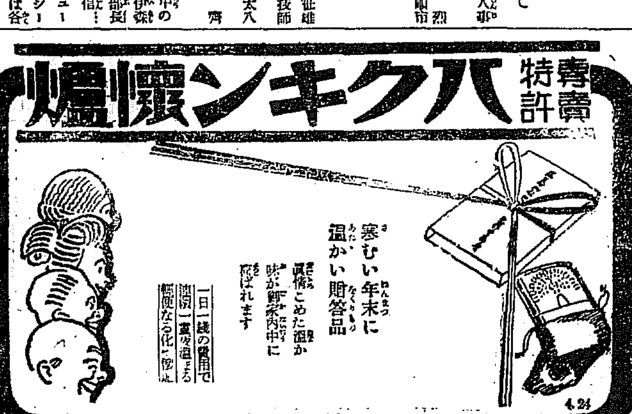
願書受付、二月一日ヨリ三月十四日マデ

願書用紙本校ヨリ交付

學則要覽郵券二錢

東京市神田區三崎町

專賣特許 ハクキンシ懷爐



寒むい年末に温かい贈答品

眞情こめた温かい味が御家內中に喜ばれます

一日一錢の費用で清潔一晝夜温まる輕便な文化的懷爐

大阪市 矢満登商會

各百貨店金物店ニアリ

年末御相談

恩給金融

秘密嚴守●迅速解決●〔?〕

親切第一 誠實一貫

仁川府宮町

森田耕

京日案內

五號活字十五字詰五行一回壹圓五拾錢　一回增毎に五拾錢　料金ハ前納ノ事

女中　入用 年齢二十二才位までの內地人にして身體強健なる者を望む來談あれ　京城〔?〕丸三商會

貸家　吉野町一ノ六五　敷地百坪餘二階家〔?〕

女給　數名募集　本人來談あり度し　京城長谷川町　花月食堂支店

貸家　黃金町六丁目〔?〕

恩給　低利即決〔?〕京城府永樂町〔?〕マルナカ商店

商券　三越、三中井、平田、〔?〕商品券買入ます〔?〕兒玉商店

恩給　京城府竹添町一ノ八二〔?〕

ほね　つぎ、うちみ、治療所〔?〕

修繕　一番安く出張ス〔?〕本町四丁目〔?〕

運命の浪 [198]

遠藤柳雨作　多田毅三畫

暗黒街の女 (二)

牛田の部下になつて働いて來た不良少年の村田金一は、殺された女優瀬生のふところから、一千五百圓といふ金をすりとつて、ァノ戰鬪の中をかけぬけて、いよいよ逃げ場に困つたので、自分の親分牛田と闘爭のあつた、阿久澤の自動車に逃げ込んだ、あの時のまゝの薄穢い洋服、といふ立派だが、ボロボロの洋服、無論上下チグハグの、それを着て居た、あの時は帽子はいたゞいて居なかつたけれど、いまみると鳥打帽の、クチャクチャになつたのを、頭上にのせて居た。

金一は海岸からどこかへ逃げいださうと考へでもしたのか、その海岸を行つたり來たりして居たが、

いま二人が陸に上つて來るのをみて、その後からスタスタついて來た。

『變な人ねえ、二人の後からつけて來てよ』

瀬のついた榮江は、さういつて麗潤に注意した、その場所がくらかつたので、かつて互ひになじみでありながら、顔がわからないので、その人と双方とも知らなかつた、麗潤は無論海面々である

『不良でせう、上海にはあんな奴が澤山居ますから、觀察でも敲ひたいのでせう』

二人がくらい海岸から、明るい市街へでるまでついて來たが、金一の方で榮江を先にみいだした、

『あゝ、東京に居た女の人だ、おいらア病院に入れて貰つたねえ』

と、大きな聲で叫んだ。

それと聞いた榮江も、明るい燈火に金をみた。

『あら、お前さん』

と、呆れて立どまつて、やつと金一をいふことが分つた。

『瀬香さんの、叔さん』

[illegible]

いて來たんだぜ、一緒につれて行つておくれよ』

いひながら麗潤の方をジロジロみた。

『誰です榮江さん知つて居るの』

『えゝ、知つて居るのよ』

榮江は麗潤に金一のことを說明した。

『さうですか』

『この人の姉さんの瀬香さんといつて、いまこの上海に來て居るの』

『これッ姉さん、何の姉さん……』

と、金一は狂喜した。

『來て居る上海に……』

『えゝ、來て居てよ』

『どこに居るか御會はしてお異よ、どこに居るの、どこに居るの』

金一は喉ずるやうに聞いた。

榮江はそれには答へずに、麗潤の方を向いて、

『兎に角、瀬香さんとこへ行きませう それとも麗潤さん、あなたどこかへ私をつれていらつしやるお心算』

と、いつた。

麗潤も別にそこまで決定しては居なかつたので

『いや、まだそこまでは、ぢやア兎に角、瀬香といふこの少年の姉さんのところへ參りませう、萬事それからのことにいたしませう』

すぐにそこから自動車を命じて三人は上海アパートといつて聞くと、アパートの事務所がでて來て

『榮江さんとおつしやる方でしたら、このお手紙をわたして置いてといおつしやつて、さつさとおでかけでございます』

一封の書面を榮江の手にわたした。

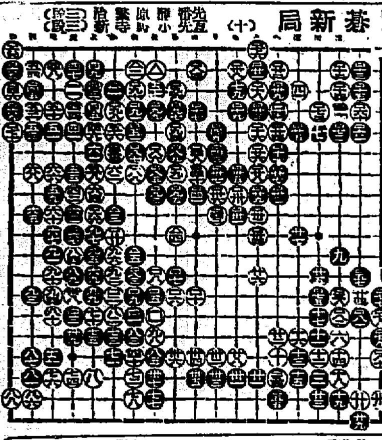
出版界

▲日本家庭大百科事彙(全三卷) 富山房發行の本書は豫約申込總數完全に十萬を突破、現に第一卷は一一六二頁第二卷は第一卷よりも約三二〇頁を增加して一四八二頁共に全部配本を完了し引續き第三卷も、この兩卷に劣らぬ大規模で着實な方針の下に更に第一卷よりも四八〇頁を增して一六四三頁といふ大冊を完成、新春匆々配本の手答で、斯界の老舗而かも實力の豐富を以つて聞えた同社が、編輯と印刷とに完璧の上にも完璧を期し一切の打算を超越して新時代の文化に貢獻しようといふ犧牲的な奉仕ぶりを發揮してゐるが故に本書の總卷たる第三卷は蓋し昭和五年の新春劈頭に我が出版界の一大偉觀として迎へられることであらう。

讀者らん

▲鋼鐵完備の獵犬英が都合により至急讓ります(京城若草町三三久保)▲二十三日の午後五時過ぎ頃府廳の向ふでお會しました御婦人の方へ私は大失禮ですが明石さんではありませんか本欄まで御知らせを乞ふ(知りたき者)▲東大門通り二丁目朝鮮銀行の交換手は實に親切丁寧、氣持ちのよい事近頃に無い珍しくさすがは銀行だナーと感じた(本町特當生)▲近頃の電燈はおそろしく暗い夕方などは殊に甚だしく仕事も出來なければ讀書も出來ぬ僞だ十六燭光の下で讀書が出來ぬやうなことは電燈の作用をみない全く困る電氣課の擔當によるか(惡愼生)▲可愛らしい『ちん』犬を離か飼ふてやつて下さる方はありませんでせうか生後三ヶ月位のものです(寶來町三丁目二四鈴木方山根信太郎)

圍碁新局 (十)



演藝案内

大正館 廿四・廿五・廿六日(三日間限り) 蒲田・大衆玉篇と以要帝王篇上映 大衆的名畫大會 特別料金 階下大人二十錢 小人十錢

阪妻プロ超特作時代映畫 安田憲邦監督 片岡清撮影 **鼠小僧次郎吉** 十卷 時は天保晩年の秋、妖盜の色濃き江戸八百八町の唱に虐げられたる者の爲に…

松竹蒲田特作現代映畫 池田義信監督作品 **愛人** 十卷

東亞俱樂部 二十三日より歳末第三回大奉仕興行 大東キネマ京都時代部特作 江原太郎監督作品 時代劇 **鐵騎一番乘**

中央館 マキノキネマ 二十三日より封切大公開 **飛龍の嵐** 全四卷 **ヨランダ姫** 全十卷 **道中双六** 全七卷

日東カセ樂

内科 レントゲン科 長谷川医院 醫學士 長谷川興一郎 龍山兵營町 電話(龍山)七四番

當籤番號御披露

昭和四年十二月二十四日嚴正抽籤 (於東京)

品質日本一 ヤマサ醬油 九升樽詰 景品

等級	景品	番號					數
一等	銘仙夜具四枚組壹組	8191					一枚
二等	式枚綴毛布壹枚	167 1670 1754 1816 2047 2845 3085 3884 4158 4579					十枚
三等	メリヤスシャツ上下壹組	19 97 165 186 201 251 340 443 455 464	628 685 759 866 1089 1092 1335 1615 1825 1830	1373 2050 2153 2173 2334 2399 2858 2888 3504 3505	3577 3630 3700 3759 3777 3872 3941 3960 4066 4108	4219 4448 4489 4547 4581 4640 4689 4736 4766 4908	五十枚
等外	上等大判タオル壹枚	御買上の際お渡し致しましたタオルを等外景品と御承知願ひます					殘全部

一、引替期限 昭和五年二月限 (以後無効)
一、當籤番號 各組共通
一、景品引替 券面扱店

宮内省御用達 千葉縣銚子町 ヤマサ醬油株式會社

ノーシンのむので仕事がズンズン

家には國旗と國產品

優良國產推奨

レート化粧料デー

良い品質を皆様に御取次する全國レートデー

レートデーの幟旗やポスターの掲げてある最寄の販賣店で御買上げ下さい 親切第一に奉仕致します

優良國產品に對する需要家の御援助は國內產業を振興せしめ良品廉給を促進し、各家庭經濟の上に繁榮を齎すのであります

弊舖は化粧品業者として常に美容と健康との爲め、日本の自然と邦人の體質並に生活に立脚して外來品の眞似能はざる研究の達成と、その效果に於て舶來品に優る實用本位の化粧品を最廉の價格を以て供給することに、全力を擧げて居ります。どうぞ弊舖製品に御信頼と御引立を願ひ上げます。

全國販賣店協力参加

優良國產賞受領 產業功勞賞受領

品名	特長	價
レートクレーム	香應ある美肌料	一圓・七五・四五・三〇
レートメリー	一分間化粧料	六〇・三五
レートフード	一瓶一家の美容料	五〇・三〇
レート固煉白粉	專賣特許純無鉛	六〇・四〇
レート煉白粉	同	三五・二〇
レート水白粉	お徳用な水白粉	三〇・二五
レート粉白粉	一番徳用な粉白粉	三五・二五
レート紙白粉	お化粧直しに	二五
レート棒白粉	純東コンパクト以上	一、〇〇
レート五色白粉	絹實空顆白粉	五〇(水)・六〇
レートドリン	新式の白粉下	一五・二五
レートほゝ紅	豐麗な健康色	三〇
レートロべニ	新式のべニ	三〇
レートマユズミ	地毛の黒さ	三五
レートポマード	良質煉香油	六〇・四五・三〇
關五十番ポマード	純植物質煉香油	五〇
關西製クリーム	純植物質ポマード	六〇
レートローション	フケ取り香水	一、四〇
レート清凉香油	フケ取と養毛	一、〇〇
レートソプラ	肌を美しく美の水	三〇
レート乳白化粧水	脂肪性と男子向	五〇
レート美容水	白粉のトキ水	四〇
レートアプラトリ	爽快の感を與す	一〇
レート香水	百花の精	五〇
レート石鹸	廉價な高級石鹸	二〇
レート歯磨	効力五倍の歯磨	一〇

東京 平尾贊平商店 大阪

仁川出帆 山下汽船 川崎汽船

●宇和島丸 阪神 十二月 日
●春日丸 阪神、名古屋、京濱 十二月 日
●神田丸 阪神 十二月 日
●金城丸 門司、阪神 十二月廿五日
●關門丸 門司、名古屋 十二月廿七日
●東裕丸 門司、阪神 十二月廿七日
●第五御影丸 月 日

山下汽船 川崎汽船株式會社 協同海運株式會社 電話八二〇・八六七番

大阪商船汽船出帆

●神戸、大阪行(群山、木浦經由) △温州丸 十二月卅一日 △十四小野丸 △神天丸 △布城丸 △ひ上り丸 △天運丸 十二月廿六日
●名古屋、淸水、橫濱、東京行 △背山丸 △江ノ島丸 △紀勢丸 十二月廿五日・廿七日・廿八日
●大連行 東運丸 十二月廿八日
●長崎、鹿兒島、三角行 東丸 一月四日
●濟州、元山丸 出帆
●濟州、東丸 十二月廿三日
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 十八小野丸 十二月 日

內地各港出帆主要航路

●歐洲行毎月一回 ●濠洲行毎月一回 ●南米行毎月一回 ●孟買行毎月二回 ●北米行毎月二回

大阪商船株式會社 京城代理店 仁川支店

辰馬汽船仁川出帆

海福丸 十二月廿三日 辰山丸 十二月 日 主基丸 十二月 日 大新丸 十二月廿七日 天長丸 十二月廿五日 常春丸 十二月廿九日

朝日組回漕部 仁川代理店

嶋谷汽船仁川出帆

仁川、群山、木浦、釜山、大阪、神戸、名古屋 ○ 大連天津直行

日本北海道行(樺太) 朝成丸 長成丸 大成丸 十二月卅一日

鎭南浦 仁川

仁川出帆 尼ヶ崎汽船

阪神直航 日津丸 十二月廿五日 第八萬榮丸 十二月 日 阪神丸 十二月廿六日 玉城丸 伏見丸 百山丸

高杉回漕部 仁川海岸町(電話五九番)

朝鮮郵船

博多航路(博多行) 漢江丸 一月一五日 仁川發
咸北丸

○仁川出帆(代理店國際運送支店) 東京行 大連丸 大阪行 芝浦丸 長崎三角 鹿兒島行 興南丸 木浦行 昌原丸 濟州行 ○木浦出帆(代理店國際通運木浦出張所) ○釜山出帆(取扱店大池回漕部) ○元山出帆(代理店國際通運支店)

●釜山出帆(取扱店釜山本店) 麗水行 各港寄港 毎日午前十時半 統營行 馬山行 木浦行 浦項行 方魚津行 ●木浦出帆(扱店木浦支店) 釜山行 各港寄港 毎日午後八時

●日本郵船出帆 歐州行 伏見丸 桑港行 大洋丸 濠洲行 ▲右之外各地共臨時臨時船ヲ配船致シ船賃ノ潤澤ヲ取計ヒ居候

朝鮮郵船株式會社 京城南大門通り